

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	1 項	社会福祉費		第 節			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保
	1 目	社会福祉総務費		()			(3)	地域福祉の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P 153	中 事 業		民生委員関係費			
事業コード		002-103-001-00371	事 業 名		民生委員・児童委員確保対策事業			
目的及び事業内容		<p>1 目 的 民生委員法及び児童福祉法に基づき、社会の奉仕者として厚生労働大臣から委嘱を受け、配置されている「民生委員・児童委員」の活動を推進し、社会福祉の向上を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 石巻市民生委員児童委員協議会への交付金を交付する。(事務局：市協)</p> <p>(2) 石巻市民生委員推薦会を開催し後任候補者を県に進達する。</p>						
取 組 実 績		<p>1 石巻市民生委員児童委員協議会へ交付金を交付した。</p> <p>石巻市民生委員児童委員協議会交付金</p> <p>(1) 活動費 @38,700円×実数346人=13,390,200円</p> <p>(2) その他の経費 離島船賃(日帰り往復)田代島：28,800円、網地島：21,600円 計50,400円</p> <p>2 石巻市民生委員推薦会を開催した。</p> <p>石巻市民生委員推薦会開催費用</p> <p>(1) 報 酬 28,500円</p> <p>(2) 報償費 5,032円</p> <p>(3) 旅 費 1,340円</p> <p>(4) 役務費 16,000円</p>						
成 果		<p>社会福祉の向上を図るために、石巻市民生委員児童委員協議会へ交付金を交付し、石巻市民生委員児童委員協議会及び地区民児協が行う研修、活動に要する経費の一部として活用された。</p> <p>上記により、民生委員・児童委員としての職務遂行に必要な知識及び技術の習得により、地域の実態把握と福祉向上が図られた。</p> <p>また、民生委員推薦会を3回開催し、後任候補者(民生委員9人、主任児童委員1人)を宮城県へ進達した。</p> <p>※ 民生委員・児童委員の欠員数 33人 (平成28年3月31日現在)</p>						
成果に係る評価		<p>石巻市民生委員推薦会を開催し、後任候補者を県に進達しており、民生委員・児童委員の活動を推進していく上で、この事業は継続する必要がある。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	14,968,000		13,491,472		12,000			13,479,472

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	社会福祉費		第1節	お互いに支えあい生活で きる仕組みを構築する		()	
	1 目	社会福祉総務費		(1)	みんなで支えあう地域 づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ		P 45	中 事 業		社会福祉関係助成費			
事業コード		004-001-001-00089	事 業 名		社会福祉協議会運営費補助事業			
目的及び事業内容		1 目的 社会福祉協議会が行う事業、又はその運営費相当分に対し補助することにより、社会福祉の増進を図る。 2 事業内容 社会福祉法人石巻市社会福祉協議会への運営費助成						
取組実績		石巻市社会福祉協議会の運営費（本所・支所職員にかかる人件費相当分）に対する補助を行った。						
成 果		地域福祉の総合的な支援機能を備えている社会福祉協議会に、運営費を補助することで同法人の石巻市全域における、社会福祉事業の効率的な実施と活動を推進することができ、社会福祉の増進に寄与することができた。						
成果に係る評価		地域福祉の増進には欠かせない法人であり、きめ細やかな福祉サービス提供のため継続が必要である。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	115,248,836		115,248,836					115,248,836

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	社会福祉費		第1節	お互いに支えあい生活で きる仕組みを構築する		()	
	1 目	社会福祉総務費		(1)	みんなで支えあう地域 づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ		P 51	中 事 業		地域福祉推進関係費			
事業コード		004-002-001-00563	事 業 名		地域福祉計画策定事業			
目的及び事業内容		保健福祉施策の総括する計画として、また、市民と行政との協働を基盤として、各個別分野での取り組みを横断的かつ効果的に推進していくための指針として策定した地域福祉計画第2期(計画期間平成24～28年度)の推進を図る。 また、地域福祉計画第3期(計画期間平成29～33年度)を平成27年度より2か年で策定する。						
取組実績		1 地域福祉委員会の開催 (1) 開催日 平成27年7月22日(水)第5回地域福祉委員会 内容：地域福祉計画第3期の策定について、地域包括システムについて 平成27年11月13日(金)第1回地域福祉委員会(計画策定に係る委員会開催) 内容：地域福祉計画(第2期)と第3期計画策定方針について (2) 経費 報酬 180,500 円 需用費 59,403 円 旅費 7,178 円 役務費 20,266 円 委託料 1,533,600 円 2 出前講座(地域福祉のはなし)の開催 1回						
成 果		平成25年3月に策定した地域福祉計画第2期(計画期間平成24～28年度)の進行管理及び個別計画の進捗状況の把握と推進を図った。また、前回計画策定時は1か年で策定していたが、スケジュール的に厳しかったという反省から第3期計画は策定期間を2か年とすることにより、平成27年度は庁内関係課による検討及び住民アンケートの実施等の準備期間に充て策定に取り組むことができた。						
成果に係る評価		今後は、アンケート集計結果を基に本市が抱える課題を抽出し、それらを第3期計画に反映させるよう関係各課と連携しながら策定作業を進めていく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	2,415,000		1,800,947		900,000			900,947

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	()	()																		
	1 項	社会福祉費		第 節		()																			
	2 目	総合福祉会館費		()		()																			
実施計画掲載ページ			中 事 業		うしお荘・みなと荘管理費																				
事業コード			事 業 名		総合福祉会館うしお荘・みなと荘運営事業																				
目的及び事業内容		市所有の施設について、地元の福祉団体協議会に管理運営を行ってもらうことにより、広く地域住民の利用に供し、もって福祉サービスの向上を図る。																							
取 組 実 績		<p>1 指定管理者導入の指定期間 平成24年4月1日から平成28年3月31日まで（4年間）</p> <p>2 年間の利用状況</p> <p>(1) うしお荘 開館日数 295日 施設利用者数 21,521人</p> <p>(2) みなと荘 開館日数 289日 施設利用者数 26,568人</p> <p>3 施設の概要</p> <table border="1"> <tr> <td>施設の名称</td> <td>総合福祉会館 うしお荘</td> <td>総合福祉会館 みなと荘</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>石巻市流留字七勺21番地</td> <td>石巻市八幡町一丁目6番22号</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>年額 5,721,695円</td> <td>年額 9,886,005円</td> </tr> <tr> <td>施設内容</td> <td>大広間、談話室、和室(2)、会議室</td> <td>1階：湊こども園 2階：子育て支援室、放課後児童クラブ、事務室、図書室、集会所 3階：講座室、会議室、焼成室、災害用備蓄庫</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>無料</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td>石巻市渡波地区福祉団体協議会</td> <td>石巻市湊地区福祉団体協議会</td> </tr> </table> <p>平成27年4月1日より、現在地において移転新築し供用開始した。</p>						施設の名称	総合福祉会館 うしお荘	総合福祉会館 みなと荘	所在地	石巻市流留字七勺21番地	石巻市八幡町一丁目6番22号	指定管理料	年額 5,721,695円	年額 9,886,005円	施設内容	大広間、談話室、和室(2)、会議室	1階：湊こども園 2階：子育て支援室、放課後児童クラブ、事務室、図書室、集会所 3階：講座室、会議室、焼成室、災害用備蓄庫	利用料	無料	無料	指定管理者	石巻市渡波地区福祉団体協議会	石巻市湊地区福祉団体協議会
施設の名称	総合福祉会館 うしお荘	総合福祉会館 みなと荘																							
所在地	石巻市流留字七勺21番地	石巻市八幡町一丁目6番22号																							
指定管理料	年額 5,721,695円	年額 9,886,005円																							
施設内容	大広間、談話室、和室(2)、会議室	1階：湊こども園 2階：子育て支援室、放課後児童クラブ、事務室、図書室、集会所 3階：講座室、会議室、焼成室、災害用備蓄庫																							
利用料	無料	無料																							
指定管理者	石巻市渡波地区福祉団体協議会	石巻市湊地区福祉団体協議会																							
成 果		地域に密着した施設運営をすることにより、地域住民の健康増進、教養の向上及びレクリエーションなどにより、広く地域住民の利用に供することができ、福祉の増進が図られた。 また、新みなと荘については、集会所的要素に加え、一時避難所機能も備えており地域の防災拠点としての活用も図られている。																							
成果に係る評価		指定管理者制度により、地域に密着した円滑な管理運営が行われており、地域の福祉・防災拠点として重要な施設として位置付けられている。																							
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	16,933,537	16,912,232				16,912,232																			

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	復興計画	安心して健やかに暮らせるまち	()																
	1 項	社会福祉費		第 5 節		自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()															
	3 目	障害者福祉費		(2)		暮らしやすい生活環境を構築する		()															
実施計画掲載ページ			P73	中 事 業		障害者福祉費																	
事業コード		004-005-002-00107	事 業 名		障害者援護事業																		
目的及び事業内容		在宅障害者の自立更生と社会参加の促進を図る。 1 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳交付事務 2 身体障害者・知的障害者相談員設置 3 在宅障害者等社会参加促進助成券の交付 4 知的障害者グループホーム体験ステイ事業の実施 5 在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成 6 難聴児補聴器購入助成 7 重症心身障害児者短期入所利用支援助成事業																					
取 組 実 績		<p>1 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳交付事務 各種手帳の交付状況（所持者数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>身体障害者手帳</th> <th>療育手帳</th> <th>精神障害者手帳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>6,040人</td> <td>1,119人</td> <td>779人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>5,979人</td> <td>1,165人</td> <td>858人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>5,928人</td> <td>1,222人</td> <td>952人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 身体障害者・知的障害者相談員設置 身体障害者相談員16名、知的障害者相談員2名を設置し、相談支援を行った。</p> <p>3 在宅障害者等社会参加促進助成券（タクシー券・自動車燃料券） 在宅障害者等の移動を支援し、社会参加を促進した。 平成27年度実績：交付者 3,219人、助成総額 44,621,500円</p> <p>4 知的障害者グループホーム体験ステイの推進 平成27年度は、実施する事業所がなかった。</p> <p>5 在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成 居宅において酸素濃縮器等の使用に要する電気料について、助成金を交付した。 平成27年度実績：助成人数 127人、助成総額 2,544,000円</p> <p>6 難聴児補聴器購入助成 身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児に対し、補聴器の購入に要する費用の一部を助成した。 平成27年度実績：計 4件（交付 1件、修理 3件）、助成総額 109,000円</p> <p>7 重症心身障害児者短期入所利用支援助成事業 重症心身障害児者に対し、圏域外の短期入所施設を利用した際の燃料費相当額等を助成した。 平成27年度実績：計 8件（利用者3人）、助成総額 80,216円</p>						年度	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者手帳	H25	6,040人	1,119人	779人	H26	5,979人	1,165人	858人	H27	5,928人	1,222人	952人
年度	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者手帳																				
H25	6,040人	1,119人	779人																				
H26	5,979人	1,165人	858人																				
H27	5,928人	1,222人	952人																				
成 果		身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持者に対して関係機関との連絡調整により必要な各種福祉サービス利用についての情報提供を行うことができた。 また、相談支援及び各種援護事業の援護を行ったことにより、障害者の地域における自立と社会参加の促進が図られた。																					
成果に係る評価		障害者本人や家族の高齢化が進んでいるため、今後もそれぞれのニーズを把握して適切な支援を行うように取り組んでいく必要がある。																					
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	75,148,000	66,879,390	993,000			65,886,390																	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																															
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																															
	4 目	障害者自立支援費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																															
実施計画掲載ページ		P 73		中 事 業	自立支援給付費																																	
事業コード	004-005-002-00108		事 業 名	障害者自立支援給付事業																																		
<p>目的及び事業内容</p> <p>障害児を含む身体・知的・精神障害者に対し下記の福祉サービスを実施する。</p> <p>1 介護給付（ホームヘルプ、行動援護、療養介護、生活介護、短期入所、施設入所支援等）</p> <p>2 訓練等給付（自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、グループホーム）</p> <p>3 補装具給付（身体障害者、障害児に対する補装具給付）</p> <p>4 自立支援医療給付（身体障害者に対する更生医療給付、療養介護利用者にかかる療養給付及び障害児に対する育成医療給付）</p>																																						
<p>取組実績</p> <p>1 障害福祉サービス給付費（介護給付・訓練等給付）</p> <p>障害者及び障害児がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用した障害福祉サービスについて提供事業所へ介護・訓練等給付費を支給</p> <p>障害福祉サービス給付実績（介護給付・訓練等給付）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分 類</th> <th>事業所数</th> <th>実利用者</th> <th>利用量</th> <th>介護・訓練等給付費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居宅介護サービス等</td> <td>27所</td> <td>280人</td> <td>49,886h</td> <td>177,123,233円</td> </tr> <tr> <td>日中活動系サービス等・居住系</td> <td>227所</td> <td>1,332人</td> <td>269,901日</td> <td>1,802,338,733円</td> </tr> <tr> <td>サービス計画作成費</td> <td>31所</td> <td>792人</td> <td>1,638件</td> <td>24,054,183円</td> </tr> <tr> <td>特定障害者特別給付</td> <td>69所</td> <td>331人</td> <td>3,323件</td> <td>33,249,095円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2,036,765,244円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 補装具給付</p> <p>身体障害者及び身体障害児の機能障害を補い、日常生活を容易にするため、補聴器、義肢、装具、車イス等の厚生労働大臣が定めた補装具の交付及び修理</p> <p>補装具給付実績</p> <p>(1) 義肢装具 83件、車いす 81件、補聴器 84件、その他 36件 計 284件(交付 166件、修理 118件)</p> <p>(2) 給付額 29,104,628円(交付 23,919,292円、修理 5,185,336円)</p> <p>3 自立支援医療給付(更生医療・育成医療・療養介護医療)</p> <p>身体障害者手帳所持者(18歳以上)で、更生医療の給付が必要と判定された方及び児童福祉法第4条第2項に規定する障害児(18歳未満)で、指定医療機関における障害程度の軽減、除去又は障害の進行を防ぐための治療に要する医療費の一部を支給</p> <p>病院において機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、日常生活上の世話その他必要な医療を要する障害者であって常時介護を要するものにつき、主として昼間において、行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をうもつので、このうち、医療に係るものを療養介護医療として提供する。</p> <p>自立支援医療給付実績</p> <p>(1) 更生医療 公費負担額 214,322,276円 対象者計 595人</p> <p>(2) 育成医療 公費負担額 1,943,372円 対象者計 29人</p> <p>(3) 療養介護医療 公費負担額 22,448,479円 実利用人数 29人</p> <p>4 高額障害福祉サービス給付実績 151件 2,821,158円</p>									分 類	事業所数	実利用者	利用量	介護・訓練等給付費	居宅介護サービス等	27所	280人	49,886h	177,123,233円	日中活動系サービス等・居住系	227所	1,332人	269,901日	1,802,338,733円	サービス計画作成費	31所	792人	1,638件	24,054,183円	特定障害者特別給付	69所	331人	3,323件	33,249,095円	計	-	-	-	2,036,765,244円
分 類	事業所数	実利用者	利用量	介護・訓練等給付費																																		
居宅介護サービス等	27所	280人	49,886h	177,123,233円																																		
日中活動系サービス等・居住系	227所	1,332人	269,901日	1,802,338,733円																																		
サービス計画作成費	31所	792人	1,638件	24,054,183円																																		
特定障害者特別給付	69所	331人	3,323件	33,249,095円																																		
計	-	-	-	2,036,765,244円																																		
成 果	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障害者及び障害児に対し各種障害福祉サービス利用のための援護を行ったことにより、自立生活と社会参加を促進し、障害者等の生活の安定と福祉の向上が図られた。</p>																																					
成果に係る評価	<p>今後も障害児者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように必要なサービスの給付を行うとともに、適正なサービス提供が行われるよう事業所への指導も継続していく必要がある。</p>																																					
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																	
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	2,385,911,000		2,307,405,157		1,778,401,580		443,300	528,560,277																														

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()	
	5 目	地域生活支援事業費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()	
実施計画掲載ページ		P 73		中 事 業	相談支援事業費			
事業コード	004-005-002-00110		事 業 名	相談支援事業				
<p>目的及び事業内容</p> <p>障害者支援専門の相談窓口を設置し、障害者及び障害者の介護を行う者並びに障害児の保護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行う。</p> <p>1 障害者相談事業 2 住宅入居等支援事業 3 相談支援機能強化事業</p> <p>4 成年後見制度利用支援事業 5 精神障害者コミュニティサロン運営事業</p>								
<p>取組実績</p> <p>1 指定相談支援事業所に委託して、次の各事業を実施した。</p> <p>(1) 障害者相談支援事業</p> <p>障害者等からの相談に応じ、情報提供や福祉サービスの利用援助等必要な相談援助を行った。</p> <p>(2) 住宅入居等支援事業（H27利用実績なし）</p> <p>保証人がいない等により賃貸住宅への入居が困難な障害者に対し、入居の調整等を行う。</p> <p>(3) 成年後見制度利用支援事業</p> <p>成年後見に関する相談に応じ、任意後見や法定後見について相談支援を行った。</p> <p>(4) 精神障害者コミュニティサロン運営事業</p> <p>利用者が、創作活動、レクリエーション等の各種活動を行い、指導員は、利用者の精神障害の状況、病状、活動意欲等に応じた生活相談、生活指導、社会復帰や自立に向けての支援を行った。</p> <p>2 地域の相談支援事業所(3か所)を包括する「基幹相談支援センター」を平成26年4月1日から設置し、福祉サービス利用援助、権利擁護、社会参加の促進、地域生活における自立支援等、障害者等の生活の安定と福祉の向上のため相談業務を行っている。</p> <p>3 実績件数</p> <p><相談支援実績件数></p> <p>(1) 相談支援事業の実施体制 委託相談支援事業所 4か所</p> <p>(2) 相談の方法 合計 7,746件（H26 8,534件）</p> <p>訪問相談 2,702件、 来所相談 723件、 同行相談 503件、</p> <p>電話相談 2,506件、 個別支援会議 418件、 関係機関 800件、 その他 94件</p> <p>(3) 相談内容 合計 15,459件（H26 16,496件）</p> <p>福祉サービス利用に関すること 5,116件、健康・医療に関すること 1,967件、</p> <p>家計・経済に関すること 741件、家族関係・人間関係に関すること 1,047件、</p> <p>就労に関すること 1,002件、生活技術に関すること 2,788件、その他 2,798件</p> <p><成年後見制度実利用者数></p> <p>(1) 市長申立て件数 1件（H26 3件）</p> <p><精神障害者コミュニティサロン実利用者数></p> <p>(1) 利用決定障害者数 79人（H26 88人）</p> <p>(2) 1日平均利用者数 16.7人（H26 16.5人）</p>								
成 果	<p>相談支援をはじめ、障害者やその家族等に対する各種事業の実施を通じ、障害者の権利擁護や社会参加等が図られた。</p>							
成果に係る評価	<p>障害者を取り巻く現状から、障害者の権利擁護、障害福祉サービスの利用支援、引きこもりがちな精神障害者の社会参加の場づくりなど、今後も継続して支援する必要がある。</p>							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	84,631,910		75,096,684		20,471,266			54,625,418

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																										
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																																																										
	5 目	地域生活支援事業費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																																																										
実施計画掲載ページ		P74	中 事 業		地域活動支援センター費																																																												
事業コード		004-005-002-00114	事 業 名		地域活動支援センター事業																																																												
目的及び事業内容		地域の実情に応じ、障害者等の通所による創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する地域活動支援センターの利用に伴う給付を行い、障害者等の地域生活支援の促進を図ることを目的とする。																																																															
取組実績		1 基礎的事業 通所による創作的活動、生産活動及び社会との交流機会を提供 2 機能強化事業 基礎的事業に加えて、通所による援護事業への支援を強化するほか、地域において雇用・就労が困難な在宅障害者に対し、機能訓練、社会適応訓練等の事業を実施 3 送迎支援 自宅から事業所までの送迎に係る支援																																																															
成 果		障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による通所サービス以外の日中活動の場として、地域活動支援センター事業を実施することにより、障害の程度や活動内容等の選択がより可能となり、利用者の創作的活動・生産活動及び地域社会との交流が図られた。 地域活動支援センター利用実績 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">定員</th> <th colspan="3">実利用人数</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「みどり園」</td> <td></td> <td>10人</td> <td>6人</td> <td>6人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>「かしわホーム」</td> <td></td> <td>10人</td> <td>4人</td> <td>9人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>「コスモス」</td> <td></td> <td>10人</td> <td>14人</td> <td>13人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>「こころ・さおり」</td> <td></td> <td>10人</td> <td>17人</td> <td>14人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>「うみねこ園」</td> <td></td> <td>14人</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>「MATTARI」</td> <td></td> <td>10人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>「あーとぐるーぶ“Kai”」</td> <td></td> <td>14人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>78人</td> <td>42人</td> <td>44人</td> <td>78人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※障害者地域活動支援センター「みどり園」「かしわホーム」はH25.4.1～地域活動支援センターのほか就労継続支援B型の法定施設を併設している。 ※地域活動支援センター「MATTARI」：H27.8.1新規開設 ※地域活動支援センター「あーとぐるーぶ“Kai”」：H27.10.1新規開設 ※地域活動支援センター「こころ・さおり」は「織音（オリオン）」と名称変更し、地域活動支援センターのほか就労継続支援B型の法定施設を併設している。：H28.4.1～</p>							名 称	区 分	定員	実利用人数			H25	H26	H27	「みどり園」		10人	6人	6人	7人	「かしわホーム」		10人	4人	9人	10人	「コスモス」		10人	14人	13人	15人	「こころ・さおり」		10人	17人	14人	18人	「うみねこ園」		14人	1人	2人	3人	「MATTARI」		10人	-	-	9人	「あーとぐるーぶ“Kai”」		14人	-	-	16人	合 計		78人	42人	44人	78人
名 称	区 分	定員	実利用人数																																																														
			H25	H26	H27																																																												
「みどり園」		10人	6人	6人	7人																																																												
「かしわホーム」		10人	4人	9人	10人																																																												
「コスモス」		10人	14人	13人	15人																																																												
「こころ・さおり」		10人	17人	14人	18人																																																												
「うみねこ園」		14人	1人	2人	3人																																																												
「MATTARI」		10人	-	-	9人																																																												
「あーとぐるーぶ“Kai”」		14人	-	-	16人																																																												
合 計		78人	42人	44人	78人																																																												
成果に係る評価		今後も障害者等の地域生活支援の促進のため、需要に応じた事業所（支援センター）の環境整備に努めていく必要がある。																																																															
(単位：円)																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																											
	40,553,114	40,520,500	8,152,288			32,368,212																																																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																													
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																																													
	5 目	地域生活支援事業費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																																													
実施計画掲載ページ		P75	中 事 業		生活支援事業費																																															
事業コード		004-005-002-00116	事 業 名		生活支援事業																																															
目的及び事業内容		障害者が地域社会で自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な事業を、地域の実情にあわせて内容で行う。 1 声の市報製作 2 社会参加促進事業補助 3 障害者自動車改造・運転免許取得費助成金 4 訪問入浴サービス事業 5 日中一時支援事業																																																		
取組実績		1 声の市報製作(業務委託)…情報バリアフリーの一環として、視覚障害者に声の市報を配付した。 2 社会参加促進事業補助…事業費補助金の交付により社会参加促進事業を奨励した。 3 障害者自動車改造・運転免許取得費助成金…自動車改造や運転免許取得にかかる費用の一部を助成し、身体障害者の自立を支援した。 4 訪問入浴サービス事業…訪問入浴により重度障害者等の心身の衛生向上を図った。 5 日中一時支援事業扶助費…日中の一時預かりにより、家族の介護負担を軽減した。																																																		
成 果		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>委託額</th> <th colspan="2">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 声の市報製作(業務委託)</td> <td>803,520円</td> <td>実利用者数</td> <td>16人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>助成総額</th> <th colspan="4">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 社会参加促進事業補助</td> <td>281,882円</td> <td>補助件数</td> <td>6件</td> <td>補助団体</td> <td>5団体</td> </tr> <tr> <td>3 障害者自動車改造・運転免許取得費助成金</td> <td>1,153,999円</td> <td>自動車改造</td> <td>6台</td> <td>運転免許取得</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>給付総額</th> <th colspan="4">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4 訪問入浴サービス事業</td> <td>17,593,724円</td> <td>利用実人員</td> <td>25人</td> <td>延べ利用回数</td> <td>1,426回</td> </tr> <tr> <td>5 日中一時支援事業</td> <td>30,126,275円</td> <td>利用実人員</td> <td>183人</td> <td>延べ利用日数</td> <td>8,680日</td> </tr> </tbody> </table>							事 業 名	委託額	摘 要		1 声の市報製作(業務委託)	803,520円	実利用者数	16人	事 業 名	助成総額	摘 要				2 社会参加促進事業補助	281,882円	補助件数	6件	補助団体	5団体	3 障害者自動車改造・運転免許取得費助成金	1,153,999円	自動車改造	6台	運転免許取得	6人	事 業 名	給付総額	摘 要				4 訪問入浴サービス事業	17,593,724円	利用実人員	25人	延べ利用回数	1,426回	5 日中一時支援事業	30,126,275円	利用実人員	183人	延べ利用日数	8,680日
事 業 名	委託額	摘 要																																																		
1 声の市報製作(業務委託)	803,520円	実利用者数	16人																																																	
事 業 名	助成総額	摘 要																																																		
2 社会参加促進事業補助	281,882円	補助件数	6件	補助団体	5団体																																															
3 障害者自動車改造・運転免許取得費助成金	1,153,999円	自動車改造	6台	運転免許取得	6人																																															
事 業 名	給付総額	摘 要																																																		
4 訪問入浴サービス事業	17,593,724円	利用実人員	25人	延べ利用回数	1,426回																																															
5 日中一時支援事業	30,126,275円	利用実人員	183人	延べ利用日数	8,680日																																															
成 果		地域生活支援事業の各種事業の実施により、社会参加の促進、地域生活における自立支援等、障害者の生活の安定と福祉の向上が図られた。																																																		
成果に係る評価		今後も、地域の実情に沿った内容で障害者が自立した日常生活又は社会生活を営む事が必要である為、事業を継続する必要がある。																																																		
(単位：円)																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	53,469,886	49,990,204	26,603,376			23,386,828																																														

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																				
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																																																																																				
	6 目	特別障害者手当等措置費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																																																																																				
実施計画掲載ページ		P 75	中 事 業	特別障害者手当等措置費																																																																																							
事業コード		004-005-002-00117	事 業 名	特別障害者手当等措置事業																																																																																							
目的及び事業内容		特別児童扶養手当等の支給に関する法律等に基づき、精神又は身体に著しく障害があるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に、特別障害者手当等を支給することにより、福祉の増進を図る。 1 特別障害者手当制度 2 障害児福祉手当制度 3 経過的福祉手当制度																																																																																									
取組実績		1 各種手当制度に基づき、適切に手当を支給した。 (支給対象者) (1) 特別障害者手当 20歳以上で極めて重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の者 (2) 障害児福祉手当 20歳未満で重度の障害を有するため、日常生活において常時の介護を必要とする在宅の者 (3) 経過的福祉手当 S61.3.31において20歳以上であり、現に従来の福祉手当の受給者であった者のうち、特別障害者手当の要件に該当せず、かつ障害基礎年金も支給されない者																																																																																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th colspan="2">H25</th> <th colspan="2">H26</th> <th colspan="2">H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1 特別障害者手当</td> <td>総 額</td> <td>44,117,800円</td> <td>総 額</td> <td>46,952,720円</td> <td>総 額</td> <td>47,299,740円</td> </tr> <tr> <td>件 数</td> <td>1,684件</td> <td>件 数</td> <td>1,806件</td> <td>件 数</td> <td>1,784件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2 障害児福祉手当</td> <td>手当月額</td> <td>26,080円</td> <td>手当月額</td> <td>26,000円</td> <td>手当月額</td> <td>26,620円</td> </tr> <tr> <td>総 額</td> <td>10,797,840円</td> <td>総 額</td> <td>10,850,540円</td> <td>総 額</td> <td>11,036,400円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3 経過的福祉手当</td> <td>件 数</td> <td>758件</td> <td>件 数</td> <td>773件</td> <td>件 数</td> <td>765件</td> </tr> <tr> <td>手当月額</td> <td>14,180円</td> <td>手当月額</td> <td>14,140円</td> <td>手当月額</td> <td>14,480円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>総 額</td> <td>170,960円</td> <td>総 額</td> <td>0円</td> <td>総 額</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>件 数</td> <td>12件</td> <td>件 数</td> <td>0件</td> <td>件 数</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>手当月額</td> <td>14,180円</td> <td>手当月額</td> <td>14,140円</td> <td>手当月額</td> <td>14,480円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>総 額</td> <td>55,086,600円</td> <td>総 額</td> <td>57,803,260円</td> <td>総 額</td> <td>58,336,140円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>件 数</td> <td>2,454件</td> <td>件 数</td> <td>2,579件</td> <td>件 数</td> <td>2,549件</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	H25		H26		H27		1 特別障害者手当	総 額	44,117,800円	総 額	46,952,720円	総 額	47,299,740円	件 数	1,684件	件 数	1,806件	件 数	1,784件	2 障害児福祉手当	手当月額	26,080円	手当月額	26,000円	手当月額	26,620円	総 額	10,797,840円	総 額	10,850,540円	総 額	11,036,400円	3 経過的福祉手当	件 数	758件	件 数	773件	件 数	765件	手当月額	14,180円	手当月額	14,140円	手当月額	14,480円	計	総 額	170,960円	総 額	0円	総 額	0円	件 数	12件	件 数	0件	件 数	0件			手当月額	14,180円	手当月額	14,140円	手当月額	14,480円			総 額	55,086,600円	総 額	57,803,260円	総 額	58,336,140円			件 数	2,454件	件 数	2,579件	件 数	2,549件
区 分	H25		H26		H27																																																																																						
1 特別障害者手当	総 額	44,117,800円	総 額	46,952,720円	総 額	47,299,740円																																																																																					
	件 数	1,684件	件 数	1,806件	件 数	1,784件																																																																																					
2 障害児福祉手当	手当月額	26,080円	手当月額	26,000円	手当月額	26,620円																																																																																					
	総 額	10,797,840円	総 額	10,850,540円	総 額	11,036,400円																																																																																					
3 経過的福祉手当	件 数	758件	件 数	773件	件 数	765件																																																																																					
	手当月額	14,180円	手当月額	14,140円	手当月額	14,480円																																																																																					
計	総 額	170,960円	総 額	0円	総 額	0円																																																																																					
	件 数	12件	件 数	0件	件 数	0件																																																																																					
		手当月額	14,180円	手当月額	14,140円	手当月額	14,480円																																																																																				
		総 額	55,086,600円	総 額	57,803,260円	総 額	58,336,140円																																																																																				
		件 数	2,454件	件 数	2,579件	件 数	2,549件																																																																																				
成 果		精神又は身体に著しく障害があるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に、特別障害者手当等を支給することにより福祉の向上（経済的支援）が図られた。																																																																																									
成果に係る評価		今後も重度の障害児者が在宅生活を維持するための経済的支援として、継続する必要がある。																																																																																									
(単位：円)																																																																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																					
	58,351,000	58,336,140	43,762,965			14,573,175																																																																																					

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																					
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																					
	7 目	心身障害者医療対策費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																					
実施計画掲載ページ		P 75	中 事 業	心身障害者医療対策費																								
事業コード		004-005-002-00119	事 業 名	心身障害者医療対策事業																								
目的及び事業内容		重度心身障害者等の医療費を助成することにより、重度心身障害者等の生活の安定を図る。 重度心身障害者については、助成対象者に係る医療費（入院時食事療養費を除く。）のうち社会保険各法に定める一部負担金（各法による公費負担額、高額療養費、附加給付額を控除した額）を対象者又はその保護者に助成する。 中度心身障害者（特別児童扶養手当2級該当者）については、一部負担金の95%の額を助成する。																										
取組実績		重・中度心身障害者医療費助成の実施 重度心身障害者及び中度心身障害者の医療費の一部を助成した。																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者数</th> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重度心身障害者</td> <td></td> <td>3,507人</td> <td>3,596人 (うち停止中 691人)</td> <td>3,594人 (うち停止中 657人)</td> </tr> <tr> <td>中度心身障害者</td> <td></td> <td>108人</td> <td>122人 (うち停止中 8人)</td> <td>125人 (うち停止中 3人)</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td></td> <td>290,254,475円</td> <td>273,819,250円</td> <td>268,501,457円</td> </tr> </tbody> </table> ※（ ）内は震災による医療費減免により助成停止中の人数							対象者数	年度	H25	H26	H27	重度心身障害者		3,507人	3,596人 (うち停止中 691人)	3,594人 (うち停止中 657人)	中度心身障害者		108人	122人 (うち停止中 8人)	125人 (うち停止中 3人)	助成額		290,254,475円	273,819,250円	268,501,457円
対象者数	年度	H25	H26	H27																								
重度心身障害者		3,507人	3,596人 (うち停止中 691人)	3,594人 (うち停止中 657人)																								
中度心身障害者		108人	122人 (うち停止中 8人)	125人 (うち停止中 3人)																								
助成額		290,254,475円	273,819,250円	268,501,457円																								
成 果		本事業の実施により、重・中度心身障害者に対し、適正な医療の機会を確保するとともに経済的負担の軽減が図られ、受給者に必要な医療が確保された。																										
成果に係る評価		平成27年度は、平成26年度に引き続き、一部（国保・後期高齢医療）の医療費免除が継続されたため助成額が平成25年度と比べて減額しているが、対象者は年々増えているため今後も助成額の増大が見込まれる。今後も、適正な医療の確保等、福祉の向上のため事業を継続する必要がある。																										
(単位：円)																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																						
	272,806,000	268,501,457	133,319,000			135,182,457																						

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																										
	1 項	社会福祉費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																																										
	8 目	子ども医療対策費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																																										
実施計画掲載ページ		P51	小 事業	子ども医療対策費																																																																																													
事業コード		004-002-001-00074	事業名	子ども医療費助成事業																																																																																													
目的及び事業内容		子どもに対し適正な医療の機会を確保し、子育てに伴う家庭の経済的負担の軽減を図る。出生から小学6年生（12歳に達する年度の末日にある者）までの入院・通院及び中学3年生（15歳に達する年度の末日にある者）までの入院に係る医療費の一部負担金を助成する。																																																																																															
取組実績		<p>1 小学6年生までの入院・通院及び中学3年生までの入院に係る医療費の一部負担金を助成した。</p> <p>2 制度の周知を図るため、ホームページ、市報及び各種子育て情報誌への掲載のほか、未申請者に申請案内を送付し、周知を図った。</p> <p>受給対象者内訳 (平成28年3月末現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受給対象者数</td> <td>18,381人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>受給者数</td> <td>15,217人</td> <td>82.8%</td> </tr> <tr> <td>非該当者数</td> <td>2,361人</td> <td>12.8%</td> </tr> <tr> <td>未申請者数</td> <td>803人</td> <td>4.4%</td> </tr> </tbody> </table>							項目	人数	割合	受給対象者数	18,381人	—	受給者数	15,217人	82.8%	非該当者数	2,361人	12.8%	未申請者数	803人	4.4%																																																																										
項目	人数	割合																																																																																															
受給対象者数	18,381人	—																																																																																															
受給者数	15,217人	82.8%																																																																																															
非該当者数	2,361人	12.8%																																																																																															
未申請者数	803人	4.4%																																																																																															
成 果		<p>子育て世代の経済的負担の軽減が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">受給者数(人)</th> <th colspan="2">県補助対象</th> <th colspan="2">独自拡大</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>助成額(円)</th> <th>件数</th> <th>助成額(円)</th> <th>件数</th> <th>助成額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">H25</td> <td>国保</td> <td>3,909</td> <td>11,445</td> <td>21,555,032</td> <td>27,618</td> <td>49,200,525</td> <td>39,063</td> <td>70,755,557</td> </tr> <tr> <td>社保</td> <td>12,321</td> <td>42,374</td> <td>78,160,860</td> <td>111,251</td> <td>195,427,084</td> <td>153,625</td> <td>273,587,944</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,230</td> <td>53,819</td> <td>99,715,892</td> <td>138,869</td> <td>244,627,609</td> <td>192,688</td> <td>344,343,501</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H26</td> <td>国保</td> <td>3,631</td> <td>10,210</td> <td>20,754,060</td> <td>27,063</td> <td>49,091,319</td> <td>37,273</td> <td>69,845,379</td> </tr> <tr> <td>社保</td> <td>12,217</td> <td>43,256</td> <td>79,263,858</td> <td>119,975</td> <td>212,803,674</td> <td>163,231</td> <td>292,067,532</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,848</td> <td>53,466</td> <td>100,017,918</td> <td>147,038</td> <td>261,894,993</td> <td>200,504</td> <td>361,912,911</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H27</td> <td>国保</td> <td>3,230</td> <td>8,664</td> <td>16,168,680</td> <td>23,732</td> <td>43,025,286</td> <td>32,396</td> <td>59,193,966</td> </tr> <tr> <td>社保</td> <td>11,987</td> <td>45,025</td> <td>80,818,922</td> <td>120,649</td> <td>212,007,026</td> <td>165,674</td> <td>292,825,948</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,217</td> <td>53,689</td> <td>96,987,602</td> <td>144,381</td> <td>255,032,312</td> <td>198,070</td> <td>352,019,914</td> </tr> </tbody> </table> <p>※東日本大震災に伴う一部負担金免除措置 ・平成25年度 免除措置なし ・平成26年度 国保は免除措置を再開（大規模半壊以上の非課税世帯） ・平成27年度 免除措置継続</p>							区 分	受給者数(人)	県補助対象		独自拡大		計		件数	助成額(円)	件数	助成額(円)	件数	助成額(円)	H25	国保	3,909	11,445	21,555,032	27,618	49,200,525	39,063	70,755,557	社保	12,321	42,374	78,160,860	111,251	195,427,084	153,625	273,587,944	計	16,230	53,819	99,715,892	138,869	244,627,609	192,688	344,343,501	H26	国保	3,631	10,210	20,754,060	27,063	49,091,319	37,273	69,845,379	社保	12,217	43,256	79,263,858	119,975	212,803,674	163,231	292,067,532	計	15,848	53,466	100,017,918	147,038	261,894,993	200,504	361,912,911	H27	国保	3,230	8,664	16,168,680	23,732	43,025,286	32,396	59,193,966	社保	11,987	45,025	80,818,922	120,649	212,007,026	165,674	292,825,948	計	15,217	53,689	96,987,602	144,381	255,032,312	198,070	352,019,914
区 分	受給者数(人)	県補助対象		独自拡大		計																																																																																											
		件数	助成額(円)	件数	助成額(円)	件数	助成額(円)																																																																																										
H25	国保	3,909	11,445	21,555,032	27,618	49,200,525	39,063	70,755,557																																																																																									
	社保	12,321	42,374	78,160,860	111,251	195,427,084	153,625	273,587,944																																																																																									
	計	16,230	53,819	99,715,892	138,869	244,627,609	192,688	344,343,501																																																																																									
H26	国保	3,631	10,210	20,754,060	27,063	49,091,319	37,273	69,845,379																																																																																									
	社保	12,217	43,256	79,263,858	119,975	212,803,674	163,231	292,067,532																																																																																									
	計	15,848	53,466	100,017,918	147,038	261,894,993	200,504	361,912,911																																																																																									
H27	国保	3,230	8,664	16,168,680	23,732	43,025,286	32,396	59,193,966																																																																																									
	社保	11,987	45,025	80,818,922	120,649	212,007,026	165,674	292,825,948																																																																																									
	計	15,217	53,689	96,987,602	144,381	255,032,312	198,070	352,019,914																																																																																									
成果に係る評価		子育て世代への経済的負担の軽減が図られているが、さらに子育てしやすい環境を整備するため、平成28年度から通院を中学3年生まで拡大するとともに、入院は所得制限を撤廃する予定としている。未申請者に対しては、引き続き制度の周知を図っていく必要がある。																																																																																															
(単位：円)																																																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																											
	375,894,000	361,813,256	102,784,000				259,029,256																																																																																										

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()																													
	1 項	社会福祉費		第2節	地域全体で子どもたちを育成する		()																													
	11 目	市民相談センター費		(2)	青少年を健全に育成する		()																													
実施計画掲載ページ		P26	中 事業	少年センター運営費																																
事業コード		002-002-002-00144	事業名	青少年健全育成事業																																
目的及び事業内容		少年の非行防止及び非行対策に関し、関係機関、学校、関係団体及び民間有志者の密接な連携のもとに、広く地域社会の理解と協力を求め、総合かつ効果的な活動を推進し、少年の健全な育成を図る。																																		
取組実績		<p>1 少年補導員による街頭補導活動の実施 各地区に配置している少年補導員による街頭補導、川開き祭り特別及び県下一斉警戒パトロール等を実施した。</p> <p>2 少年相談 少年非行等に悩む親等からの相談に対応した。</p> <p>本年度は、少年非行の早期発見、未然防止及び少年の健全育成を目的に、遊技場、駅、公園などを少年補導員137名による街頭補導を実施した。</p>																																		
成 果		<p>学校や地域等の関係機関の有機的な連携のもと、街頭補導やパトロール等を実施することにより、青少年の非行防止と健全育成に寄与した。</p> <p><街頭補導実績></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施回数</th> <th>出勤延人数</th> <th>声かけ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>450回</td> <td>1,496人</td> <td>267件</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>468回</td> <td>1,547人</td> <td>241件</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>518回</td> <td>1,639人</td> <td>496件</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>526回</td> <td>1,525人</td> <td>503件</td> </tr> </tbody> </table> <p><少年相談実績></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>45件</td> <td>25件</td> <td>28件</td> <td>36件</td> </tr> </tbody> </table>							区分	実施回数	出勤延人数	声かけ数	H24	450回	1,496人	267件	H25	468回	1,547人	241件	H26	518回	1,639人	496件	H27	526回	1,525人	503件	H24	H25	H26	H27	45件	25件	28件	36件
区分	実施回数	出勤延人数	声かけ数																																	
H24	450回	1,496人	267件																																	
H25	468回	1,547人	241件																																	
H26	518回	1,639人	496件																																	
H27	526回	1,525人	503件																																	
H24	H25	H26	H27																																	
45件	25件	28件	36件																																	
成果に係る評価		地域と関係機関等の自主的かつ積極的な活動により、青少年の健全育成が図られていることから、継続的に推進していく必要がある。																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	8,094,357	6,898,265	300,000				6,598,265																													

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	社会福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()	
	12 目	権利擁護推進費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()	
実施計画掲載ページ		P 60		中 事 業	要保護児童対策事業費			
事業コード		004-003-001-00147		事 業 名	要保護児童対策事業			
目的及び事業内容		<p>子どもの幸せと健やかな成長を促すために、福祉、教育、保健、医療、警察、司法などの関係機関や団体等が円滑な連携・協力を図り、児童虐待等の要保護児童の早期発見や適切な支援を行うことを目的に、平成21年5月に「石巻市要保護児童対策地域協議会」を設置した。</p> <p>要保護児童に関する情報や適切な保護を図るために必要な情報交換を行いながら、支援の内容に関する協議を行うとともに、児童虐待防止研修会の開催や市民への啓発などを行う。</p>						
取組実績		<p>1 代表者会議の開催 [年1回] 関係機関・団体等の代表者による会議を開催した。</p> <p>2 実務者会議の開催 (進行管理ケース数：169人) 要保護児童等の実態把握や支援ケースの総合的な把握を行うための会議を開催した。 全体実務者会議 2回 ブロック別実務者会議 4ブロック×3回</p> <p>3 個別ケース検討会議(カンファレンスも含む) 40回</p> <p>4 児童虐待防止啓発事業 「子どもの日常生活調査」の実施(小学校7校・993名を対象) 啓発リーフレットを、市内小学校1年生及び母子手帳交付者に配布</p> <p>5 専門カウンセラー相談会 心理カウンセラー、臨床心理士及び家族相談士によるカウンセラー事業を実施した。 29回開催 実利用者13人 延べ利用者26人</p> <p>6 児童虐待防止講演会 11月の児童虐待防止推進月間に合わせ、虐待防止の意識啓発を図ることを目的とした講演会を開催し、虐待問題に対する関心の高まりと、理解の促進を図った。</p>						
成果		要保護児童について、関係機関との連携により虐待等の未然防止や重症化の予防が図られた。						
成果に係る評価		全国的に虐待相談件数は増加傾向にあり、問題家庭への迅速な関わりが重要なことから、関係機関との円滑な連携・協力体制を強化しながら、児童虐待防止の啓発事業を継続的に推進していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	5,752,000		3,070,493		2,372,567			697,926

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																		
	2 項	老人福祉費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																		
	1 目	老人福祉総務費		(1)	生きがいがつくりと社会参加を支援する		()																																																		
実施計画掲載ページ		P 63		小 事 業	敬老祝金支給事業費																																																				
事業コード		004-004-001-00086		事 業 名	敬老祝金支給事業																																																				
目的及び事業内容		高齢者(88歳、100歳)に対し、敬老祝金又は特別敬老祝金を支給することにより、敬老の意を表すとともに、高齢福祉の関心を深め、福祉の向上を図る。																																																							
取組実績		<p>敬老祝金等支給実績(過去2か年)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">H26</th> <th colspan="3">H27</th> </tr> <tr> <th>金額</th> <th>人数</th> <th>支給額</th> <th>金額</th> <th>人数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>88歳</td> <td>10,000円</td> <td>805人</td> <td>8,050,000円</td> <td>10,000円</td> <td>851人</td> <td>8,510,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">100歳</td> <td>100,000円</td> <td>0人</td> <td></td> <td>100,000円</td> <td>0人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>250,000円</td> <td>24人</td> <td>6,000,000円</td> <td>250,000円</td> <td>28人</td> <td>7,000,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>829人</td> <td>14,050,000円</td> <td></td> <td>879人</td> <td>15,510,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>受給資格及び支給額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>祝金</th> <th>受給資格者</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敬老祝金 88歳</td> <td>88歳になる年の9月1日において市内に住所を有する者</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>特別敬老祝金 100歳</td> <td>100歳の誕生日において市内に引き続き3年以上住所を有する者</td> <td>・3年以上10年未満 100,000円 ・10年以上 250,000円</td> </tr> </tbody> </table>							区分	H26			H27			金額	人数	支給額	金額	人数	支給額	88歳	10,000円	805人	8,050,000円	10,000円	851人	8,510,000円	100歳	100,000円	0人		100,000円	0人		250,000円	24人	6,000,000円	250,000円	28人	7,000,000円	計		829人	14,050,000円		879人	15,510,000円	祝金	受給資格者	支給額	敬老祝金 88歳	88歳になる年の9月1日において市内に住所を有する者	10,000円	特別敬老祝金 100歳	100歳の誕生日において市内に引き続き3年以上住所を有する者	・3年以上10年未満 100,000円 ・10年以上 250,000円
区分	H26			H27																																																					
	金額	人数	支給額	金額	人数	支給額																																																			
88歳	10,000円	805人	8,050,000円	10,000円	851人	8,510,000円																																																			
100歳	100,000円	0人		100,000円	0人																																																				
	250,000円	24人	6,000,000円	250,000円	28人	7,000,000円																																																			
計		829人	14,050,000円		879人	15,510,000円																																																			
祝金	受給資格者	支給額																																																							
敬老祝金 88歳	88歳になる年の9月1日において市内に住所を有する者	10,000円																																																							
特別敬老祝金 100歳	100歳の誕生日において市内に引き続き3年以上住所を有する者	・3年以上10年未満 100,000円 ・10年以上 250,000円																																																							
成果		高齢者に対し、敬老の意を表すとともに、高齢者福祉の関心を深め、福祉の向上を図ることができた。																																																							
成果に係る評価		敬老祝金支給に関する高齢者の期待が高く、事業の実施は本市の福祉政策への関心を深めることに繋がった。 しかし、高齢者人口の増加による事業費の増加が見込まれることから、平成28年度より特別敬老祝金の金額を200,000円に改正することにより、予算縮減に努める。																																																							
(単位：円)																																																									
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																				
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																	
	16,298,000		15,600,427				15,600,427																																																		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																								
	2 項	老人福祉費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																								
	1 目	老人福祉総務費		(1)	生きがいつくりと社会参加を支援する		()																																																								
実施計画掲載ページ	P 63		中 事 業	敬老会費																																																											
事業コード	004-004-001-00087		事 業 名	敬老会開催事業																																																											
目的及び事業内容	77歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催し、自らの生活の向上に努める意欲を促すとともに、長年の功績と長寿を祝う。																																																														
取組実績	77歳以上の高齢者に対し、長寿を祝う。																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>開催会場</th> <th>開催日</th> <th>対象者数</th> <th>出席者数</th> <th>出席率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻地区</td> <td>石巻専修大学</td> <td>9月6日</td> <td>12,311人</td> <td>550人</td> <td>4.5%</td> </tr> <tr> <td>河北地区</td> <td>河北総合センター</td> <td>9月12日</td> <td>1,921人</td> <td>270人</td> <td>14.1%</td> </tr> <tr> <td>雄勝地区</td> <td>大須小学校</td> <td>9月5日</td> <td>505人</td> <td>61人</td> <td>12.1%</td> </tr> <tr> <td>河南地区</td> <td>遊楽館</td> <td>9月12日</td> <td>2,755人</td> <td>276人</td> <td>10.0%</td> </tr> <tr> <td>桃生地区</td> <td>桃生総合支所</td> <td>9月5日</td> <td>1,215人</td> <td>256人</td> <td>21.1%</td> </tr> <tr> <td>北上地区</td> <td>北上中学校</td> <td>9月12日</td> <td>485人</td> <td>77人</td> <td>15.9%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">牡鹿地区</td> <td>牡鹿保健福祉センター清優館</td> <td>9月5日</td> <td rowspan="2">698人</td> <td rowspan="2">99人</td> <td rowspan="2">14.2%</td> </tr> <tr> <td>牡鹿公民館長渡分館・網地生活センター</td> <td>9月15日</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>19,890人</td> <td>1,589人</td> <td>8.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>長年の功績と長寿を祝うため、式典、アトラクションを重視して敬老会を開催した。 未だに仮設住宅などに居住している方が多いことから、参加会場を選択制とし、敬老会記念品を郵送するなどの対応を行った。</p>								地区	開催会場	開催日	対象者数	出席者数	出席率	石巻地区	石巻専修大学	9月6日	12,311人	550人	4.5%	河北地区	河北総合センター	9月12日	1,921人	270人	14.1%	雄勝地区	大須小学校	9月5日	505人	61人	12.1%	河南地区	遊楽館	9月12日	2,755人	276人	10.0%	桃生地区	桃生総合支所	9月5日	1,215人	256人	21.1%	北上地区	北上中学校	9月12日	485人	77人	15.9%	牡鹿地区	牡鹿保健福祉センター清優館	9月5日	698人	99人	14.2%	牡鹿公民館長渡分館・網地生活センター	9月15日	合計			19,890人	1,589人
地区	開催会場	開催日	対象者数	出席者数	出席率																																																										
石巻地区	石巻専修大学	9月6日	12,311人	550人	4.5%																																																										
河北地区	河北総合センター	9月12日	1,921人	270人	14.1%																																																										
雄勝地区	大須小学校	9月5日	505人	61人	12.1%																																																										
河南地区	遊楽館	9月12日	2,755人	276人	10.0%																																																										
桃生地区	桃生総合支所	9月5日	1,215人	256人	21.1%																																																										
北上地区	北上中学校	9月12日	485人	77人	15.9%																																																										
牡鹿地区	牡鹿保健福祉センター清優館	9月5日	698人	99人	14.2%																																																										
	牡鹿公民館長渡分館・網地生活センター	9月15日																																																													
合計			19,890人	1,589人	8.0%																																																										
成 果	高齢者福祉及び敬老意識の向上が図られた。																																																														
成果に係る評価	敬老会を挙行し、高齢者への畏敬の念を表し、また高齢者にとって生きがいの保持やレクリエーションの提供につなげることができた。 仮設住宅など住所地以外に居住している方が多いことから、当分の間は、出欠に関わらず記念品を郵送することにより敬老を祝う必要がある。																																																														
(単位：円)																																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																									
	14,263,000	13,021,345			13,021,345																																																										

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	2 項	老人福祉費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()	
	1 目	老人福祉総務費		(1)	生きがいつくりと社会参加を支援する		()	
実施計画掲載ページ	P 64		中 事 業	高齢者保健福祉事業費				
事業コード	004-004-001-00106		事 業 名	老人クラブ活動費補助事業				
目的及び事業内容	各単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し活動費補助金を交付することにより、老人クラブ等の自主的活動を支援する。 1 単位老人クラブへの補助基準額（合併協定項目） 会員数10人以上 35人未満：34,000円 35人以上70人未満：50,000円 70人以上100人未満：60,000円 100人以上：70,000円 2 老人クラブ連合会への補助金積算：会員数割（1人当たり150円）＋基本割（合併前市町における老連補助金合算額の半額相当）							
取組実績	1 単位クラブに対する補助金 補助金交付クラブ数：92クラブ 交付補助金額：4,034,000円 クラブ会員数：3,350人（男：1,293人 女：2,057人）							
	2 老人クラブ連合会に対する補助金 連合会との協議により、全国老人クラブ連合会から配分された「東日本大震災救援拠出金」をもとに活動するため、平成27年度の補助金は交付しないこととした。							
成 果	各単位老人クラブへ活動費補助金を交付することで、老人クラブ等の自主的活動が支援でき、地域社会及び関係諸団体等との社会交流、高齢者の生きがいの向上と福祉の増進が図られた。							
成果に係る評価	震災前の平成22年度には100以上のクラブが活動しており、会員数も5,000人を超えていたが、震災後は休止、廃止によりクラブ数及び会員数が減少となっている。 活動の再開や新規クラブの設立、活動の活性化のためにも、引き続き補助金を交付し支援することが必要である。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	4,628,000	4,034,000	1,760,000			2,274,000		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																				
	2 項	老人福祉費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																																				
	2 目	在宅老人福祉費		(2)	生活支援を充実する		()																																																																				
実施計画掲載ページ		P 67	中 事 業	ひとりぐらし老人等緊急通報システム事業費																																																																							
事業コード		004-004-002-00099	事 業 名	ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業																																																																							
目的及び事業内容		在宅のひとりぐらし高齢者等に対し、緊急通報システム機器を貸与し、緊急事態に迅速な対応のできる体制を整備して、日常生活の安全の確保とともに、精神的な不安を解消し、在宅のひとり暮らし高齢者の福祉増進を図る。																																																																									
取組実績		<p>【緊急通報システム設置状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区 分</th> <th>全 体</th> <th>本 庁</th> <th>河 北</th> <th>雄 勝</th> <th>河 南</th> <th>桃 生</th> <th>北 上</th> <th>牡 鹿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>年度末設置者数</td> <td>325人</td> <td>210人</td> <td>37人</td> <td>10人</td> <td>24人</td> <td>20人</td> <td>18人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>新規設置者数</td> <td>42人</td> <td>23人</td> <td>7人</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>年度末設置者数</td> <td>312人</td> <td>196人</td> <td>34人</td> <td>10人</td> <td>29人</td> <td>22人</td> <td>16人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>新規設置者数</td> <td>47人</td> <td>29人</td> <td>7人</td> <td>4人</td> <td>7人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>年度末設置者数</td> <td>303人</td> <td>196人</td> <td>33人</td> <td>10人</td> <td>26人</td> <td>19人</td> <td>15人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>新規設置者数</td> <td>29人</td> <td>20人</td> <td>5人</td> <td></td> <td>3人</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※被災者見守りシステムとの合算設置台数は、平成25年度492件、平成26年度486件、平成27年度492件</p>							年度	区 分	全 体	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	H25	年度末設置者数	325人	210人	37人	10人	24人	20人	18人	6人	新規設置者数	42人	23人	7人	3人	5人	2人	2人		H26	年度末設置者数	312人	196人	34人	10人	29人	22人	16人	5人	新規設置者数	47人	29人	7人	4人	7人				H27	年度末設置者数	303人	196人	33人	10人	26人	19人	15人	4人	新規設置者数	29人	20人	5人		3人	1人		
年度	区 分	全 体	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿																																																																		
H25	年度末設置者数	325人	210人	37人	10人	24人	20人	18人	6人																																																																		
	新規設置者数	42人	23人	7人	3人	5人	2人	2人																																																																			
H26	年度末設置者数	312人	196人	34人	10人	29人	22人	16人	5人																																																																		
	新規設置者数	47人	29人	7人	4人	7人																																																																					
H27	年度末設置者数	303人	196人	33人	10人	26人	19人	15人	4人																																																																		
	新規設置者数	29人	20人	5人		3人	1人																																																																				
成 果		平成27年度設置数は303件であり、昨年度より9件の減少となっている。新規設置数は29件で昨年度より18件減少したが、ひとりぐらし老人等の日常生活上の安全確保と精神的な不安の解消が図られた。																																																																									
成果に係る評価		新規設置者の中には既存設置者の方や民生委員、行政委員等から緊急通報システムのことを聞いて取り付けたという方もいて、認知度は上がってきていると思われる。見守りが必要な独居高齢者の緊急時の連絡や安否確認の上で非常に有効なシステムであると考えられることから、今後も高齢者が安心して暮らしていくために、高齢者および地域の支援者等への周知を行い、新規設置者の増加を図っていく必要がある。																																																																									
(単位：円)																																																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																					
	8,352,400	7,037,502			7,037,502																																																																						

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																				
	2 項	老人福祉費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																																				
	2 目	在宅老人福祉費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		()																																																																				
実施計画掲載ページ		P 70	中 事 業	デイサービス事業関係費																																																																							
事業コード		004-004-003-00091	事 業 名	生きがいデイサービス事業																																																																							
目的及び事業内容		65歳以上の家に閉じこもりがちで心身の機能は自立している高齢者が利用できるサービスで、生活に関する相談や指導、ゲームなどによる日常動作訓練、各種教養講座、健康チェックなどを行い、対象者の生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持・向上等を図ることを目的とする。																																																																									
取組実績		<p>平成27年度利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>本 庁</th> <th>河 北</th> <th>雄 勝</th> <th>河 南</th> <th>桃 生</th> <th>北 上</th> <th>牡 鹿</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>197回</td> <td>43回</td> <td>36回</td> <td>353回</td> <td>204回</td> <td>139回</td> <td>93回</td> <td>1,065回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,556人</td> <td>482人</td> <td>311人</td> <td>3,007人</td> <td>1,955人</td> <td>1,380人</td> <td>738人</td> <td>9,429人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	計	実施回数	197回	43回	36回	353回	204回	139回	93回	1,065回	延利用者数	1,556人	482人	311人	3,007人	1,955人	1,380人	738人	9,429人																																								
区分	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	計																																																																			
実施回数	197回	43回	36回	353回	204回	139回	93回	1,065回																																																																			
延利用者数	1,556人	482人	311人	3,007人	1,955人	1,380人	738人	9,429人																																																																			
成 果		<p>創作活動や日常動作訓練を通じて、高齢者の心身機能の維持向上に資することができ、在宅老人福祉の増進が図られた。</p> <p>利用状況【過去3年】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区 分</th> <th>本 庁</th> <th>河 北</th> <th>雄 勝</th> <th>河 南</th> <th>桃 生</th> <th>北 上</th> <th>牡 鹿</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>実施回数</td> <td>199回</td> <td>39回</td> <td></td> <td>343回</td> <td>168回</td> <td>159回</td> <td>98回</td> <td>1,006回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,745人</td> <td>586人</td> <td></td> <td>3,048人</td> <td>1,484人</td> <td>1,766人</td> <td>737人</td> <td>9,366人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>実施回数</td> <td>200回</td> <td>44回</td> <td></td> <td>350回</td> <td>168回</td> <td>143回</td> <td>99回</td> <td>1,004回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,667人</td> <td>487人</td> <td></td> <td>2,689人</td> <td>1,548人</td> <td>1,465人</td> <td>598人</td> <td>8,454人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>実施回数</td> <td>197回</td> <td>43回</td> <td>36回</td> <td>353回</td> <td>204回</td> <td>139回</td> <td>93回</td> <td>1,065回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,556人</td> <td>482人</td> <td>311人</td> <td>3,007人</td> <td>1,955人</td> <td>1,380人</td> <td>738人</td> <td>9,429人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	区 分	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	計	H25	実施回数	199回	39回		343回	168回	159回	98回	1,006回	延利用者数	1,745人	586人		3,048人	1,484人	1,766人	737人	9,366人	H26	実施回数	200回	44回		350回	168回	143回	99回	1,004回	延利用者数	1,667人	487人		2,689人	1,548人	1,465人	598人	8,454人	H27	実施回数	197回	43回	36回	353回	204回	139回	93回	1,065回	延利用者数	1,556人	482人	311人	3,007人	1,955人	1,380人	738人	9,429人
年度	区 分	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	計																																																																		
H25	実施回数	199回	39回		343回	168回	159回	98回	1,006回																																																																		
	延利用者数	1,745人	586人		3,048人	1,484人	1,766人	737人	9,366人																																																																		
H26	実施回数	200回	44回		350回	168回	143回	99回	1,004回																																																																		
	延利用者数	1,667人	487人		2,689人	1,548人	1,465人	598人	8,454人																																																																		
H27	実施回数	197回	43回	36回	353回	204回	139回	93回	1,065回																																																																		
	延利用者数	1,556人	482人	311人	3,007人	1,955人	1,380人	738人	9,429人																																																																		
成果に係る評価		震災の影響により実施が困難であった雄勝地区で事業が再開された。介護予防の点からも必要性が高いものと思われるが、財源不足も見込まれるため事業内容の変更等の検討が必要である。																																																																									
(単位：円)																																																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																					
	47,152,600	46,086,653				44,418,053	1,668,600																																																																				

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																				
	2 項	老人福祉費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																																				
	2 目	在宅老人福祉費		(2)	生活支援を充実する		()																																																																				
実施計画掲載ページ		P 66	中 事 業	外出支援サービス事業費																																																																							
事業コード		004-004-002-00095	事 業 名	外出支援サービス事業																																																																							
目的及び事業内容																																																																											
<p>公共交通機関を利用することが困難な高齢者が、通院、在宅サービス等の利用目的で寝台車及びリフト付タクシーを利用した場合、利用料金の一部を助成することにより、在宅高齢者に外出の機会を与え、高齢者の生活支援や介護者の負担軽減を図る。</p>																																																																											
取組実績																																																																											
平成27年度利用実績																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>牡鹿</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成券交付者数</td> <td>200 人</td> <td>34 人</td> <td>0 人</td> <td>92 人</td> <td>48 人</td> <td>14 人</td> <td>0 人</td> <td>388 人</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>792 件</td> <td>54 件</td> <td>0 件</td> <td>175 件</td> <td>84 件</td> <td>33 件</td> <td>0 件</td> <td>1,138 件</td> </tr> </tbody> </table>									区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計	助成券交付者数	200 人	34 人	0 人	92 人	48 人	14 人	0 人	388 人	利用件数	792 件	54 件	0 件	175 件	84 件	33 件	0 件	1,138 件																																								
区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計																																																																			
助成券交付者数	200 人	34 人	0 人	92 人	48 人	14 人	0 人	388 人																																																																			
利用件数	792 件	54 件	0 件	175 件	84 件	33 件	0 件	1,138 件																																																																			
成果																																																																											
<p>外出支援サービスを提供することにより、利用対象者と介護者の日常生活の便宜と身体的、経済的な負担の軽減が図られた。</p> <p>利用件数【過去3年】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区分</th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>牡鹿</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>交付者数</td> <td>251人</td> <td>55人</td> <td>1人</td> <td>65人</td> <td>28人</td> <td>16人</td> <td>0人</td> <td>416人</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>779件</td> <td>136件</td> <td>0件</td> <td>148件</td> <td>51件</td> <td>31件</td> <td>0件</td> <td>1,145件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>交付者数</td> <td>240人</td> <td>59人</td> <td>0人</td> <td>69人</td> <td>49人</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>431件</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>690件</td> <td>134件</td> <td>0件</td> <td>166件</td> <td>100件</td> <td>29件</td> <td>0件</td> <td>1,119件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>交付者数</td> <td>200人</td> <td>34人</td> <td>0人</td> <td>92人</td> <td>48人</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>388人</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>792件</td> <td>54件</td> <td>0件</td> <td>175件</td> <td>84件</td> <td>33件</td> <td>0件</td> <td>1,138件</td> </tr> </tbody> </table>									年度	区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計	H25	交付者数	251人	55人	1人	65人	28人	16人	0人	416人	利用件数	779件	136件	0件	148件	51件	31件	0件	1,145件	H26	交付者数	240人	59人	0人	69人	49人	14人	0人	431件	利用件数	690件	134件	0件	166件	100件	29件	0件	1,119件	H27	交付者数	200人	34人	0人	92人	48人	14人	0人	388人	利用件数	792件	54件	0件	175件	84件	33件	0件	1,138件
年度	区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計																																																																		
H25	交付者数	251人	55人	1人	65人	28人	16人	0人	416人																																																																		
	利用件数	779件	136件	0件	148件	51件	31件	0件	1,145件																																																																		
H26	交付者数	240人	59人	0人	69人	49人	14人	0人	431件																																																																		
	利用件数	690件	134件	0件	166件	100件	29件	0件	1,119件																																																																		
H27	交付者数	200人	34人	0人	92人	48人	14人	0人	388人																																																																		
	利用件数	792件	54件	0件	175件	84件	33件	0件	1,138件																																																																		
成果に係る評価																																																																											
<p>利用件数は昨年度に比べ、19件の増加であったが、一方で交付者数は43人減少となった。今後も事業内容の周知に努め、利用者人数を増やし、在宅高齢者の外出する機会を増やすことにより、介護者の負担を軽減していく必要がある。</p>																																																																											
(単位：円)																																																																											
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																																						
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																			
	4,566,500		3,530,850				3,530,850																																																																				

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																					
	2 項	老人福祉費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																					
	2 目	在宅老人福祉費		(2)	生活支援を充実する		()																																					
実施計画掲載ページ		P 67	中 事 業	バリアフリー住宅普及促進事業費																																								
事業コード		004-004-002-00100	事 業 名	バリアフリー住宅普及促進事業																																								
目的及び事業内容																																												
<p>日常生活を営む上で支障があるおおむね65歳以上の高齢者に対し、住宅のバリアフリー化を行うための改修工事に係る費用の一部を助成し、高齢者の居住環境の向上を図る。</p>																																												
取組実績																																												
・経費の9割を補助(上限9万円)																																												
平成27年度利用件数																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>牡鹿</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>										本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計	H27	2件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	2件																		
	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計																																				
H27	2件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	2件																																				
成果																																												
<p>段差解消、手すりの設置等の住宅改修費の一部を補助することにより、高齢者の転倒防止等の居住環境の向上が図られた。</p> <p>利用件数【過去3年】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>牡鹿</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>									年度	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計	H25	2件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	3件	H26	1件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	2件	H27	2件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	2件
年度	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計																																				
H25	2件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	3件																																				
H26	1件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	2件																																				
H27	2件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	2件																																				
成果に係る評価																																												
<p>高齢者の居住環境の向上を目的として本事業を実施しているが、平成26年度から平成27年度にかけて利用件数の推移が横ばいであり、引き続き広報等での周知徹底に努め、高齢者を支える地域包括支援センターと連携し、利用促進を図っていく。</p>																																												
(単位：円)																																												
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																							
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	720,000		142,488				142,488																																					

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																				
	2 項	老人福祉費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																																				
	2 目	在宅老人福祉費		(2)	生活支援を充実する		()																																																																				
実施計画掲載ページ	P 67		中 事 業	老人日常生活用具給付事業費																																																																							
事業コード	004-004-002-00098		事 業 名	老人日常生活用具給付事業																																																																							
目的及び事業内容	在宅の援護が必要な高齢者に対し、火災警報器等の日常生活用具を給付又は貸与することにより、在宅の援護が必要な高齢者の日常生活の便宜と、在宅生活の質の向上を図る。																																																																										
取組実績	<p>平成26年度</p> <p>利用件数 電磁調理器（給付）1件 火災警報器（給付）2件 老人用電話（貸与）1件 （用具の種類に応じた金額を助成）</p> <p>平成27年度</p> <p>利用件数 電磁調理器（給付）2件 自動消火器（給付）1件 老人用電話（貸与）1件 （用具の種類に応じた金額を助成）</p>																																																																										
成 果	<p>日常生活用具を給付または貸与することにより、高齢者の居住環境の向上が図られた。</p> <p>利用状況【過去3年】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区分</th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>牡鹿</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>利用件数</td> <td>3件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>73,755円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>73,755円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>利用件数</td> <td>3件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>32,000円</td> <td>5,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>37,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>利用件数</td> <td>4件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>90,360円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>90,360円</td> </tr> </tbody> </table>								年度	区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計	H25	利用件数	3件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	3件	金額	73,755円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	73,755円	H26	利用件数	3件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	4件	金額	32,000円	5,000円	0円	0円	0円	0円	0円	37,000円	H27	利用件数	4件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	4件	金額	90,360円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	90,360円
年度	区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計																																																																		
H25	利用件数	3件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	3件																																																																		
	金額	73,755円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	73,755円																																																																		
H26	利用件数	3件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	4件																																																																		
	金額	32,000円	5,000円	0円	0円	0円	0円	0円	37,000円																																																																		
H27	利用件数	4件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	4件																																																																		
	金額	90,360円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	90,360円																																																																		
成果に係る評価	平成26年度から平成27年度にかけて利用件数が横ばいであることから、利用件数の増加のため広報等を利用し事業の周知に努め、高齢者を支える地域包括支援センターと連携し、利用促進を図っていく。																																																																										
予算の執行状況	(単位：円)																																																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																					
	260,000	90,360			90,360																																																																						

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																				
	2 項	老人福祉費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																																				
	2 目	在宅老人福祉費		(2)	生活支援を充実する		()																																																																				
実施計画掲載ページ	P 66		中 事 業	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業費																																																																							
事業コード	004-004-002-096		事 業 名	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業																																																																							
目的及び事業内容	在宅の高齢者で老衰、心身の障害、傷病等により、衛生管理が困難な高齢者に対し、寝具の洗濯、乾燥及び消毒のサービスを提供し、高齢者の衛生的な在宅生活の支援を図る。																																																																										
取組実績	<p>平成27年度利用件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>牡鹿</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成券交付者数</td> <td>25人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>7人</td> <td>0人</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>43件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>9件</td> <td>0件</td> <td>52件</td> </tr> </tbody> </table>								区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計	助成券交付者数	25人	0人	0人	0人	0人	7人	0人	32人	利用件数	43件	0件	0件	0件	0件	9件	0件	52件																																								
区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計																																																																			
助成券交付者数	25人	0人	0人	0人	0人	7人	0人	32人																																																																			
利用件数	43件	0件	0件	0件	0件	9件	0件	52件																																																																			
成 果	<p>寝具洗濯乾燥消毒サービスを提供することにより、日常生活の便宜と身体的、経済的な負担の軽減が図られた。</p> <p>利用件数【過去3年】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区分</th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>牡鹿</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>助成券交付者数</td> <td>18人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>3人</td> <td>10人</td> <td>0人</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>26件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> <td>12件</td> <td>0件</td> <td>41件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>助成券交付者数</td> <td>20人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>11人</td> <td>0人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>29件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>18件</td> <td>0件</td> <td>47件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>助成券交付者数</td> <td>25人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>7人</td> <td>0人</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>利用件数</td> <td>43件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>9件</td> <td>0件</td> <td>52件</td> </tr> </tbody> </table>								年度	区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計	H25	助成券交付者数	18人	1人	0人	0人	3人	10人	0人	32人	利用件数	26件	1件	0件	0件	2件	12件	0件	41件	H26	助成券交付者数	20人	0人	0人	0人	0人	11人	0人	31人	利用件数	29件	0件	0件	0件	0件	18件	0件	47件	H27	助成券交付者数	25人	0人	0人	0人	0人	7人	0人	32人	利用件数	43件	0件	0件	0件	0件	9件	0件	52件
年度	区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計																																																																		
H25	助成券交付者数	18人	1人	0人	0人	3人	10人	0人	32人																																																																		
	利用件数	26件	1件	0件	0件	2件	12件	0件	41件																																																																		
H26	助成券交付者数	20人	0人	0人	0人	0人	11人	0人	31人																																																																		
	利用件数	29件	0件	0件	0件	0件	18件	0件	47件																																																																		
H27	助成券交付者数	25人	0人	0人	0人	0人	7人	0人	32人																																																																		
	利用件数	43件	0件	0件	0件	0件	9件	0件	52件																																																																		
成果に係る評価	ひとり暮らし高齢者や高齢世帯が増加している中、高齢者の経済的負担軽減と生活向上に必要なサービスであり、年々利用者数は増加しているが、利用地区に偏りがあることから、広報等での周知を図り、市内全域での利用促進に努めていく必要がある。																																																																										
予算の執行状況	(単位：円)																																																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																					
	266,000	255,840			255,840																																																																						

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()		
	2 項	老人福祉費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()		
	2 目	在宅老人福祉費		(2)	生活支援を充実する		()		
実施計画掲載ページ	P 66		中 事 業	訪問理美容サービス事業費					
事業コード	004-004-002-00097		事 業 名	訪問理美容サービス事業					
目的及び事業内容	在宅の高齢者で心身の障害、傷病等により、自ら美容院又は美容院を利用することが困難な高齢者に対し、理美容師が高齢者宅を訪問し、理美容サービスを提供し、高齢者の衛生的な在宅生活の支援を図る。								
取組実績	平成27年度利用実績								
	区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計
助成券交付者数	30 人	0 人	0 人	3 人	0 人	0 人	0 人	33 人	
利用件数	62 件	0 件	0 件	7 件	0 件	0 件	0 件	69 件	
成 果	訪問理美容サービスを提供することにより、日常生活・衛生面の向上と身体的、経済的な負担の軽減が図られた。								
	年度	区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿
H25	助成券交付者数	22 人	0 人	0 人	1 人	0 人	0 人	0 人	23 人
	利用件数	43 件	0 件	0 件	1 件	0 件	0 件	0 件	44 件
H26	助成券交付者数	29 人	0 人	0 人	1 人	0 人	0 人	0 人	30 人
	利用件数	58 件	0 件	0 件	1 件	0 件	0 件	0 件	59 件
H27	助成券交付者数	30 人	0 人	0 人	3 人	0 人	0 人	0 人	33 人
	利用件数	62 件	0 件	0 件	7 件	0 件	0 件	0 件	69 件
成果に係る評価	ひとり暮らし高齢者や高齢世帯が増加している中、高齢者の経済的負担軽減と生活向上に必要なサービスであり、年々利用者数は増加しているが、利用地区に偏りがあることから、広報等での周知を図り、市内全域での利用促進に努めていく必要がある。								
予算の執行状況	(単位：円)								
	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源			
	103,500	103,500			103,500				

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	2 項	老人福祉費		第 節			()	
	3 目	老人福祉施設費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	高齢者福祉センター管理費				
事業コード			事 業 名	老人福祉センター寿楽荘運営事業				
目的及び事業内容	寿楽荘において、60歳以上の高齢者に対して、各種相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等の場を供し、高齢者福祉の増進に資する。							
取組実績	1 年間の利用状況 開館日数 292日 利用者数 11,961人							
	2 施設の概要							
施設の名称	石巻市老人福祉センター寿楽荘							
所在地	石巻市日和が丘1丁目4番14号							
施設内容	集会室、娯楽室(2)、談話室、浴室(2)、機能回復室							
利用料	無料							
指定管理者	社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会							
指定管理料	7,409,000円							
指定管理期間	平成24年4月1日から平成28年3月31日							
成 果	利用者が快適に利用できるよう、震災による被害箇所原状復旧修繕や駐車場の整備を行ったことにより、安全性を確保しながら、高齢者に対しレクリエーションや生きがいを供し、高齢者福祉の増進が図られた。							
	【入浴状況】							
年度	入浴者数	総利用者数	利用率					
H25	4,487人	12,318人	36%					
H26	4,621人	13,324人	35%					
H27	4,363人	11,961人	36%					
成果に係る評価	老人福祉センターは、高齢者の憩いの場として重要であり、高齢者福祉の増進を図るためにも事業を継続する必要がある。							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	7,409,000	7,409,000				7,409,000		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	()																	
	2 項	老人福祉費		第 節			()																	
	3 目	老人福祉施設費		()			()																	
実施計画掲載ページ			中 事 業	高齢者福祉センター管理費																				
事業コード			事 業 名	河南老人福祉センター運営事業																				
目的及び事業内容		地域の高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって高齢者が健康で明るい生活を営むことに寄与する。																						
取組実績		1 利用状況 施設利用者数；延6,536人 2 施設状況 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>施設名称</td><td>河南老人福祉センター</td></tr> <tr><td>所在地</td><td>石巻市前谷地字黒沢前35番地</td></tr> <tr><td>施設概要</td><td>栄養指導室、教養娯楽室、健康相談室、工作室、集会及び運動指導室、生活相談室、図書室</td></tr> <tr><td>利用料</td><td>設置条例に基づき徴収</td></tr> <tr><td>指定管理者</td><td>社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会</td></tr> <tr><td>指定管理料</td><td>2,950,000円</td></tr> <tr><td>修繕料</td><td>1,337,200円</td></tr> <tr><td>指定期間</td><td>平成23年4月1日～平成28年3月31日</td></tr> </table>							施設名称	河南老人福祉センター	所在地	石巻市前谷地字黒沢前35番地	施設概要	栄養指導室、教養娯楽室、健康相談室、工作室、集会及び運動指導室、生活相談室、図書室	利用料	設置条例に基づき徴収	指定管理者	社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会	指定管理料	2,950,000円	修繕料	1,337,200円	指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日
施設名称	河南老人福祉センター																							
所在地	石巻市前谷地字黒沢前35番地																							
施設概要	栄養指導室、教養娯楽室、健康相談室、工作室、集会及び運動指導室、生活相談室、図書室																							
利用料	設置条例に基づき徴収																							
指定管理者	社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会																							
指定管理料	2,950,000円																							
修繕料	1,337,200円																							
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日																							
成 果		老人福祉法に基づく老人福祉センターとして、多くの高齢者に対し、各種相談に応じたほか、健康の増進やレクリエーション等の便宜を総合的に供与することにより、高齢者の健康で明るい生活を営むことに寄与した。 また、指定管理者の導入により、柔軟で円滑な施設運営が図られた。 利用者数【過去3年】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>年度</th><th>利用者数</th></tr> <tr><td>H25</td><td>7,743 人</td></tr> <tr><td>H26</td><td>6,182 人</td></tr> <tr><td>H27</td><td>6,536 人</td></tr> </table>							年度	利用者数	H25	7,743 人	H26	6,182 人	H27	6,536 人								
年度	利用者数																							
H25	7,743 人																							
H26	6,182 人																							
H27	6,536 人																							
成果に係る評価		老人福祉センターは、高齢者の頼いの場として重要であり、高齢者福祉の増進を図るためにも事業を継続する必要がある。																						
(単位：円)																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																		
	4,287,200	4,287,200				4,287,200																		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																									
	2 項	老人福祉費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																									
	4 目	老人保護費		(2)	生活支援を充実する		()																																									
実施計画掲載ページ		P 65	中 事 業	老人保護対策費																																												
事業コード		004-004-002-00092	事 業 名	老人保護対策事業																																												
目的及び事業内容		老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者であって、在宅において日常生活を営むのに支障がある者に対して、心身の状況、その置かれている環境の状況等を総合的に勘案して、老人ホームに入所措置を行う。																																														
取組実績		1 老人ホーム入所等の生活相談受付 養護老人ホームの入所に際し、市民からの生活相談に応じた。 2 生活実態調査 養護老人ホームの入所を希望する者の生活状況等の実態調査を行った。 3 老人ホーム入所判定委員会の開催 2回 養護老人ホームへ措置する者の適否を審査した。 4 老人ホーム入所依頼数 10人 養護老人ホーム措置者数 平成28年3月31日現在 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th>万生園</th> <th>ひばり園</th> <th>偕楽園</th> <th>松風荘</th> <th>松寿園</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>(石巻市)</th> <th>(美里町)</th> <th>(大和町)</th> <th>(名取市)</th> <th>(名取市)</th> </tr> <tr> <td>年度当初入所者数</td> <td>73人</td> <td>11人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>87人</td> </tr> <tr> <td>増 新規入所者数</td> <td>9人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>減 退所者数</td> <td>11人</td> <td>2人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>年度末入所者数</td> <td>71人</td> <td>10人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>84人</td> </tr> </table>							施設名	万生園	ひばり園	偕楽園	松風荘	松寿園	計	(石巻市)	(美里町)	(大和町)	(名取市)	(名取市)	年度当初入所者数	73人	11人	1人	1人	1人	87人	増 新規入所者数	9人	1人	0人	0人	0人	10人	減 退所者数	11人	2人	0人	0人	0人	13人	年度末入所者数	71人	10人	1人	1人	1人	84人
施設名	万生園	ひばり園	偕楽園	松風荘	松寿園	計																																										
	(石巻市)	(美里町)	(大和町)	(名取市)	(名取市)																																											
年度当初入所者数	73人	11人	1人	1人	1人	87人																																										
増 新規入所者数	9人	1人	0人	0人	0人	10人																																										
減 退所者数	11人	2人	0人	0人	0人	13人																																										
年度末入所者数	71人	10人	1人	1人	1人	84人																																										
成 果		環境的、経済的等の理由により、在宅での生活が困難な高齢者を老人ホームへ入所措置することにより、老人福祉の増進が図られた。																																														
成果に係る評価		老人福祉法に基づく入所措置により、在宅で生活が困難な高齢者の生活環境が整備された。																																														
(単位：円)																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	239,398,000	232,918,098			25,664,579	207,253,519																																										

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す										
	2 項	老人福祉費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保										
	9 目	東日本大震災関係費		()		(3)	地域福祉の復旧・復興										
実施計画掲載ページ	P153		中 事 業	寿楽荘移転新築事業費													
事業コード	002-103-003-01032		事 業 名	(仮称) 寿楽荘建設事業													
目的及び事業内容	<p>老朽化が著しい老人福祉センター寿楽荘を旧庁舎跡地に建設される、復興住宅の1階に合築し、現寿楽荘と同程度の施設規模で新築移転する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート・5階建て（寿楽荘は1階の一部） ・延べ床面積 654.20㎡ 																
取 組 実 績	<p>1 建物着工（平成27年度～平成28年度）</p> <p>【本体工事費】</p> <table border="1"> <tr> <td>日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設工事請負費（建築）</td> <td>103,265,760円</td> </tr> <tr> <td>日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設工事請負費（電気）</td> <td>12,330,240円</td> </tr> <tr> <td>日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設工事請負費（機械）</td> <td>18,001,360円</td> </tr> <tr> <td>日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設委託料（工事監理・設計伝達）</td> <td>204,678円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>133,802,038円</td> </tr> </table> <p>平成28年3月末日現在の建設進捗率 80%</p>							日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設工事請負費（建築）	103,265,760円	日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設工事請負費（電気）	12,330,240円	日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設工事請負費（機械）	18,001,360円	日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設委託料（工事監理・設計伝達）	204,678円	合計	133,802,038円
日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設工事請負費（建築）	103,265,760円																
日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設工事請負費（電気）	12,330,240円																
日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設工事請負費（機械）	18,001,360円																
日和が丘一丁目復興住宅・寿楽荘複合施設委託料（工事監理・設計伝達）	204,678円																
合計	133,802,038円																
成 果	<p>平成27年度において、建物の約80%の進捗率で達成した。</p> <p>来年度の完成と円滑な事務等の移行に向け、指定管理制度の検討や条例の制定などを行うとともに、滞りなく工事を進めた。</p>																
成果に係る評価	<p>建設工事について、平成28年8月頃の完成の見込みであり、平成27年度においては、予定の80%程度の進捗率を遂行することができた。</p>																
(単位：円)																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
	133,802,038	133,802,038			107,041,000	26,761,038											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	復興計画	()	安心して健やかに暮らせるまち																																							
	3 項	児童福祉費		第 3 節		()	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する																																							
	1 目	児童福祉総務費		(1)		()	子育てを支援する環境を整備する																																							
実施計画掲載ページ	P56		中 事 業	民間保育所助成費																																										
事業コード	004-003-001-00129		事 業 名	民間保育所助成事業																																										
目的及び事業内容	<p>市内に設置されている認可外保育施設に対し、補助金を交付することで、当該施設の適正な運営と当該施設に勤務する職員の研究活動の助長を図る。</p>																																													
取 組 実 績	<p>要件を満たす認可外保育施設に補助金を交付し、保育施設の適正な運営に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">職員数</th> <th rowspan="2">対象延べ児童数</th> <th colspan="4">補 助 金 額 内 訳</th> </tr> <tr> <th>施設運営費</th> <th>児童保育費</th> <th>職員研究奨励費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉田保育園</td> <td>11人</td> <td>775人</td> <td>22,000円</td> <td>5,737,000円</td> <td>549,500円</td> <td>6,308,500円</td> </tr> <tr> <td>おひさま保育園</td> <td>9人</td> <td>458人</td> <td>22,000円</td> <td>3,421,000円</td> <td>432,500円</td> <td>3,875,500円</td> </tr> <tr> <td>ちびっこランド石巻向陽園</td> <td>6人</td> <td>190人</td> <td>22,000円</td> <td>1,671,000円</td> <td>257,000円</td> <td>1,950,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26人</td> <td>1,423人</td> <td>66,000円</td> <td>10,829,000円</td> <td>1,239,000円</td> <td>12,134,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 保育園あいほら(現・乳幼児保育園ミルク)、保育園ほこあぼこ、GENKIっこ保育園は、平成27年4月1日から地域型保育事業所(小規模保育事業所)として、認可保育施設になったもの。</p>							施設名	職員数	対象延べ児童数	補 助 金 額 内 訳				施設運営費	児童保育費	職員研究奨励費	計	吉田保育園	11人	775人	22,000円	5,737,000円	549,500円	6,308,500円	おひさま保育園	9人	458人	22,000円	3,421,000円	432,500円	3,875,500円	ちびっこランド石巻向陽園	6人	190人	22,000円	1,671,000円	257,000円	1,950,000円	計	26人	1,423人	66,000円	10,829,000円	1,239,000円	12,134,000円
施設名	職員数	対象延べ児童数	補 助 金 額 内 訳																																											
			施設運営費	児童保育費	職員研究奨励費	計																																								
吉田保育園	11人	775人	22,000円	5,737,000円	549,500円	6,308,500円																																								
おひさま保育園	9人	458人	22,000円	3,421,000円	432,500円	3,875,500円																																								
ちびっこランド石巻向陽園	6人	190人	22,000円	1,671,000円	257,000円	1,950,000円																																								
計	26人	1,423人	66,000円	10,829,000円	1,239,000円	12,134,000円																																								
成 果	<p>認可外保育施設の適正な運営及び低年齢児童の保育の確保により、児童福祉の向上が図られた。</p> <p>※ 入所児童数は、各年度4月1日現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象施設数</td> <td>7施設</td> <td>7施設</td> <td>6施設</td> <td>6施設</td> <td>3施設</td> </tr> <tr> <td>対象施設定員</td> <td>385人</td> <td>348人</td> <td>298人</td> <td>288人</td> <td>190人</td> </tr> <tr> <td>入所児童数</td> <td>159人</td> <td>162人</td> <td>155人</td> <td>121人</td> <td>107人</td> </tr> </tbody> </table>							項 目	H23	H24	H25	H26	H27	対象施設数	7施設	7施設	6施設	6施設	3施設	対象施設定員	385人	348人	298人	288人	190人	入所児童数	159人	162人	155人	121人	107人															
項 目	H23	H24	H25	H26	H27																																									
対象施設数	7施設	7施設	6施設	6施設	3施設																																									
対象施設定員	385人	348人	298人	288人	190人																																									
入所児童数	159人	162人	155人	121人	107人																																									
成果に係る評価	<p>現在問題視されている待機児童の受け皿として、認可外保育施設の存在は大きい。質の高い保育、安定したサービスの提供を促進するため、今後も事業を継続する必要がある。</p>																																													
(単位：円)																																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																								
	12,134,000	12,134,000	4,448,000			7,686,000																																								

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																									
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																									
	1 目	児童福祉総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																									
実施計画掲載ページ		P 56	中 事 業		私立認可保育所運営費																																																											
事業コード		004-003-001-00130	事 業 名		私立認可保育所助成事業																																																											
目的及び事業内容		私立認可保育所に対し、運営費を支弁することにより、私立認可保育所の運営の安定化を図り、保育の受け皿確保、保育を必要とする保護者への支援と児童の福祉の増進を図る。																																																														
取組実績		<p>1 私立認可保育所に対して運営費・補助金の支弁を通じて、保育の受け皿を確保し、保護者の就労支援と児童福祉の増進に取り組んだ。</p> <p>2 私立認可保育所が実施している特別保育事業（延長保育事業、休日保育事業）に係る補助金の支弁を通じて、保護者の就労支援と児童福祉の増進に取り組んだ。</p> <p>【保育所ごとの委託料等の内訳】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保 育 所 名</th> <th>委託料等の額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>なかよし保育園</td><td>86,321,160円</td></tr> <tr><td>ひまわり保育園</td><td>89,202,880円</td></tr> <tr><td>インターナショナルリスクールノッヂ</td><td>83,042,450円</td></tr> <tr><td>ブルーバードインターナショナルリスクール</td><td>101,161,220円</td></tr> <tr><td>石巻ひがし保育園</td><td>90,924,330円</td></tr> <tr><td>広瀬保育所</td><td>71,886,980円</td></tr> <tr><td>メロン保育園</td><td>145,526,030円</td></tr> <tr><td>アリス保育園</td><td>89,163,410円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>757,228,460円</td></tr> </tbody> </table>							保 育 所 名	委託料等の額	なかよし保育園	86,321,160円	ひまわり保育園	89,202,880円	インターナショナルリスクールノッヂ	83,042,450円	ブルーバードインターナショナルリスクール	101,161,220円	石巻ひがし保育園	90,924,330円	広瀬保育所	71,886,980円	メロン保育園	145,526,030円	アリス保育園	89,163,410円	合計	757,228,460円																																				
保 育 所 名	委託料等の額																																																															
なかよし保育園	86,321,160円																																																															
ひまわり保育園	89,202,880円																																																															
インターナショナルリスクールノッヂ	83,042,450円																																																															
ブルーバードインターナショナルリスクール	101,161,220円																																																															
石巻ひがし保育園	90,924,330円																																																															
広瀬保育所	71,886,980円																																																															
メロン保育園	145,526,030円																																																															
アリス保育園	89,163,410円																																																															
合計	757,228,460円																																																															
成 果		<p>子ども・子育て支援法に基づく支弁を行うことで、事業が安定的に運営でき、児童の健全な育成と子育て家庭の就労支援が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保 育 所 名</th> <th rowspan="2">認可定員</th> <th colspan="3">入所児童数（4月1日現在）</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>なかよし保育園</td><td>60人</td><td>67人</td><td>65人</td><td>67人</td><td rowspan="2">一時預かり事業実施</td></tr> <tr><td>ひまわり保育園</td><td>90人</td><td>91人</td><td>89人</td><td>92人</td></tr> <tr><td>インターナショナルリスクールノッヂ</td><td>70人</td><td>68人</td><td>70人</td><td>70人</td></tr> <tr><td>ブルーバードインターナショナルリスクール</td><td>110人</td><td>75人</td><td>75人</td><td>100人</td></tr> <tr><td>石巻ひがし保育園</td><td>75人</td><td>75人</td><td>66人</td><td>88人</td><td rowspan="2">休日保育事業（H27）</td></tr> <tr><td>広瀬保育所</td><td>60人</td><td>76人</td><td>74人</td><td>71人</td></tr> <tr><td>メロン保育園</td><td>140人</td><td>153人</td><td>158人</td><td>157人</td></tr> <tr><td>アリス保育園</td><td>70人</td><td>63人</td><td>75人</td><td>71人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>675人</td><td>518人</td><td>672人</td><td>716人</td></tr> </tbody> </table> <p>※延長保育事業は、各保育所で実施</p>							保 育 所 名	認可定員	入所児童数（4月1日現在）			備 考	H25	H26	H27	なかよし保育園	60人	67人	65人	67人	一時預かり事業実施	ひまわり保育園	90人	91人	89人	92人	インターナショナルリスクールノッヂ	70人	68人	70人	70人	ブルーバードインターナショナルリスクール	110人	75人	75人	100人	石巻ひがし保育園	75人	75人	66人	88人	休日保育事業（H27）	広瀬保育所	60人	76人	74人	71人	メロン保育園	140人	153人	158人	157人	アリス保育園	70人	63人	75人	71人	合計	675人	518人	672人	716人
保 育 所 名	認可定員	入所児童数（4月1日現在）			備 考																																																											
		H25	H26	H27																																																												
なかよし保育園	60人	67人	65人	67人	一時預かり事業実施																																																											
ひまわり保育園	90人	91人	89人	92人																																																												
インターナショナルリスクールノッヂ	70人	68人	70人	70人																																																												
ブルーバードインターナショナルリスクール	110人	75人	75人	100人																																																												
石巻ひがし保育園	75人	75人	66人	88人	休日保育事業（H27）																																																											
広瀬保育所	60人	76人	74人	71人																																																												
メロン保育園	140人	153人	158人	157人																																																												
アリス保育園	70人	63人	75人	71人																																																												
合計	675人	518人	672人	716人																																																												
成果に係る評価		私立認可保育所の力を生かし、通常保育に加え、延長保育事業及び休日保育事業を実施し、保育サービスの拡充、利用者の利便と児童福祉の向上が図られた。																																																														
（単位：円）																																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																													
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																										
	788,457,460	757,228,460	466,952,900		84,843,340	205,432,220																																																										

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	()															
	3 項	児童福祉費		第 節			()															
	1 目	児童福祉総務費		()			()															
実施計画掲載ページ			中 事 業		民間保育所助成費																	
事業コード			事 業 名		私立保育所建設補助事業																	
目的及び事業内容		子育て支援対策臨時特例交付金（安心子ども基金）を活用し、社会福祉法人等が保育所等を創設、増築、増改築を行う場合に、保育所整備に要する費用の一部を補助し、保育環境の整備と待機児童の解消を図る。																				
取組実績		<p>1 私立保育所建設補助事業</p> <p>(1) さくら保育園（事業者：社会福祉法人喬希会） 施設所在地：石巻市大街道二丁目 敷地面積：1,160㎡ 建物面積：592.66㎡ 建物：木造2階建 開所日：平成28年4月1日 認可定員：75人 総事業費：185,363千円 補助金額：124,124千円</p> <p>(2) 石巻たから保育園（事業者：社会福祉法人輝宝福祉会） 施設所在地：石巻市蛇田字沖 敷地面積：3,754.91㎡ 建物面積：937.61㎡ 建物：木造平屋建 開所日：平成28年4月1日 認可定員：75人 総事業費：254,817千円 補助金額：130,119千円</p> <p>2 小規模保育事業施設整備</p> <p>(1) ナーサリースクールピーターバン石巻南中里（事業者：株式会社キッズコーポレーション） 施設所在地：石巻市南中里二丁目 延床面積：102.24㎡ 建物：鉄骨造1階建 開所日：平成28年4月1日 認可定員：19人 総事業費：60,076千円 補助金額：35,940千円</p> <p>(2) ケヤキッズにばんやち保育園（事業者：株式会社ケヤキ福祉） 施設所在地：石巻市門脇字二番谷地 延床面積：200.52㎡ 建物：木造2階建 開所日：平成28年4月1日 認可定員：19人 総事業費：51,592千円 補助金額：37,884千円</p> <p>(3) 小規模保育施設ちるびよ（事業者：特定非営利活動法人和） 施設所在地：石巻市新成二丁目 延床面積：115.50㎡ 建物：鉄筋コンクリート造3階建（1階） 開所日：平成28年4月1日 認可定員：19人 総事業費：9,636千円 補助金額：6,735千円</p>																				
成 果		<p>保育施設が増え、保育の受け皿が拡大したことで、保育を必要とする保護者の就労支援等が図られ、児童の保育環境が整備された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保育施設名</th> <th>認可定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>さくら保育園</td><td>75人</td></tr> <tr><td>石巻たから保育園</td><td>75人</td></tr> <tr><td>ナーサリースクールピーターバン石巻南中里</td><td>19人</td></tr> <tr><td>ケヤキッズにばんやち保育園</td><td>19人</td></tr> <tr><td>小規模保育施設ちるびよ</td><td>19人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>207人</td></tr> </tbody> </table>							保育施設名	認可定員	さくら保育園	75人	石巻たから保育園	75人	ナーサリースクールピーターバン石巻南中里	19人	ケヤキッズにばんやち保育園	19人	小規模保育施設ちるびよ	19人	合計	207人
保育施設名	認可定員																					
さくら保育園	75人																					
石巻たから保育園	75人																					
ナーサリースクールピーターバン石巻南中里	19人																					
ケヤキッズにばんやち保育園	19人																					
小規模保育施設ちるびよ	19人																					
合計	207人																					
成果に係る評価		<p>公立保育所・こども園及び民間保育施設の整備により、保育の受け皿を拡大し、待機児童の解消を着実に進めているところであるが、保育の利用を希望する保護者の増加により、待機児童は増加する傾向にある。</p> <p>今後も引き続き待機児童解消に向けて保育施設の整備に取り組むとともに、受け皿（量）の拡大だけでなく、保育の質の確保・向上についても取り組んでいく。</p>																				
（単位：円）																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																
	393,452,000	334,802,000	297,601,000			37,201,000																

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	()																									
	3 項	児童福祉費		第 節			()																									
	1 目	児童福祉総務費		()			()																									
実施計画掲載ページ			中 事 業	地域型保育事業運営費																												
事業コード			事 業 名	地域型保育事業																												
目的及び事業内容		地域型保育事業所（小規模保育事業所）に対し、運営費を支弁することにより、地域型保育事業所の運営の安定化を図り、保育の受け皿確保、保育を必要とする保護者への支援と児童福祉の増進を図る。																														
取組実績		<p>1 地域型保育事業所（小規模保育事業所）に対しての運営費・補助金の支弁を通じて、保育の受け皿を確保し、保護者の就労支援と児童福祉の増進に取り組んだ。</p> <p>2 地域型保育事業所（小規模保育事業所）が実施している特別保育事業（延長保育事業）に係る補助金の支弁を通じて、保護者の就労支援と児童福祉の増進に取り組んだ。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市内事業所名</th> <th>認可定員</th> <th>利用児童数 H27.4.1時点</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GENKIっこ保育園石巻園</td> <td>12人</td> <td>12人</td> <td>H27.4.1事業開始</td> </tr> <tr> <td>乳幼児保育園ミルク</td> <td>19人</td> <td>15人</td> <td>H27.4.1事業開始</td> </tr> <tr> <td>保育園ほこあぼこ</td> <td>15人</td> <td>12人</td> <td>H27.4.1事業開始</td> </tr> <tr> <td>ケヤキズへびた保育園</td> <td>19人</td> <td>18人</td> <td>H27.4.1事業開始</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>65人</td> <td>57人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							市内事業所名	認可定員	利用児童数 H27.4.1時点	備考	GENKIっこ保育園石巻園	12人	12人	H27.4.1事業開始	乳幼児保育園ミルク	19人	15人	H27.4.1事業開始	保育園ほこあぼこ	15人	12人	H27.4.1事業開始	ケヤキズへびた保育園	19人	18人	H27.4.1事業開始	合計	65人	57人	
市内事業所名	認可定員	利用児童数 H27.4.1時点	備考																													
GENKIっこ保育園石巻園	12人	12人	H27.4.1事業開始																													
乳幼児保育園ミルク	19人	15人	H27.4.1事業開始																													
保育園ほこあぼこ	15人	12人	H27.4.1事業開始																													
ケヤキズへびた保育園	19人	18人	H27.4.1事業開始																													
合計	65人	57人																														
成 果		子ども・子育て支援法に基づく支弁を行うことで、事業が安定的に運営でき、保護者の就労支援と児童福祉の増進が図られた。																														
成果に係る評価		地域型保育事業所（小規模保育事業所）の開始により、待機児童が多い0歳児から2歳児までの保育の受け皿の拡大、保育サービスの拡充、利用者の利便と児童福祉の向上が図られた。																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	129,142,540	106,106,630	84,912,870				21,193,760																									

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()													
	3 項	児童福祉費		第 3 節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()													
	1 目	児童福祉総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()													
実施計画掲載ページ		P 60	中 事 業	母子支援事業費																
事業コード		004-003-001-00146	事 業 名	助産施設入所助成事業																
目的及び事業内容		経済的理由により、病院で入院助産を受けることができない妊産婦に出産費用を助成することにより、安心して出産できるよう助産施設への入所を図る。																		
取組実績		<p>【利用実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用施設名</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>石巻赤十字病院</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>石巻赤十字病院</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>石巻赤十字病院</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	利用施設名	利用者数	H25	石巻赤十字病院	2人	H26	石巻赤十字病院	6人	H27	石巻赤十字病院	4人
区分	利用施設名	利用者数																		
H25	石巻赤十字病院	2人																		
H26	石巻赤十字病院	6人																		
H27	石巻赤十字病院	4人																		
成 果		経済的な理由により、助産施設を利用できない妊産婦の安全な出産確保が図られた。																		
成果に係る評価		児童福祉法に基づく施策であり、安全な出産を確保するために、今後とも継続する必要がある。																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	4,400,000	1,505,385	997,248				508,137													

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()													
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()													
	1 目	児童福祉総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()													
実施計画掲載ページ		P 61	中 事 業		母子支援事業費															
事業コード		004-003-001-00148	事 業 名		養育支援訪問事業（ホームヘルパー支援事業）															
目的及び事業内容		要保護児童対策の一環として、養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、保健師、助産師、ホームヘルパー等がその居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行い、当該家庭の適切な養育の確保を図る。																		
取組実績		<p>【利用実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用世帯数</th> <th>利用延回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>6世帯</td> <td>610回</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>7世帯</td> <td>860回</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>4世帯</td> <td>189回</td> </tr> </tbody> </table>							区分	利用世帯数	利用延回数	H25	6世帯	610回	H26	7世帯	860回	H27	4世帯	189回
区分	利用世帯数	利用延回数																		
H25	6世帯	610回																		
H26	7世帯	860回																		
H27	4世帯	189回																		
成 果		訪問したホームヘルパー等が養育に関する指導・助言などを行うことで、家事負担及び育児不安の軽減と養育環境の改善が図られ、しいは子供の安全が守られた。																		
成果に係る評価		育児ストレスを軽減し安定した子どもの養育環境を確保すると共に、養育能力の低い母親への指導支援を継続する必要がある。																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳															
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
	3,700,000		618,320		412,000			206,320												

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()													
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()													
	2 目	児童手当費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()													
実施計画掲載ページ		P 57	中 事 業		児童手当費															
事業コード		004-003-001-00124	事 業 名		児童手当支給事業															
目的及び事業内容		<p>中学校修了前の児童を養育している方に、児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。(2月、6月、10月に前月までの4か月分を支給)</p> <p>3歳未満及び小学生までの第3子以降 15,000円 小学生までの第1子、第2子及び中学生まで 10,000円 所得制限以上の所得がある者は中学生まで一律 5,000円</p>																		
取組実績		<p>【平成27年度支給状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>支給対象延べ人数</th> <th>支給総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>随時払</td> <td>3,908人</td> <td>40,895,000円</td> </tr> <tr> <td>定期払</td> <td>193,413人</td> <td>2,147,575,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>197,321人</td> <td>2,188,470,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※定期払・・・年3回(2・6・10月) 随時払・・・定期払の月を除く各月(資格喪失者等)</p>								支給対象延べ人数	支給総額	随時払	3,908人	40,895,000円	定期払	193,413人	2,147,575,000円	計	197,321人	2,188,470,000円
	支給対象延べ人数	支給総額																		
随時払	3,908人	40,895,000円																		
定期払	193,413人	2,147,575,000円																		
計	197,321人	2,188,470,000円																		
成 果		児童を養育している保護者に手当を支給することにより、生活の安定と次代の社会を担う児童の健全育成が図られた。																		
成果に係る評価		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>支給対象延べ人数</th> <th>支給総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>204,611人</td> <td>2,271,260,000円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>201,579人</td> <td>2,235,140,000円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>197,321人</td> <td>2,188,470,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>少子化が問題となっている現在、子育てしやすい環境づくりや社会形成が喫緊の課題となっており、当事業はその一助となっている。今後も国の動向を踏まえて情報の発信と適正な給付に努め、子育て世帯の生活の安定を図っていく必要がある。</p>							年度	支給対象延べ人数	支給総額	H25	204,611人	2,271,260,000円	H26	201,579人	2,235,140,000円	H27	197,321人	2,188,470,000円
年度	支給対象延べ人数	支給総額																		
H25	204,611人	2,271,260,000円																		
H26	201,579人	2,235,140,000円																		
H27	197,321人	2,188,470,000円																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳															
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
	2,210,770,000		2,188,470,000		1,852,777,996			335,692,004												

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																	
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																	
	3 目	児童扶養手当費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																	
実施計画掲載ページ		P 55	中 事 業		児童扶養手当費																			
事業コード		004-003-001-00126	事 業 名		児童扶養手当支給事業																			
目的及び事業内容		<p>父又は母と生計を同じくしていない児童を監護している母、児童を監護し生計を同じくする父又は当該父母にかわって児童を養育している方に、手当を支給し、生活の安定と自立を促進し、児童の福祉の向上を図る。</p> <p>全部支給 H27.4～ 42,000円 一部支給 H27.4～ 9,910円～41,990円 2人目 5,000円加算 3人目以降 3,000円加算</p>																						
取組実績		<p>1 児童扶養手当支給の実施 父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭に支給した。 支給対象者 1,594人、支給額 800,908,600円</p> <p>2 現況届の実施 児童扶養手当受給者の前年所得、認定後の資格要件及び生活状況の確認を行った。</p>																						
成 果		<p>父又は母と生計を同じくしていない児童について児童扶養手当を支給することにより、家庭生活の安定と自立の促進に寄与し、児童福祉の増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>支給対象者数</th> <th>支給対象児童数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,780人</td> <td>2,559人</td> <td>905,340,560円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,669人</td> <td>2,408人</td> <td>850,590,030円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,594人</td> <td>2,309人</td> <td>800,908,600円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	支給対象者数	支給対象児童数	支給額	H25	1,780人	2,559人	905,340,560円	H26	1,669人	2,408人	850,590,030円	H27	1,594人	2,309人	800,908,600円
年度	支給対象者数	支給対象児童数	支給額																					
H25	1,780人	2,559人	905,340,560円																					
H26	1,669人	2,408人	850,590,030円																					
H27	1,594人	2,309人	800,908,600円																					
成果に係る評価		<p>人口減少の影響等により、支給対象者数や支給額は減少の傾向にあるが、「離婚」「未婚」の事由で新規に申請する件数は横ばいの状態である。経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭等の生活安定と福祉の増進を図るため、今後も継続的に実施する必要がある。</p>																						
(単位：円)																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	807,678,000		800,908,600		266,046,443			534,862,157																

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																					
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																					
	4 目	母子福祉費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																					
実施計画掲載ページ		P 55	中 事 業		母子・父子家庭医療対策費																							
事業コード		004-003-001-00125	事 業 名		母子・父子家庭医療対策事業																							
目的及び事業内容		<p>母子及び父子家庭に対し、医療費の助成を行い生活の安定と福祉の増進を図る。健康保険等により、本人の負担する自己負担額から次の金額を控除し助成する。 入院の場合 1レセプト 2,000円(食事療養費は除く。) 外来の場合 1レセプト 1,000円 ※所得制限あり</p>																										
取組実績		<p>配偶者のない者及びその者に監護されている児童で構成されている家庭並びに父母のない児童を含む家庭父母のない児童を含む家庭に対して医療費を助成した。なお、平成26年度からは国保加入者の一部で、震災に伴う医療費一部負担金免除が実施されている。国保担当課と連携をとりながら、受給者に有利な医療費免除を優先的に適応して給付した。 また、母子・父子家庭医療費助成受給資格については前年度の所得に基づき適正に判断し、医療費助成制度の適正な運用に努めた。</p>																										
成 果		<p>母子・父子家庭等にかかる医療費の一部を助成することにより、当該家庭における適正な医療機関受診の機会を確保した。このことによって、当該家庭の経済的安定から、生活の安定と福祉の増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>助成世帯数</th> <th>助成対象者数</th> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>2,136世帯</td> <td>4,824人</td> <td>15,526件</td> <td>40,710,391円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>2,030世帯</td> <td>4,436人</td> <td>12,656件</td> <td>32,516,088円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,939世帯</td> <td>4,356人</td> <td>11,457件</td> <td>29,575,667円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	助成世帯数	助成対象者数	助成件数	助成金額	H25	2,136世帯	4,824人	15,526件	40,710,391円	H26	2,030世帯	4,436人	12,656件	32,516,088円	H27	1,939世帯	4,356人	11,457件	29,575,667円
年度	助成世帯数	助成対象者数	助成件数	助成金額																								
H25	2,136世帯	4,824人	15,526件	40,710,391円																								
H26	2,030世帯	4,436人	12,656件	32,516,088円																								
H27	1,939世帯	4,356人	11,457件	29,575,667円																								
成果に係る評価		<p>平成25年度は、東日本大震災に伴う医療費免除の特例が一旦全て終了したことに伴い、助成金額・助成件数共に震災前に近い数値となったが、平成26年度からは一部の国保対象者において、震災による医療費免除が再び行われており、助成金額及び助成件数が減少し、平成27年度も引き続き減少となった。 平成28年度においては、国保の一部で震災による医療費免除が継続されるほか、10月より子ども医療費の対象年齢が拡大される。対象児童の年齢到達等による受給者数の減少もあり、助成件数、助成額共に今後も一定程度の減少は見込まれるが、医療費の助成は母子・父子家庭の経済的負担の軽減に寄与しており、生活の安定と児童の健全育成に資するものであるため、今後も県の補助金を利用して継続的に実施していきたい。</p>																										
(単位：円)																												
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																							
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	35,220,000		29,575,667		14,787,000			14,788,667																				

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	()																											
	3 項	児童福祉費		第 節			()																											
	4 目	母子福祉費		()			()																											
実施計画掲載ページ			中 事 業		ひとり親家庭等在宅就業支援事業費																													
事業コード			事 業 名		ひとり親家庭等在宅就業支援事業																													
目的及び事業内容			ITを活用したひとり親家庭等の在宅就業を実施し、家庭と仕事の両立を図りやすい働き方である在宅就業の拡大に向けた環境整備を図り、新たな雇用機会の創出及び所得向上に取り組むことにより、ひとり親家庭等の生活安定につなげる。																															
取組実績			ひとり親家庭等の在宅就業支援事業（第3期） 1 事業委託先 石巻在宅就業支援コンソーシアム 2 事業実施期間 H26.1.20～H27.7.31 3 対象者 (1) 母子家庭の母又は父子家庭の父で20歳未満の子と同居し生計を一にしている者 42人 (受講人数の約8割) (2) 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の保持者 3人 (3) 高齢者（60歳以上） 3人 4 支援内容 (1) ITスキル訓練支援 ・在宅でIT関連をするために必要となる研修の無料受講 ・訓練手当の支給 基礎訓練（5か月）：月額50,000円 応用訓練（9か月）：月額25,000円 (2) 在宅就業の支援 ・在宅就業可能なIT業務の開拓、在宅就業のマネジメント支援 ・自立型事業の創出（継続的に安定した在宅業務発注のための業務創出） (3) ITスキル訓練、在宅就業の環境整備 ・在宅での研修や業務に必要なパソコンや機器の無料貸出 ・インターネット環境の無料整備 ・自宅以外の就業場所である共同オフィスの提供 ・研修室、共同オフィス利用の際の、託児やこどもの教育等各種相談サービス 5 第3期総事業費 121,481千円 ・平成25年度 30,894千円 平成26年度77,780千円 平成27年度12,807千円																															
成 果			1 研修終了後の就労状況（アンケート回答率58.33%、H27.7.31時点） <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>正規雇用</th> <th>非正規雇用</th> <th>パート・アルバイト</th> <th>在宅就労</th> <th>非就職</th> <th>未回答</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">第3期</td> <td>開始時</td> <td>6人</td> <td>4人</td> <td>10人</td> <td>0人</td> <td>8人</td> <td>22人</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>H27.7.31</td> <td>8人</td> <td>5人</td> <td>9人</td> <td>0人</td> <td>6人</td> <td>20人</td> <td>48人</td> </tr> </tbody> </table> 2 事業の満足度（役に立ったか） 大変役に立った23%、役に立った23%、ふつう8%、役に立たなかった4%、未回答42% 3 ITスキルの向上 大変身についた6%、身についた29%、ふつう19%、身につかなかった4%、未回答42%								正規雇用	非正規雇用	パート・アルバイト	在宅就労	非就職	未回答	合計	第3期	開始時	6人	4人	10人	0人	8人	22人	50人	H27.7.31	8人	5人	9人	0人	6人	20人	48人
		正規雇用	非正規雇用	パート・アルバイト	在宅就労	非就職	未回答	合計																										
第3期	開始時	6人	4人	10人	0人	8人	22人	50人																										
	H27.7.31	8人	5人	9人	0人	6人	20人	48人																										
成果に係る評価			第3期受講者の8割が基礎訓練及び応用訓練の課程を修了したものの、修了後の就労は正規雇用8人、非正規雇用が5人の合計13人であり、研修開始時に比べ3人の増に留まった。しかし、少数ではあるが、小さな子どもを抱え、長時間労働が出来ずにいた方がこの事業を通して、仕事が決まり自立できているケースもあった。 子育て支援対策臨時特例交付金を活用した事業は今回で終了するが、ひとり親家庭等の就業支援としては自立支援教育訓練給付金事業等、他の支援の周知を強化し、就業支援に努める。																															
（単位：円）																																		
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
				国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																											
		12,816,000	12,807,072	12,807,000			72																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	()																																																			
	3 項	児童福祉費		第 節			()																																																			
	4 目	母子福祉費		()			()																																																			
実施計画掲載ページ			中 事 業		母子家庭等自立支援給付金事業費																																																					
事業コード			事 業 名		母子家庭等自立支援給付金事業																																																					
目的及び事業内容			母子家庭の母、又は父子家庭の父の経済的な自立を支援するため、就職を容易にするため資格の取得や教育訓練受講に係る経費について支援する、雇用の安定及び就職を促進し、ひとり親家庭の自立を図る。 ・高等職業訓練促進給付金 市民税非課税世帯 月額100,000円 市民税課税世帯 月額 70,500円 ・高等職業訓練終了支給給付金 市民税非課税世帯 終了時 50,000円 市民税課税世帯 終了時 25,000円 ・自立支援教育訓練給付金事業 支給対象者が受講のために支払った費用の20%相当額を支給。																																																							
取組実績			平成27年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">高等職業訓練促進給付金 ①</th> <th>月額</th> <th>月数</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100,000円 × 12月 × 1件 =</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,200,000円</td> </tr> <tr> <td>100,000円 × 6月 × 1件 =</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>600,000円</td> </tr> <tr> <td>70,500円 × 12月 × 4件 =</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,384,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>小計</td> <td>5,184,000円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">高等職業訓練終了支給給付金 ②</th> <th>支給単価</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50,000円 × 3件 =</td> <td></td> <td></td> <td>150,000円</td> </tr> <tr> <td>25,000円 × 1件 =</td> <td></td> <td></td> <td>25,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>小計</td> <td>175,000円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>自立支援教育訓練給付金 ③</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>合 計(①②③)</td> <td></td> <td>5,359,000円</td> </tr> </tbody> </table>						高等職業訓練促進給付金 ①	月額	月数	件数	支給額	100,000円 × 12月 × 1件 =				1,200,000円	100,000円 × 6月 × 1件 =				600,000円	70,500円 × 12月 × 4件 =				3,384,000円				小計	5,184,000円	高等職業訓練終了支給給付金 ②	支給単価	件数	支給額	50,000円 × 3件 =			150,000円	25,000円 × 1件 =			25,000円			小計	175,000円	自立支援教育訓練給付金 ③	件数	支給額		0件	0円	合 計(①②③)		5,359,000円
高等職業訓練促進給付金 ①	月額	月数	件数	支給額																																																						
	100,000円 × 12月 × 1件 =				1,200,000円																																																					
100,000円 × 6月 × 1件 =				600,000円																																																						
70,500円 × 12月 × 4件 =				3,384,000円																																																						
			小計	5,184,000円																																																						
高等職業訓練終了支給給付金 ②	支給単価	件数	支給額																																																							
	50,000円 × 3件 =			150,000円																																																						
25,000円 × 1件 =			25,000円																																																							
		小計	175,000円																																																							
自立支援教育訓練給付金 ③	件数	支給額																																																								
	0件	0円																																																								
合 計(①②③)		5,359,000円																																																								
成 果			平成26年度に比べ給付件数及び給付件数は減少しているものの、看護師や介護福祉士等の資格取得を目指すひとり親家庭の負担軽減を図ることにより、ひとり親家庭の経済的な自立と福祉の増進が図られた。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成25年度</th> <th></th> <th>支給件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等職業訓練促進給付金 ①</td> <td>12件</td> <td>11,458,000円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練終了支給給付金 ②</td> <td>4件</td> <td>175,000円</td> </tr> <tr> <td>自立支援教育訓練給付金 ③</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>合 計(①②③)</td> <td></td> <td>11,633,000円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成26年度</th> <th></th> <th>支給件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等職業訓練促進給付金 ①</td> <td>10件</td> <td>10,466,000円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練終了支給給付金 ②</td> <td>6件</td> <td>225,000円</td> </tr> <tr> <td>自立支援教育訓練給付金 ③</td> <td>1件</td> <td>21,600円</td> </tr> <tr> <td>合 計(①②③)</td> <td></td> <td>10,712,600円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成27年度</th> <th></th> <th>支給件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等職業訓練促進給付金 ①</td> <td>6件</td> <td>5,184,000円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練終了支給給付金 ②</td> <td>4件</td> <td>175,000円</td> </tr> <tr> <td>自立支援教育訓練給付金 ③</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>合 計(①②③)</td> <td></td> <td>5,359,000円</td> </tr> </tbody> </table>						平成25年度		支給件数	支給額	高等職業訓練促進給付金 ①	12件	11,458,000円	高等職業訓練終了支給給付金 ②	4件	175,000円	自立支援教育訓練給付金 ③	0件	0円	合 計(①②③)		11,633,000円	平成26年度		支給件数	支給額	高等職業訓練促進給付金 ①	10件	10,466,000円	高等職業訓練終了支給給付金 ②	6件	225,000円	自立支援教育訓練給付金 ③	1件	21,600円	合 計(①②③)		10,712,600円	平成27年度		支給件数	支給額	高等職業訓練促進給付金 ①	6件	5,184,000円	高等職業訓練終了支給給付金 ②	4件	175,000円	自立支援教育訓練給付金 ③	0件	0円	合 計(①②③)		5,359,000円		
平成25年度		支給件数	支給額																																																							
	高等職業訓練促進給付金 ①	12件	11,458,000円																																																							
高等職業訓練終了支給給付金 ②	4件	175,000円																																																								
自立支援教育訓練給付金 ③	0件	0円																																																								
合 計(①②③)		11,633,000円																																																								
平成26年度		支給件数	支給額																																																							
	高等職業訓練促進給付金 ①	10件	10,466,000円																																																							
高等職業訓練終了支給給付金 ②	6件	225,000円																																																								
自立支援教育訓練給付金 ③	1件	21,600円																																																								
合 計(①②③)		10,712,600円																																																								
平成27年度		支給件数	支給額																																																							
	高等職業訓練促進給付金 ①	6件	5,184,000円																																																							
高等職業訓練終了支給給付金 ②	4件	175,000円																																																								
自立支援教育訓練給付金 ③	0件	0円																																																								
合 計(①②③)		5,359,000円																																																								
成果に係る評価			平成26年度に比べ給付件数及び給付件数が減少している現状及び平成28年度から給付額の拡充がなされたことを踏まえ、これまで以上に制度の周知や窓口での案内を積極的に行うことにより、ひとり親の方々の経済的自立と福祉の増進に寄与できるよう本事業のより一層の利用拡大を図っていく。																																																							
（単位：円）																																																										
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																						
				国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																			
		8,582,000	5,359,000	4,019,000			1,340,000																																																			

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()											
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()											
	5 目	保育所管理費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()											
実施計画掲載ページ		P57	中 事業	保育所管理費														
事業コード		004-003-001-00132	事業名	延長保育事業														
目的及び事業内容		就労形態の多様化等に伴い、やむを得ない理由により、保育時間を延長して児童を預けられる環境が求められている。こうした需要に対応するため、通常の利用時間以外の時間において、保育所及びこども園で引き続き保育を実施することで、安心して子育てできる環境を整備し、もって児童福祉の向上を図る。																
取組実績		保育短時間利用者の時間外保育（午前7時30分から午前8時30分まで、午後4時30分から午後6時30分まで）は、公立保育所の全施設で実施した。また、午後6時30分から午後7時までの延長保育は、蛇田保育所、鹿又保育所及び須江保育所の3施設で実施した。																
成果		<p>平成27年度から子ども・子育て支援新制度が開始され、通常保育の保育時間が、保育短時間（午前8時30分から午後4時30分まで）と保育標準時間（午前7時30分から午後6時30分まで）の2区分となり、これにあわせて、延長保育の取り扱いも変更になった。</p> <p>公立保育所における保育短時間利用児童と保育標準時間利用児童の延長保育事業の利用状況は、次のとおりである。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">(実利用人数)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育短時間利用児童</td> <td>382人</td> </tr> <tr> <td>保育標準時間利用児童</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>411人</td> </tr> </tbody> </table>							(実利用人数)			平成27年度	保育短時間利用児童	382人	保育標準時間利用児童	29人	合計	411人
(実利用人数)																		
	平成27年度																	
保育短時間利用児童	382人																	
保育標準時間利用児童	29人																	
合計	411人																	
成果に係る評価		就労形態の多様化に伴う保育ニーズに応えるもので、子育て環境の充実を図るためにも今後も事業の拡大を図る必要がある。																
(単位：円)																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
	11,375,956	11,375,956			1,604,250	9,771,706												

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																													
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																													
	6 目	一時保育事業管理費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																													
実施計画掲載ページ		P57	中 事業	一時預かり事業関係費																																
事業コード		004-003-001-00131	事業名	一時保育事業																																
目的及び事業内容		保育所等を利用していない家庭においても、日常生活の突発的な事情や社会参加などにより、一時的に家庭での保育が困難になる場合がある。また、核家族化の進行により、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援が必要となる。こうした需要に対応するため、保育所において、児童を一時的に預かることで、安心して子育てできる環境を整備し、あわせて児童福祉の向上を図る。																																		
取組実績		公立保育所（3施設）及び私立認可保育所（1施設）において、一時預かり事業を実施した。																																		
取組実績		<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施保育所</th> <th>1日当たりの実施時間</th> <th>1日当たりの定員</th> <th>平成27年度延利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">公立</td> <td>鹿妻保育所</td> <td>8時間</td> <td>おおむね10人</td> <td>1,235人</td> </tr> <tr> <td>二俣保育所</td> <td>8時間</td> <td>おおむね5人</td> <td>453人</td> </tr> <tr> <td>北村保育所</td> <td>8時間</td> <td>おおむね5人</td> <td>226人</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>なかよし保育園</td> <td>8時間</td> <td>おおむね10人</td> <td>2,025人</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">合計</td> <td>3,939人</td> </tr> </tbody> </table>							実施保育所		1日当たりの実施時間	1日当たりの定員	平成27年度延利用者数	公立	鹿妻保育所	8時間	おおむね10人	1,235人	二俣保育所	8時間	おおむね5人	453人	北村保育所	8時間	おおむね5人	226人	私立	なかよし保育園	8時間	おおむね10人	2,025人	合計				3,939人
実施保育所		1日当たりの実施時間	1日当たりの定員	平成27年度延利用者数																																
公立	鹿妻保育所	8時間	おおむね10人	1,235人																																
	二俣保育所	8時間	おおむね5人	453人																																
	北村保育所	8時間	おおむね5人	226人																																
私立	なかよし保育園	8時間	おおむね10人	2,025人																																
合計				3,939人																																
成果		<p>日常生活の突発的な事情や社会参加などにより、一時的に家庭での保育が困難になる場合や育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援が図られた。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>延利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,398人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>1,870人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,124人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>2,884人</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>3,939人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	延利用者数	平成23年度	1,398人	平成24年度	1,870人	平成25年度	2,124人	平成26年度	2,884人	平成27年度	3,939人																
年度	延利用者数																																			
平成23年度	1,398人																																			
平成24年度	1,870人																																			
平成25年度	2,124人																																			
平成26年度	2,884人																																			
平成27年度	3,939人																																			
成果に係る評価		東日本大震災の発災により、一時的に利用者が減少したが、その後、増加に転じ、平成27年度においては、東日本大震災以前の利用実績を上回り、安心して子育てができる環境の提供が図られた。																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	20,567,000	15,016,734	7,336,000		3,607,350	4,073,384																														

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	()																																																		
	3 項	児童福祉費		第 節			()																																																		
	7 目	心身障害児通園施設費		()			()																																																		
実施計画掲載ページ			中 事 業	かもめ学園管理費																																																					
事業コード			事 業 名	かもめ学園管理事業																																																					
目的及び事業内容			心身障害児に対して障害の克服に必要な機能訓練及び生活指導を行い、児童の健全な育成に資するとともに、保護者の就労支援等を図るため、かもめ学園内において児童発達支援事業等を実施する。 1 事業内容 児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業、障害児日中一時支援サービス、出張子育て支援事業に係る支援業務、たんぼぼ広場に係る支援業務、発達・療育支援業務に係る支援業務、放課後児童クラブに係る支援業務。 なお、平成27年度は平成28年度から5年間の指定管理者選定を行った。																																																						
取組実績			<p>1 かもめ学園における児童福祉サービス等の提供（利用）状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">児童発達支援</th> <th colspan="3">放課後等デイサービス</th> <th colspan="3">日中一時支援</th> </tr> <tr> <th>利用者数</th> <th>開設日数</th> <th>日平均</th> <th>利用者数</th> <th>開設日数</th> <th>日平均</th> <th>利用者数</th> <th>開設日数</th> <th>日平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,315人</td> <td>292日</td> <td>4.50人</td> <td>1,318人</td> <td>243日</td> <td>5.42人</td> <td>401人</td> <td>340日</td> <td>1.17人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>984人</td> <td>244日</td> <td>4.03人</td> <td>1,425人</td> <td>244日</td> <td>5.84人</td> <td>327人</td> <td>331日</td> <td>0.98人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,182人</td> <td>238日</td> <td>4.96人</td> <td>1,429人</td> <td>243日</td> <td>5.88人</td> <td>303人</td> <td>320日</td> <td>0.94人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 児童発達支援：未就学児童を対象とする事業（療育の観点から発達段階に合わせた個別療育・集団療育を実施、親へは助言及び指導を通しこの時期に必要なとされる家庭での療育を実施するに資するよう支援） ○開設日等 月～金 9:30～13:30</p> <p>(2) 放課後等デイサービス：就学児童を対象とする事業（年齢期に必要な人と人との関係作りを中心に療育を行い、コミュニケーションによる行動の促しや、要求手段の獲得、意欲を引き出すことに重点を置き支援）○開設日等 月～金 14:30～17:30</p> <p>(3) 日中一時支援事業：児童の日常生活の支援を行うと共に日中における生活の場を提供し見守りや必要な支援を実施。なお、平成27年度は17時以降の利用はない。 ○開設日等 平日（通常）17:00～19:00（希望に応じて9:00～17:00提供） 土日・祝日 9:00～17:00</p> <p>2 平成28年度以降5年間の指定管理者の選定 平成28年度から平成32年度までの5年間の指定管理者を選定するため、かもめ学園指定管理者公募要項を公表し指定管理者を公募。評価の結果、社会福祉法人石巻祥心会を指定管理者の候補に選定。（平成27年第4回市議会定例会で議決）</p>						年度	児童発達支援			放課後等デイサービス			日中一時支援			利用者数	開設日数	日平均	利用者数	開設日数	日平均	利用者数	開設日数	日平均	H25	1,315人	292日	4.50人	1,318人	243日	5.42人	401人	340日	1.17人	H26	984人	244日	4.03人	1,425人	244日	5.84人	327人	331日	0.98人	H27	1,182人	238日	4.96人	1,429人	243日	5.88人	303人	320日	0.94人
年度	児童発達支援			放課後等デイサービス			日中一時支援																																																		
	利用者数	開設日数	日平均	利用者数	開設日数	日平均	利用者数	開設日数	日平均																																																
H25	1,315人	292日	4.50人	1,318人	243日	5.42人	401人	340日	1.17人																																																
H26	984人	244日	4.03人	1,425人	244日	5.84人	327人	331日	0.98人																																																
H27	1,182人	238日	4.96人	1,429人	243日	5.88人	303人	320日	0.94人																																																
成 果			利用者の要望を把握するため、児童発達支援管理責任者を専任で配置し、日頃からの利用意見の交換がされやすいよう努め、児童発達支援事業では利用児童の母親と事業所管理者が意見の交換、要望・相談が行えるよう「茶話会」を毎月定期的に開催し、その把握に努めた。 心身障害児に対して障害の克服に必要な機能訓練及び生活指導を行い、児童の養育に資するとともに、児童の健全な育成、保護者の就労支援等が図られた。																																																						
成果に係る評価			心身障害児の日常的な訓練等を行うことにより、児童の健全な育成が図られ、児童の家族に対しても就労支援及び介護負担の軽減が図られており、事業を継続する必要がある。																																																						
（単位：円）																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																						
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																			
	2,160,000	2,160,000				2,160,000																																																			

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																																																																
	3 項	児童福祉費		第 3 節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																																																																																																																
	8 目	心身障害児通園対策費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																																																																																																																
実施計画掲載ページ		P 58	中 事 業	心身障害児通園対策費																																																																																																																																																			
事業コード		004-003-001-00136	事 業 名	心身障害児通園対策事業																																																																																																																																																			
目的及び事業内容		障害児保育を実施している保育所及びかもめ学園に通園する心身障害児の通園に要する交通費を助成することにより児童福祉の増進を図る。																																																																																																																																																					
取組実績		11施設に通園する児童の保護者33人に対して、通園に要する交通費として1,024,844円を交付し、障害児の福祉増進を図った。																																																																																																																																																					
成 果		<p>障害児保育実施保育所及びかもめ学園へ通園する児童の健全育成と保護者の負担軽減が図られた。</p> <p>事業費及び対象者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成27年度</th> </tr> <tr> <th>対象者</th> <th>事業費</th> <th>対象者</th> <th>事業費</th> <th>対象者</th> <th>事業費</th> <th>対象者</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かもめ学園</td> <td>6人</td> <td>60,921円</td> <td>9人</td> <td>59,681円</td> <td>7人</td> <td>107,137円</td> <td>9人</td> <td>98,603円</td> </tr> <tr> <td>石巻保育所</td> <td>4人</td> <td>92,247円</td> <td>6人</td> <td>143,151円</td> <td>4人</td> <td>80,009円</td> <td>2人</td> <td>49,652円</td> </tr> <tr> <td>渡波保育所</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>若草保育所</td> <td>3人</td> <td>54,200円</td> <td>3人</td> <td>47,234円</td> <td>2人</td> <td>48,540円</td> <td>3人</td> <td>57,235円</td> </tr> <tr> <td>ふたば保育所</td> <td>2人</td> <td>70,306円</td> <td>2人</td> <td>75,444円</td> <td>2人</td> <td>62,008円</td> <td>2人</td> <td>35,027円</td> </tr> <tr> <td>鹿妻保育所</td> <td>5人</td> <td>174,125円</td> <td>5人</td> <td>226,183円</td> <td>4人</td> <td>179,273円</td> <td>3人</td> <td>212,609円</td> </tr> <tr> <td>水押保育所</td> <td>2人</td> <td>127,537円</td> <td>2人</td> <td>127,707円</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1人</td> <td>25,557円</td> </tr> <tr> <td>井内保育所</td> <td>4人</td> <td>88,855円</td> <td>3人</td> <td>94,038円</td> <td>3人</td> <td>116,292円</td> <td>3人</td> <td>101,512円</td> </tr> <tr> <td>飯野川保育所</td> <td>1人</td> <td>82,018円</td> <td>1人</td> <td>80,977円</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1人</td> <td>24,870円</td> </tr> <tr> <td>和瀬保育所</td> <td>6人</td> <td>315,617円</td> <td>5人</td> <td>253,904円</td> <td>4人</td> <td>229,217円</td> <td>5人</td> <td>237,984円</td> </tr> <tr> <td>桃生新田保育所</td> <td>1人</td> <td>31,805円</td> <td>1人</td> <td>41,031円</td> <td>2人</td> <td>102,906円</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>橋浦保育所</td> <td>1人</td> <td>19,931円</td> <td>2人</td> <td>41,232円</td> <td>3人</td> <td>127,729円</td> <td>2人</td> <td>98,988円</td> </tr> <tr> <td>牡鹿保育所</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2人</td> <td>46,980円</td> <td>2人</td> <td>76,773円</td> <td>2人</td> <td>82,807円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>35人</td> <td>1,117,562円</td> <td>41人</td> <td>1,237,562円</td> <td>33人</td> <td>1,129,884円</td> <td>33人</td> <td>1,024,844円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 支援が必要な児童の入所状況により、対象となる施設は毎年度変更するもの。</p>							区 分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		対象者	事業費	対象者	事業費	対象者	事業費	対象者	事業費	かもめ学園	6人	60,921円	9人	59,681円	7人	107,137円	9人	98,603円	石巻保育所	4人	92,247円	6人	143,151円	4人	80,009円	2人	49,652円	渡波保育所	—	—	—	—	—	—	—	—	若草保育所	3人	54,200円	3人	47,234円	2人	48,540円	3人	57,235円	ふたば保育所	2人	70,306円	2人	75,444円	2人	62,008円	2人	35,027円	鹿妻保育所	5人	174,125円	5人	226,183円	4人	179,273円	3人	212,609円	水押保育所	2人	127,537円	2人	127,707円	—	—	1人	25,557円	井内保育所	4人	88,855円	3人	94,038円	3人	116,292円	3人	101,512円	飯野川保育所	1人	82,018円	1人	80,977円	—	—	1人	24,870円	和瀬保育所	6人	315,617円	5人	253,904円	4人	229,217円	5人	237,984円	桃生新田保育所	1人	31,805円	1人	41,031円	2人	102,906円	—	—	橋浦保育所	1人	19,931円	2人	41,232円	3人	127,729円	2人	98,988円	牡鹿保育所	—	—	2人	46,980円	2人	76,773円	2人	82,807円	計	35人	1,117,562円	41人	1,237,562円	33人	1,129,884円	33人	1,024,844円
区 分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度																																																																																																																																																
	対象者	事業費	対象者	事業費	対象者	事業費	対象者	事業費																																																																																																																																															
かもめ学園	6人	60,921円	9人	59,681円	7人	107,137円	9人	98,603円																																																																																																																																															
石巻保育所	4人	92,247円	6人	143,151円	4人	80,009円	2人	49,652円																																																																																																																																															
渡波保育所	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																															
若草保育所	3人	54,200円	3人	47,234円	2人	48,540円	3人	57,235円																																																																																																																																															
ふたば保育所	2人	70,306円	2人	75,444円	2人	62,008円	2人	35,027円																																																																																																																																															
鹿妻保育所	5人	174,125円	5人	226,183円	4人	179,273円	3人	212,609円																																																																																																																																															
水押保育所	2人	127,537円	2人	127,707円	—	—	1人	25,557円																																																																																																																																															
井内保育所	4人	88,855円	3人	94,038円	3人	116,292円	3人	101,512円																																																																																																																																															
飯野川保育所	1人	82,018円	1人	80,977円	—	—	1人	24,870円																																																																																																																																															
和瀬保育所	6人	315,617円	5人	253,904円	4人	229,217円	5人	237,984円																																																																																																																																															
桃生新田保育所	1人	31,805円	1人	41,031円	2人	102,906円	—	—																																																																																																																																															
橋浦保育所	1人	19,931円	2人	41,232円	3人	127,729円	2人	98,988円																																																																																																																																															
牡鹿保育所	—	—	2人	46,980円	2人	76,773円	2人	82,807円																																																																																																																																															
計	35人	1,117,562円	41人	1,237,562円	33人	1,129,884円	33人	1,024,844円																																																																																																																																															
成果に係る評価		通園に必要な負担を軽減することで障害児の保育施設への通園を容易にし、通園児童の健全な成長発達を促進することにつながる。障害児の成長発達に寄与しており、今後も継続する必要がある。																																																																																																																																																					
（単位：円）																																																																																																																																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																																																				
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																	
	1,300,000	1,024,844				1,024,844																																																																																																																																																	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																	
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																	
	10 目	放課後児童クラブ費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																	
実施計画掲載ページ	P58		中 事 業	放課後児童クラブ関係費																																																				
事業コード	004-003-001-00135		事 業 名	放課後児童クラブ事業（運営）																																																				
目的及び事業内容	保護者の就労等により保育ができない小学生を対象に、放課後における遊びと生活の場として開設し、児童の安全確保と健全育成を図る。																																																							
取組実績	<p>待機児童を解消するため、放課後児童クラブ専用教室等を設置したほか、利用定員数を拡大した。</p> <p>1. 平成27年度開設クラブ等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>クラブ名</th> <th>利用定員</th> <th>開設日</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向陽地区第三放課後児童クラブ</td> <td>40人</td> <td>H27.4.1</td> <td>小学校余裕教室解放</td> </tr> <tr> <td>山下地区第二放課後児童クラブ</td> <td>40人</td> <td>H27.4.1</td> <td>小学校余裕教室解放</td> </tr> <tr> <td>石巻地区第二放課後児童クラブ</td> <td>40人</td> <td>H27.5.1</td> <td>中央児童館空室解放</td> </tr> <tr> <td>稲井地区第三放課後児童クラブ</td> <td>40人</td> <td>H28.1.8</td> <td>新設・専用教室</td> </tr> <tr> <td>蛇田地区第三放課後児童クラブ</td> <td>50人</td> <td>H28.3.1</td> <td>新設・専用教室</td> </tr> <tr> <td>中里地区第二放課後児童クラブ</td> <td>50人</td> <td>H28.3.1</td> <td>新設・専用教室</td> </tr> <tr> <td>万石浦地区第一放課後児童クラブ</td> <td>55人→70人</td> <td></td> <td>定員変更</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 被災利用児童支援対策 被災利用児童支援策として、利用者負担金の災害減免を実施 (1) 災害減免者数 720人 (2) 災害減免額 16,134,000円</p>								クラブ名	利用定員	開設日	備考	向陽地区第三放課後児童クラブ	40人	H27.4.1	小学校余裕教室解放	山下地区第二放課後児童クラブ	40人	H27.4.1	小学校余裕教室解放	石巻地区第二放課後児童クラブ	40人	H27.5.1	中央児童館空室解放	稲井地区第三放課後児童クラブ	40人	H28.1.8	新設・専用教室	蛇田地区第三放課後児童クラブ	50人	H28.3.1	新設・専用教室	中里地区第二放課後児童クラブ	50人	H28.3.1	新設・専用教室	万石浦地区第一放課後児童クラブ	55人→70人		定員変更																
クラブ名	利用定員	開設日	備考																																																					
向陽地区第三放課後児童クラブ	40人	H27.4.1	小学校余裕教室解放																																																					
山下地区第二放課後児童クラブ	40人	H27.4.1	小学校余裕教室解放																																																					
石巻地区第二放課後児童クラブ	40人	H27.5.1	中央児童館空室解放																																																					
稲井地区第三放課後児童クラブ	40人	H28.1.8	新設・専用教室																																																					
蛇田地区第三放課後児童クラブ	50人	H28.3.1	新設・専用教室																																																					
中里地区第二放課後児童クラブ	50人	H28.3.1	新設・専用教室																																																					
万石浦地区第一放課後児童クラブ	55人→70人		定員変更																																																					
成 果	<p>放課後児童クラブの専用教室の整備や余裕教室の開放等による受入体制を整備し、利用者数の拡大が図られた。</p> <p>【児童クラブ設置数・利用児童数・待機児童数】各年度4月1日現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分（年度）</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施クラブ数</td> <td>28施設</td> <td>28施設</td> <td>32施設</td> <td>33施設</td> <td>40施設</td> </tr> <tr> <td>定員数</td> <td>1,150人</td> <td>1,210人</td> <td>1,464人</td> <td>1,700人</td> <td>1,975人</td> </tr> <tr> <td>利用児童数</td> <td>882人</td> <td>876人</td> <td>1,108人</td> <td>1,310人</td> <td>1,600人</td> </tr> <tr> <td>待機児童数</td> <td>47人</td> <td>15人</td> <td>21人</td> <td>41人</td> <td>137人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【利用者負担金災害減免】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分（年度）</th> <th>災害減免者数</th> <th>災害減免額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>313人</td> <td>7,143,600円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>372人</td> <td>9,198,250円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>469人</td> <td>11,350,250円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>586人</td> <td>13,616,500円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>720人</td> <td>16,134,000円</td> </tr> </tbody> </table>								区分（年度）	H23	H24	H25	H26	H27	実施クラブ数	28施設	28施設	32施設	33施設	40施設	定員数	1,150人	1,210人	1,464人	1,700人	1,975人	利用児童数	882人	876人	1,108人	1,310人	1,600人	待機児童数	47人	15人	21人	41人	137人	区分（年度）	災害減免者数	災害減免額	H23	313人	7,143,600円	H24	372人	9,198,250円	H25	469人	11,350,250円	H26	586人	13,616,500円	H27	720人	16,134,000円
区分（年度）	H23	H24	H25	H26	H27																																																			
実施クラブ数	28施設	28施設	32施設	33施設	40施設																																																			
定員数	1,150人	1,210人	1,464人	1,700人	1,975人																																																			
利用児童数	882人	876人	1,108人	1,310人	1,600人																																																			
待機児童数	47人	15人	21人	41人	137人																																																			
区分（年度）	災害減免者数	災害減免額																																																						
H23	313人	7,143,600円																																																						
H24	372人	9,198,250円																																																						
H25	469人	11,350,250円																																																						
H26	586人	13,616,500円																																																						
H27	720人	16,134,000円																																																						
成果に係る評価	子ども子育て支援新制度により、平成27年度から利用対象児童を小学6年生に引き上げたことで、利用申込み者が増加したことから、専用教室の建設、小学校余裕教室の開放等により、利用定員数を拡大し、待機児童の減少を図った。引き続き、利用施設の拡大を図り待機児童の解消に取組むとともに、児童クラブ支援員不足の解消策や管理運営方法の見直しを検討していく必要がある。																																																							
予算の執行状況	（単位：円）																																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
	189,037,000	185,963,022	83,664,000		20,452,250	81,846,772																																																		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																														
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																														
	10 目	放課後児童クラブ費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																														
実施計画掲載ページ	P62		中 事 業	放課後児童クラブ施設整備事業費																																																	
事業コード	004-003-001-01023		事 業 名	放課後児童クラブ整備事業																																																	
目的及び事業内容	「子ども・子育て支援新制度」により、利用対象児童が小学4年生から小学6年生まで拡大されたことから、専用教室の建設や小学校余裕教室の改修などにより、受入体制の拡大を図る。																																																				
取組実績	<p>放課後児童クラブ施設整備事業費</p> <p>1 平成27年度整備施設（新規施設8か所整備）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>クラブ名称</th> <th>開設年月日</th> <th>定員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稲井地区第三放課後児童クラブ（専用教室リース）</td> <td>H28.1.8</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>蛇田地区第三放課後児童クラブ（専用教室リース）</td> <td>H28.3.1</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>中里地区第二放課後児童クラブ（専用教室建設）</td> <td>H28.3.1</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>蛇田地区第四放課後児童クラブ（専用教室リース）</td> <td>H28.4.1</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>万石浦地区第三放課後児童クラブ（専用教室建設）</td> <td>H28.4.1</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>住吉地区第二放課後児童クラブ（小学校余裕教室整備）</td> <td>H28.4.1</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>鹿又地区第二放課後児童クラブ（専用教室建設）</td> <td>H28.4.1</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>桃生地区第一放課後児童クラブ（専用教室建設）定員変更24人→40人</td> <td>H28.4.1</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>計 8施設</td> <td></td> <td>370人</td> </tr> <tr> <td>増加受入数</td> <td></td> <td>346人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 費用内訳</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>3,724,481円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>881,280円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>37,719,000円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>152,725,068円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>9,974,068円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>205,023,897円</td> </tr> </tbody> </table>								クラブ名称	開設年月日	定員数	稲井地区第三放課後児童クラブ（専用教室リース）	H28.1.8	40人	蛇田地区第三放課後児童クラブ（専用教室リース）	H28.3.1	50人	中里地区第二放課後児童クラブ（専用教室建設）	H28.3.1	50人	蛇田地区第四放課後児童クラブ（専用教室リース）	H28.4.1	50人	万石浦地区第三放課後児童クラブ（専用教室建設）	H28.4.1	50人	住吉地区第二放課後児童クラブ（小学校余裕教室整備）	H28.4.1	40人	鹿又地区第二放課後児童クラブ（専用教室建設）	H28.4.1	50人	桃生地区第一放課後児童クラブ（専用教室建設）定員変更24人→40人	H28.4.1	40人	計 8施設		370人	増加受入数		346人	需用費	3,724,481円	委託料	881,280円	使用料及び賃借料	37,719,000円	工事請負費	152,725,068円	備品購入費	9,974,068円	計	205,023,897円
クラブ名称	開設年月日	定員数																																																			
稲井地区第三放課後児童クラブ（専用教室リース）	H28.1.8	40人																																																			
蛇田地区第三放課後児童クラブ（専用教室リース）	H28.3.1	50人																																																			
中里地区第二放課後児童クラブ（専用教室建設）	H28.3.1	50人																																																			
蛇田地区第四放課後児童クラブ（専用教室リース）	H28.4.1	50人																																																			
万石浦地区第三放課後児童クラブ（専用教室建設）	H28.4.1	50人																																																			
住吉地区第二放課後児童クラブ（小学校余裕教室整備）	H28.4.1	40人																																																			
鹿又地区第二放課後児童クラブ（専用教室建設）	H28.4.1	50人																																																			
桃生地区第一放課後児童クラブ（専用教室建設）定員変更24人→40人	H28.4.1	40人																																																			
計 8施設		370人																																																			
増加受入数		346人																																																			
需用費	3,724,481円																																																				
委託料	881,280円																																																				
使用料及び賃借料	37,719,000円																																																				
工事請負費	152,725,068円																																																				
備品購入費	9,974,068円																																																				
計	205,023,897円																																																				
成 果	制度改正により利用対象児童が増加したことに伴い、待機児童が集中した地区の新規施設整備を行い、受入数が346人増加したことで、待機児童の減少に繋がった。																																																				
成果に係る評価	施設の整備を行い、受入体制の拡大を図ったことで、大幅な待機児童の抑制が図られ、児童の安全確保と健全な育成が図られた。引き続き、待機児童が集中している地区について、施設整備を行い、利用児童数の拡大を図る。																																																				
予算の執行状況	（単位：円）																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																		
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																															
	219,500,000	205,023,897	65,136,000	83,200,000	8,000,000	48,687,897																																															

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																
	3 項	児童福祉費		第 3 節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																
	11 目	子育て支援センター費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																
実施計画掲載ページ	P58		中 事 業	子育て支援センター管理費																																			
事業コード	004-003-001-00134		事 業 名	子育て支援センター事業																																			
目的及び事業内容	<p>家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等に対応するため、地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、もって子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する。</p> <p>【基本事業】</p> <p>(1) 子育て親子が気軽かつ自由に利用できる場の提供 (2) 子育てに不安、悩み等を持つ子育て親子に対する相談及び援助の実施 (3) 子育て親子が必要とする身近な地域の子育て支援に関する情報の提供 (4) 子育て親子等を対象とした月1回以上の子育て支援に関する講習会等の実施</p>																																						
取組実績	<p>1 子育て親子が気軽かつ自由に利用できる交流の場の設置や子育て親子間の交流を深める取組等を実施した。</p> <p>2 子育ての不安や悩みなどを持っている子育て親子に対する相談、援助を実施した。</p> <p>3 子育て親子が必要とする身近な地域の様々な育児や子育てに関する情報を提供した。</p> <p>4 子育て親子や、将来、子育て支援に関わるスタッフとして活動することを希望する方等を対象として、子育て及び子育て支援に関する講習等を実施した。</p> <p>5 平成27年度から委託による事業者を2か所増やして、子育て支援センター事業の拡充を図っている。</p>																																						
成 果	<p>本庁及び各総合支所の7か所で事業を実施するとともに、これまで中里地区のみであった委託事業所に新たに蛇田地区及び大街道地区が加わり、計3か所で事業を実施することにより、親子教室や遊びの広場の参加者が大幅に増加し、子育て支援の充実が図られている。</p> <p>また、地域に向いた交流活動や育児相談事業、出張型子育て支援事業を通して育児支援が促進された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>項 目</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>電話・来所・訪問 (相談件数)</td> <td>515件</td> <td>679件</td> <td>707件</td> <td rowspan="5">本庁地区についてはH27から「湊こども園」内で実施。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>子育てサークル支援 (支援件数)</td> <td>453件</td> <td>430件</td> <td>434件</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>親子教室・遊びの広場 (参加親子数)</td> <td>8,658件</td> <td>8,397件</td> <td>18,060件</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>出張子育て支援業務 (参加親子数)</td> <td>1,408件</td> <td>1,645件</td> <td>1,196件</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>子育てサークル数 (登録数)</td> <td>22件</td> <td>20件</td> <td>26件</td> </tr> </tbody> </table>							No.	項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考	1	電話・来所・訪問 (相談件数)	515件	679件	707件	本庁地区についてはH27から「湊こども園」内で実施。	2	子育てサークル支援 (支援件数)	453件	430件	434件	3	親子教室・遊びの広場 (参加親子数)	8,658件	8,397件	18,060件	4	出張子育て支援業務 (参加親子数)	1,408件	1,645件	1,196件	5	子育てサークル数 (登録数)	22件	20件	26件
No.	項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考																																		
1	電話・来所・訪問 (相談件数)	515件	679件	707件	本庁地区についてはH27から「湊こども園」内で実施。																																		
2	子育てサークル支援 (支援件数)	453件	430件	434件																																			
3	親子教室・遊びの広場 (参加親子数)	8,658件	8,397件	18,060件																																			
4	出張子育て支援業務 (参加親子数)	1,408件	1,645件	1,196件																																			
5	子育てサークル数 (登録数)	22件	20件	26件																																			
成果に係る評価	<p>育児不安を抱える保護者に対する相談や援助の実施、子育てサークルへの指導、出張型子育て支援事業については、子育て親子の孤立化を防ぎ、子育て親子の拠り所となっている。また、子育て支援センターの行事に地域の高齢者や支援センター利用者OGでボランティアする人も増えており、地域における交流促進の一助となっている。</p> <p>毎年度末に、各支援センターにおいて利用者アンケートを実施し、事業内容の見直しと次年度の活動計画への反映を行っている。子育て支援活動の展開を図るため事業の継続が必要である。</p>																																						
(単位：円)																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																	
	67,864,000	52,816,128	40,772,000		360,000	11,684,128																																	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																												
	3 項	児童福祉費		第 3 節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																												
	12 目	ファミリーサポート費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																												
実施計画掲載ページ	P57		中 事 業	ファミリーサポート事業費																																																															
事業コード	004-003-001-00133		事 業 名	ファミリーサポート事業																																																															
目的及び事業内容	<p>市民が相互に行う育児援助活動に対し、その活動を支援することにより安心して子育てができる環境づくりを推進する。仕事と家庭の両立や保護者の急用等により子どもを預かってほしい場合に、石巻市ファミリーサポートセンターへ登録した会員同士がそれぞれの信頼のもとに相互援助活動を行う事業。</p>																																																																		
取組実績	<p>1 利用件数(平成27年度)</p> <table border="1"> <tr> <td>・保育所、幼稚園、小学校の送迎</td> <td>179件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・保護者仕事の際の預かり</td> <td>107件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・保護者の外出の際の預かり</td> <td>6件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・保護者休職中の預かり</td> <td>6件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・その他(リフレッシュ等)</td> <td>9件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>307件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2 協力会員の研修の実施</p> <table border="1"> <tr> <td>・新規協力会員の初回研修</td> <td>1回</td> <td>6名参加</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・既協力会員のステップアップ研修</td> <td>1回</td> <td>7名参加</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>3 事業PRの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会報の発行(8月号、11月号) ・子育て支援センター、保育所、子育て支援NPO団体等を訪問し、職員や利用者に事業PRを行った。 							・保育所、幼稚園、小学校の送迎	179件							・保護者仕事の際の預かり	107件							・保護者の外出の際の預かり	6件							・保護者休職中の預かり	6件							・その他(リフレッシュ等)	9件									合計	307件					・新規協力会員の初回研修	1回	6名参加				・既協力会員のステップアップ研修	1回	7名参加			
・保育所、幼稚園、小学校の送迎	179件																																																																		
・保護者仕事の際の預かり	107件																																																																		
・保護者の外出の際の預かり	6件																																																																		
・保護者休職中の預かり	6件																																																																		
・その他(リフレッシュ等)	9件																																																																		
		合計	307件																																																																
・新規協力会員の初回研修	1回	6名参加																																																																	
・既協力会員のステップアップ研修	1回	7名参加																																																																	
成 果	<p>地域コミュニティの希薄化や核家族化等により子育てしにくい環境にいる方も多く、当事業の活用により安心して楽しく子育てができる環境づくりが提供された。</p> <p>(会員登録数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協力会員</td> <td>58人</td> <td>55人</td> <td>52人</td> <td>56人</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>利用会員</td> <td>87人</td> <td>99人</td> <td>96人</td> <td>103人</td> <td>113人</td> </tr> <tr> <td>両方会員</td> <td>12人</td> <td>13人</td> <td>13人</td> <td>10人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>157人</td> <td>167人</td> <td>161人</td> <td>169人</td> <td>174人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(利用件数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育施設までの送迎</td> <td>111件</td> <td>316件</td> <td>94件</td> <td>249件</td> <td>179件</td> </tr> <tr> <td>保護者等の用事や病氣等の預かり</td> <td>89件</td> <td>113件</td> <td>192件</td> <td>109件</td> <td>128件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>200件</td> <td>429件</td> <td>286件</td> <td>358件</td> <td>307件</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	H23	H24	H25	H26	H27	協力会員	58人	55人	52人	56人	50人	利用会員	87人	99人	96人	103人	113人	両方会員	12人	13人	13人	10人	11人	合 計	157人	167人	161人	169人	174人	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	保育施設までの送迎	111件	316件	94件	249件	179件	保護者等の用事や病氣等の預かり	89件	113件	192件	109件	128件	合 計	200件	429件	286件	358件	307件						
区 分	H23	H24	H25	H26	H27																																																														
協力会員	58人	55人	52人	56人	50人																																																														
利用会員	87人	99人	96人	103人	113人																																																														
両方会員	12人	13人	13人	10人	11人																																																														
合 計	157人	167人	161人	169人	174人																																																														
項 目	H23	H24	H25	H26	H27																																																														
保育施設までの送迎	111件	316件	94件	249件	179件																																																														
保護者等の用事や病氣等の預かり	89件	113件	192件	109件	128件																																																														
合 計	200件	429件	286件	358件	307件																																																														
成果に係る評価	<p>石巻市でのファミリーサポート事業への認知度が低いことや利用会員の希望に対して協力会員の数が少ない等の現状課題に対して、積極的な広報活動、協力会員、両方会員を増やすための初回講習、ステップアップ講習の実施を増やして、利用の拡大を図っていく必要がある。</p>																																																																		
(単位：円)																																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																													
	2,164,000	1,664,521	1,092,000			572,521																																																													

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																			
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																			
	13 目	子どもセンター費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																			
実施計画掲載ページ		P 59	中 事 業		子どもセンター管理費																					
事業コード		004-003-001-00142	事 業 名		子どもセンター事業																					
目的及び事業内容		<p>児童（児童福祉法上0歳～18歳未満の子ども）に健全な遊びと安心して過ごせる居場所を与え、その健康を増進し、子どもたちの声を運営に反映させるとともに、育成されるよう子どもの社会参加の推進を図るため、遊び・学び・集う場を提供し、子育て支援サークルや子育て中の親に交流の場や子育て支援を行う。</p> <p>また、運動を主とする遊びを通して児童の体力増進や「石巻市子どもの権利に関する条例」に基づく児童の社会参加を推進する事業を実施する。</p>																								
取組実績		<p>1 開設日：祝日及び年末年始、毎月第1、3木曜日以外</p> <p>2 開設時間：9:30～19:00（小学生以下は17:00まで※保護者等の同伴は除く）</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 遊び場・居場所の提供 ・ ・ ・ ・ ・ 開設日数 321日</p> <p>(2) 定期開催事業・イベント ・ ・ ・ ・ ・ 開催回数 198回</p> <p>(3) 子育て支援関係者の団体利用 ・ ・ ・ ・ ・ 利用団体数 217団体</p> <p>4 その他</p> <p>子どもセンター2周年イベント（H28.1）</p> <p>石巻ハロウィン祭（H27.10）</p>																								
成 果		<p>平成27年度は前年に比較して利用者総数は減少しているが、平成26年度がオープン1年目ということで、記念行事等が数多く開催されたことに起因している。</p> <p>こども参加事業では、立町商店街の協力を得ながら実施し、商店街マップ作り、ハロウィン祭を開催し、900名以上が参加したことにより、子どもの社会参加が図られている。</p> <p>乳幼児向けの子育て支援事業では、新たな子育てサークルに設立に向けた支援を実施している。</p> <p>移動児童館事業を河北地区及び桃生地区で開催し、石巻地区以外でも地域との連携が図られてきている。</p> <p>また、子供参加型児童館の先進地事例として、他自治体からの視察が増加している。</p> <p>利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自 由 来 館</td> <td>21,324人</td> <td>19,604人</td> </tr> <tr> <td>定期事業・イベント</td> <td>5,322人</td> <td>5,031人</td> </tr> <tr> <td>団 体 利 用</td> <td>4,417人</td> <td>3,478人</td> </tr> <tr> <td>見 学</td> <td>137人</td> <td>804人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>31,200人</td> <td>28,917人</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	平成26年度	平成27年度	自 由 来 館	21,324人	19,604人	定期事業・イベント	5,322人	5,031人	団 体 利 用	4,417人	3,478人	見 学	137人	804人	合 計	31,200人	28,917人
区 分	平成26年度	平成27年度																								
自 由 来 館	21,324人	19,604人																								
定期事業・イベント	5,322人	5,031人																								
団 体 利 用	4,417人	3,478人																								
見 学	137人	804人																								
合 計	31,200人	28,917人																								
成果に係る評価		<p>子どもセンターの目的として、子どもたちの遊び場や居場所の提供、子育て支援、子どもの社会参加等があり、各事業の実施において、地域やNPO等と連携・協力しながら推進が図られたが、地域活性化を図るためにも継続した事業展開が必要である。センターは「子どもの権利」の実践・啓発の拠点であり、子どもの社会参加事業等、これまでにない事業を実施している。職員は専門性が求められ、これに堪え得る人材の育成・発掘が必要である。</p>																								
(単位：円)																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	22,952,000	21,632,002				21,632,002																				

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	3 項	児童福祉費		第 節			(1)	未来の人を育てる
	14 目	東日本大震災関係費		()			(2)	子育て環境の復興
実施計画掲載ページ		P 193	中 事 業		渡波地区保育所建設事業費			
事業コード		004-102-001-00517	事 業 名		(仮称) 渡波地区保育所建設事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容		<p>震災により被災した渡波保育所については現在、仮設園舎にて保育を行っており、新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業地内に移転新築し、石巻市東部地区の保育需要へ対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月開園予定 ・施設規模は70人定員、0歳から5歳児までを受け入れる。 ・子育て支援センター併設 ・敷地面積 約3,514㎡ ・延床面積 約1,025㎡ 						
取組実績		<p>平成27年度に用地を取得し、設計、建設工事に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地質調査業務 1,696,560円 ・基本・実施設計業務 12,949,200円 ・用地購入費 97,393,200円 ・建設工事（造成工事含む。） 201,330,000円 計 313,368,960円 <p>【完成までのスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得 H27.12 ・基本実施設計業務 H27.2～H27.9 ・建築工事 H27.12～H28.10 ・開所（予定）H29.4 						
成 果		<p>震災復興基本計画実施計画に基づき、渡波地区保育所建設事業を推進した。</p>						
成果に係る評価		<p>子育て環境の充実にに向けた取組みが推進された。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	324,696,000	313,368,960		36,100,000	3,428,000	273,840,960		

予算科目	3 11 款	民生費 災害復旧費	総合 計画	第 章		復興 計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	3 1 項	児童福祉費 厚生労働施設災害復旧費					(1)	未来の人を育てる
	14 1 目	東日本大震災関係費 民生施設災害復旧費					(2)	子育て環境の復興
実施計画 掲載ページ		P193	中 事 業		門脇・大街道地区保育所建設事業費			
事業コード		004-102-001-00519	事 業 名		(仮称) 門脇・大街道地区保育所建設事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容		<p>震災により使用不能となった門脇保育所を、下釜第一地区被災市街地復興土地地区画整理事業地内に移転し、近隣保育所との位置関係や蛇田地区の保育需要への対応も考慮する。 防潮堤や高盛土道路による津波の防御や建設予定地北側に高層の復興公営住宅があり避難場所に予定している。</p> <p>・平成29年4月開園予定。施設規模は60人定員、0歳から5歳児までを受け入れる。 ・敷地面積 約3,100㎡ ・延床面積 699.80㎡</p>						
取 組 実 績		<p>建設のための設計を行い、建設工事に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本・実施設計業務 10,644,480円 ・地質調査業務 1,516,920円 ・建設工事 54,530,000円 <p style="text-align: right;">計 66,691,400円</p> <p>【完成までのスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計業務 H27.2～H27.9 ・建設工事 H27.12～H28.10 ・開所(予定) H29.4 						
成 果		震災復興基本計画実施計画に基づき、(仮称) 門脇・大街道地区保育所建設事業を推進した。						
成果に係る評価		子育て環境の充実にに向けた取組みが推進された。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	71,440,000		66,691,400	3,326,000	21,000,000		42,365,400	

予算科目	3 11 款	民生費 災害復旧費	総合 計画	第 章		復興 計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	3 1 項	児童福祉費 厚生労働施設災害復旧費					(1)	未来の人を育てる
	14 1 目	東日本大震災関係費 民生施設災害復旧費					(2)	子育て環境の復興
実施計画 掲載ページ		P194	中 事 業		雄勝地区保育所建設事業費			
事業コード		004-102-001-00520	事 業 名		(仮称) 雄勝地区保育所建設事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容		<p>震災により被災した雄勝保育所について、石巻市震災復興基本計画の雄勝エリア復興整備方針による教育・福祉ゾーンに移転新築し、津波に対する安全性の確保された場所で雄勝地区の保育需要に対応する。</p> <p>・平成29年4月開園予定。施設規模は20人定員、0歳から5歳児までを受け入れる。 ・子育て支援センター併設 ・敷地面積 約2,355.22㎡ ・延床面積 約588㎡</p>						
取 組 実 績		<p>建設事業のための基本・実施設計業務、工事監理、測量業務、用地造成を行い、建築工事に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本実施設計業務 7,441,500円 ・工事監理 3,885,060円 ・地質調査 530,260円 ・補償金等 704,557円 ・用地造成工事 69,372,888円 ・建設工事費 117,151,000円 <p style="text-align: right;">計 199,085,265円</p> <p>【完成までのスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計業務 H26.12～H27.9 ・建設工事 H27.12～H28.11 ・開所(予定) H29.4 						
成 果		震災復興基本計画実施計画に基づき、雄勝地区保育所建設事業を推進した。						
成果に係る評価		子育て環境の充実にに向けた取組みが推進された。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	223,735,789		199,085,265		25,600,000	59,173,000	114,312,265	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																									
	4 項	生活保護費		第1節	お互いに支えあい生活で きる仕組みを構築する		()																									
	2 目	扶助費		(2)	生活保護制度等を適正 に運用する		()																									
実施計画 掲載ページ		P 45		中 事 業	各種扶助費																											
事業コード		004-001-002-00123		事 業 名	生活保護事業																											
目的及び事業内容																																
生活に困窮する市民に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。																																
取組実績																																
各種保護の実施 1 保護の相談件数 435 件 2 保護の開始件数 150 件 223 人 3 保護の廃止件数 128 件 155 人																																
成 果																																
保護の必要な世帯に対し、国の定める保護基準による最低限度の生活を保障するとともに、自立の助長が図られた。																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被保護世帯数</td> <td>1,139 世帯</td> <td>975 世帯</td> <td>1,029 世帯</td> <td>1,072 世帯</td> <td>1,098 世帯</td> </tr> <tr> <td>被保護人員</td> <td>1,558 人</td> <td>1,307 人</td> <td>1,342 人</td> <td>1,394 人</td> <td>1,449 人</td> </tr> <tr> <td>保護率</td> <td>10.12 %</td> <td>8.62 %</td> <td>8.95 %</td> <td>9.36 %</td> <td>9.84 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>※保護率＝保護受給人員÷人口×1,000（単位：％＝パーセント、千分率） ※年度平均数値</p>										H23	H24	H25	H26	H27	被保護世帯数	1,139 世帯	975 世帯	1,029 世帯	1,072 世帯	1,098 世帯	被保護人員	1,558 人	1,307 人	1,342 人	1,394 人	1,449 人	保護率	10.12 %	8.62 %	8.95 %	9.36 %	9.84 %
	H23	H24	H25	H26	H27																											
被保護世帯数	1,139 世帯	975 世帯	1,029 世帯	1,072 世帯	1,098 世帯																											
被保護人員	1,558 人	1,307 人	1,342 人	1,394 人	1,449 人																											
保護率	10.12 %	8.62 %	8.95 %	9.36 %	9.84 %																											
成果に係る評価																																
生活保護は、社会保障において市民生活の最後の切り所であり、市民が安心して暮らせる街づくりを目指し、最後のセーフティネットとしての充実を図ってきた。生活保護の動向は、近年の経済的・社会的要因から全国的に増加傾向で推移してきたが、本市においては、震災の影響により保護世帯数・人員ともに減少がみられた。しかし、これは一時的な現象で、平成24年度中には再び増加に転じ、以後引き続き増加で推移しているが、このことは生活に困窮した市民の生活を保障してきた証でもある。今後、被災者の仮設住宅からの移動や、各種震災支援策の終了等により、新たに保護を必要とする市民の増加も見込まれるところであり、引き続き実施体制の整備を図り、被災者の生活再建支援を含め事業を継続するとともに、生活困窮者自立支援事業との連携により、多層的なセーフティネットを構築していく。																																
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	2,411,107,000	2,299,144,070	1,789,001,843			510,142,227																										

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画																																																																																					
	5 項	災害救助費		第1節	お互いに支えあい生活で きる仕組みを構築する																																																																																						
	1 目	災害救助費		(1)	みんなで支えあう地域 づくりを推進する																																																																																						
実施計画 掲載ページ		P 45		中 事 業	災害援護費																																																																																						
事業コード		004-001-001-00090		事 業 名	災害援護事業																																																																																						
目的及び事業内容																																																																																											
【火災見舞金】 火災により被害を受けた市民を援護し、もってその生活の安定に資することを目的とする。																																																																																											
【高齢者世帯災害援護資金】 自然災害により被害を受けた高齢者世帯の住宅復旧を援護し、生活の安定を図ることを目的とする。																																																																																											
取組実績																																																																																											
1 火災見舞金 (1) 支給額等 ア 弔慰金：(死亡した世帯員1名につき)20万円 イ 損害見舞金：(全焼・全壊)自家10万円、貸家3万円 (半壊・半焼)自家 5万円、貸家2万円 (小損)1万円 ウ 負傷見舞金：(療養期間2か月以上)4万円 (療養期間1か月以上)1万円 2 高齢者世帯災害援護資金の支給 (1) 対象者：以下のいずれにも該当する者 ア 災害により自らが居住し、かつ所有する市内の住宅に被害を受けた者 イ 災害時において満65歳以上の者のみの世帯に属する者 ウ 災害を受けた年度において市民税が課税されていない世帯に属する者 (2) 支給限度額 住宅復旧工事に要する費用の2分の1以内、上限20万円																																																																																											
成 果																																																																																											
火災等により、被災した市民に対して見舞金等を支給することにより、り災者支援の一助とすることができた。																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">災害状況</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成27年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>弔慰金(1人当り)</td> <td>4</td> <td>800,000 円</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td>800,000 円</td> </tr> <tr> <td>全焼(自家)</td> <td>4</td> <td>400,000 円</td> <td>4</td> <td>400,000 円</td> <td>4</td> <td>400,000 円</td> </tr> <tr> <td>全焼(賃貸)</td> <td>1</td> <td>30,000 円</td> <td>1</td> <td>30,000 円</td> <td>1</td> <td>30,000 円</td> </tr> <tr> <td>半焼(自家)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>半焼(賃貸)</td> <td>2</td> <td>40,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小損(自家)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>20,000 円</td> </tr> <tr> <td>小損(賃貸)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>負傷(2月以上)</td> <td>1</td> <td>40,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>負傷(1月以上)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1,310,000 円</td> <td></td> <td>430,000 円</td> <td></td> <td>1,250,000 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>高齢者世帯災害援護資金の支給は、平成26年度に(9件、1,209,455円)実績がある。</p>									災害状況	平成25年度		平成26年度		平成27年度		件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	弔慰金(1人当り)	4	800,000 円			4	800,000 円	全焼(自家)	4	400,000 円	4	400,000 円	4	400,000 円	全焼(賃貸)	1	30,000 円	1	30,000 円	1	30,000 円	半焼(自家)							半焼(賃貸)	2	40,000 円					小損(自家)					2	20,000 円	小損(賃貸)							負傷(2月以上)	1	40,000 円					負傷(1月以上)							合 計		1,310,000 円		430,000 円		1,250,000 円
災害状況	平成25年度		平成26年度		平成27年度																																																																																						
	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額																																																																																					
弔慰金(1人当り)	4	800,000 円			4	800,000 円																																																																																					
全焼(自家)	4	400,000 円	4	400,000 円	4	400,000 円																																																																																					
全焼(賃貸)	1	30,000 円	1	30,000 円	1	30,000 円																																																																																					
半焼(自家)																																																																																											
半焼(賃貸)	2	40,000 円																																																																																									
小損(自家)					2	20,000 円																																																																																					
小損(賃貸)																																																																																											
負傷(2月以上)	1	40,000 円																																																																																									
負傷(1月以上)																																																																																											
合 計		1,310,000 円		430,000 円		1,250,000 円																																																																																					
成果に係る評価																																																																																											
災害により被害を受けた市民の福祉の向上に資するため、本事業の継続が必要である。																																																																																											
(単位：円)																																																																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																					
	2,600,000	1,250,000				1,250,000																																																																																					

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																		
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																		
	2 目	東日本大震災関係費		()		(2)	被災者の健康支援																		
実施計画掲載ページ	P151		中 事 業	被災者生活支援事業費																					
事業コード	002-102-001-00363		事 業 名	心のケア事業																					
目的及び事業内容	震災後に多く発症する、うつ病、孤独死、自殺などを予防するための事業を委託し、精神保健の予防、包括的な地域サポートを実施する。																								
取組実績	<p>ストレスによって心の状態が悪化するのを防ぐために、専門機関に相談して孤立化を防ぐことを推進した。</p> <p>委託先：一般社団法人 震災こころのケア・ネットワークみやぎ(活動拠点：からころステーション)</p> <p>心のサポート拠点事業</p> <p>1 来所、訪問、電話による個別支援</p> <p>(1) 来所相談 延1,692件</p> <p>(2) 訪問 延2,566件</p> <p>(3) 電話相談 延2,619件 計 延6,877件</p> <p>平成27年度の相談内容は、不安、抑うつ、いらいら、不眠、無気力の順に多かった。</p> <p>2 乳幼児健診等における、臨床心理士による相談及び事後指導</p> <p>2歳児歯科健診(本庁地区)で、心の健康相談票に基づき実施した。(延145人)</p> <p>3 イベント、講演会</p> <p>適正飲酒、ストレスと上手につき合うために、睡眠について(高齢者や親子サークル対象)等、要望に応じて地域で実施した。また、アルコール問題を抱える方を対象に回復プログラムを提供し開催した。(延98回 1,070人)</p> <p>4 相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康に関する相談会を要望に応じて地域で実施した。(延63回 751人) ハローワークにおけるメンタルチェックを実施した。(延50回 600人) 																								
成 果	<p>復興住宅等への移行期による新たな環境変化の影響のため、不安、抑うつ気分等の心身の不調を感じている方の相談件数が増加している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">相談件数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>2,500件</td> <td>5,697件</td> <td>227.9%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>2,500件</td> <td>6,495件</td> <td>259.8%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>6,000件</td> <td>6,877件</td> <td>114.6%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	相談件数		達成率	目標値	実績等	H25	2,500件	5,697件	227.9%	H26	2,500件	6,495件	259.8%	H27	6,000件	6,877件	114.6%
区分	相談件数		達成率																						
	目標値	実績等																							
H25	2,500件	5,697件	227.9%																						
H26	2,500件	6,495件	259.8%																						
H27	6,000件	6,877件	114.6%																						
成果に係る評価	<p>土日・祝日を含めた365日、いつでも相談できる体制を目指している。</p> <p>また、個別支援と共に、アルコール問題の対象者に向けた回復プログラムや仲間づくりの場を提供することで孤立化を防ぎ、回復に向けた支援を行っているため、サロンや相談会等これからも支援体制を継続していく必要がある。</p>																								
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	46,397,000	46,128,960	46,128,960																						

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																				
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																				
	2 目	東日本大震災関係費		()		(2)	被災者の健康支援																																				
実施計画掲載ページ	P152		中 事 業	被災者生活支援事業費																																							
事業コード	002-102-004-00366		事 業 名	生活不活発病・エコノミー症候群予防事業																																							
目的及び事業内容	被災者の仮設住宅等での活動量低下による生活不活発病やエコノミー症候群を防ぐため、仮設住宅や被災地域等で、健康運動指導士等の指導と運動普及ボランティア等の協力による運動教室を実施するとともに、市民による継続的な活動の啓発を図る。																																										
取組実績	<p>1 仮設住宅等運動教室「元気はなまる運動教室」の開催</p> <p>NPO法人健康応援わくわく元気ネットに講師を依頼し、仮設集会所及び在宅被災者向けとして地域集会所で運動教室を実施した。</p> <p>2 生活不活発病予防検診(下腿深部静脈血圧エコー検査と運動指導)の実施と啓発</p> <p>石巻赤十字病院、わくわく元気ネット、石巻保健所、県リハビリ支援事業者等と共同で、仮設住宅入居者及び在宅被災者に対しエコー検査及び運動指導を実施し、生活不活発病及び生活習慣病の予防についての普及啓発を行うとともに、血圧陽性者には受診勧奨や日常生活での運動指導、検診後のフォローを実施した。(県リハビリ支援事業を活用)</p>																																										
成 果	<p>健康運動指導士等の指導と運動普及ボランティア等の協力のもと、仮設住宅集会所や在宅被災者向けに地域の集会所で運動教室を開催するとともに、生活不活発病予防検診を実施することにより、生活不活発病及び生活習慣病予防についての啓発が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">運動教室等開催回数</th> <th colspan="2">運動教室等参加延人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>38回</td> <td>700人</td> <td>673人</td> <td>96.1%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>57回</td> <td>800人</td> <td>652人</td> <td>81.5%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>29回</td> <td>800人</td> <td>321人</td> <td>40.1%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">生活不活発病予防検診</th> </tr> <tr> <th>開催回数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>19回</td> <td>1,049人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>9回</td> <td>662人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>5回</td> <td>330人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	運動教室等開催回数	運動教室等参加延人数		達成率	目標	実績等	H25	38回	700人	673人	96.1%	H26	57回	800人	652人	81.5%	H27	29回	800人	321人	40.1%	区分	生活不活発病予防検診		開催回数	参加延人数	H25	19回	1,049人	H26	9回	662人	H27	5回	330人
区分	運動教室等開催回数	運動教室等参加延人数		達成率																																							
		目標	実績等																																								
H25	38回	700人	673人	96.1%																																							
H26	57回	800人	652人	81.5%																																							
H27	29回	800人	321人	40.1%																																							
区分	生活不活発病予防検診																																										
	開催回数	参加延人数																																									
H25	19回	1,049人																																									
H26	9回	662人																																									
H27	5回	330人																																									
成果に係る評価	<p>事業の実施により仮設住宅や被災地区での自主的な運動や介護予防のための支援につながった。平成27年度で本事業は終了となるが、平成28年度以降は新しいコミュニティの状況にあわせ、運動普及ボランティアや地域の支援者、関係機関と連携しながら、健康増進事業や介護予防事業として生活不活発病及び生活習慣病予防の普及・啓発を図っていく。</p>																																										
(単位：円)																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																					
	452,848	448,783	448,783																																								

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																															
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																															
	2 目	東日本大震災関係費		()		(2)	被災者の健康支援																															
実施計画掲載ページ	P153		中 事 業	被災者生活支援事業費																																		
事業コード	002-102-007-00368		事 業 名	口腔ケア対策事業																																		
目的及び事業内容	被災地域における健康支援を図るために、口腔清掃の大切さを理解して口腔機能の低下を予防する口腔ケア対策事業を実施する。																																					
取組実績	宮城県歯科医師会への委託事業として、仮設住宅集会所及び障害福祉サービス事業所で実施した。 1 歯科医師、歯科衛生士による講話 2 正しい歯みがきの仕方、健口体操、唾液腺マッサージの実技指導 3 歯科相談																																					
	<table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>H27</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>25回</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">参加人数</td> <td>高齢者（65歳～）</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>一般成人（18～64歳）</td> <td>353人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td>男</td> <td>288人</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>193人</td> </tr> <tr> <td>参加人数計</td> <td>481人</td> </tr> </table>							区 分	H27	実施回数	25回	参加人数	高齢者（65歳～）	80人	一般成人（18～64歳）	353人	その他	48人	男	288人	女	193人	参加人数計	481人														
区 分	H27																																					
実施回数	25回																																					
参加人数	高齢者（65歳～）	80人																																				
	一般成人（18～64歳）	353人																																				
	その他	48人																																				
	男	288人																																				
女	193人																																					
参加人数計	481人																																					
成 果	歯科医院の通院が困難で、口腔衛生指導を受ける機会が少ない障がい者が集まる障害福祉サービス事業所で口腔ケア対策事業を実施した。前年と比べ、実施回数、参加人数とも増加した。																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">実施回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">参加人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>24回</td> <td>20回</td> <td>83.3%</td> <td>160人</td> <td>146人</td> <td>91.3%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>30回</td> <td>23回</td> <td>76.7%</td> <td>225人</td> <td>449人</td> <td>199.6%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>30回</td> <td>25回</td> <td>83.3%</td> <td>225人</td> <td>481人</td> <td>213.8%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	実施回数		達成率	参加人数		達成率	目標値	実績等	目標値	実績等	H25	24回	20回	83.3%	160人	146人	91.3%	H26	30回	23回	76.7%	225人	449人	199.6%	H27	30回	25回	83.3%	225人	481人
区分	実施回数		達成率	参加人数		達成率																																
	目標値	実績等		目標値	実績等																																	
H25	24回	20回	83.3%	160人	146人	91.3%																																
H26	30回	23回	76.7%	225人	449人	199.6%																																
H27	30回	25回	83.3%	225人	481人	213.8%																																
成果に係る評価	一人ひとりに対して歯科相談を実施することにより、相談者の受診行動につながった。また、障害福祉サービス事業所で実施したことにより、障がい者本人、保護者及び事業所スタッフの口腔衛生の意識の向上がみられ、積極的な歯みがきへの取り組みや歯みがきをする環境整備の改善につながった。仮設集会所への参集が難しいこと、平成27年度で県支出金が終了となることから、平成28年度においては必要とされている障害福祉サービス事業所において歯科健診及び歯科相談を実施することとしている。																																					
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
	3,888,000	3,045,870	3,045,870																																			

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																																																											
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																																																																											
	2 目	東日本大震災関係費		()		(2)	被災者の健康支援																																																																																											
実施計画掲載ページ	P152		中 事 業	被災者生活支援事業費																																																																																														
事業コード	002-102-003-00691		事 業 名	まちの保健室事業																																																																																														
目的及び事業内容	街なかの人が集まりやすい商業大型店舗等を会場に、買い物ついでに気軽に相談や健康チェックができる場である「まちの保健室」を定期的に設け、看護職による血管年齢や体脂肪、血圧等の測定及び健康相談を実施し、健康の悪化予防及び自立した健康的な生活への一助とすることを目的とする。平成26年度から月4回（年48回）を計画し、主に民間賃貸住宅や在宅被災者の集まりやすい会場として蛇田、万石浦、大街道の3か所で実施する。																																																																																																	
取組実績	1 委託先：宮城県看護協会 2 実施内容：個々に血管年齢測定・肌年齢測定・体脂肪測定・血圧測定等の健康チェック、健康相談、こころの相談等を実施し、継続相談者には健康手帳の配付を行った。 3 実施場所：3か所（イオンモール石巻月2回、イオンセンター石巻東店月1回、ヨークベニマル大街道店月1回） 4 実施回数：月4回 48回 5 スタッフ：コーディネーター（看護師）、相談員（保健師・看護師）、相談員補助																																																																																																	
	利用者全体の内訳を見ると被災者が約6割であるが、特に大街道や万石浦では被災者が7～8割を占めている。再来所者が全体の半数以上を占め、新規での利用者も増えており、地域の定期的な相談場所として定着し、9割以上の利用者から事業継続の希望が出されている。																																																																																																	
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">開催回数</th> <th colspan="3">参加人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">延従事者数</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>月3回</td> <td>28回</td> <td>1,500人</td> <td>1,681人</td> <td>817人</td> <td>112.1%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>月4回</td> <td>47回</td> <td>1,800人</td> <td>2,340人</td> <td>1,104人</td> <td>130.0%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>月4回</td> <td>48回</td> <td>2,400人</td> <td>2,729人</td> <td>1,177人</td> <td>113.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H27の利用者の約6割が被災者、また、約6割が女性である。</p> <p>内訳)</p> <p>(1) イオンモール石巻</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>月2回</td> <td>22回</td> <td>1,549人</td> <td>727人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>月2回</td> <td>24回</td> <td>1,624人</td> <td>729人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>月2回</td> <td>24回</td> <td>2,009人</td> <td>828人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※イオンモールでは、ダンベル体操や口腔ケアに関する講話など健康づくりの啓発も実施した。</p> <p>(2) イオンスーパーセンター石巻東店</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>月1回</td> <td>6回</td> <td>132人</td> <td>90人 H25.10月から</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>318人</td> <td>139人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>259人</td> <td>125人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ヨークベニマル大街道店</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>月1回</td> <td>11回</td> <td>398人</td> <td>236人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>461人</td> <td>224人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	開催回数	参加人数			達成率	延従事者数	目標	延人数	実人数	H25	月3回	28回	1,500人	1,681人	817人	112.1%	H26	月4回	47回	1,800人	2,340人	1,104人	130.0%	H27	月4回	48回	2,400人	2,729人	1,177人	113.7%	年度	開催回数	延人数	実人数	備考	H25	月2回	22回	1,549人	727人	H26	月2回	24回	1,624人	729人	H27	月2回	24回	2,009人	828人	年度	開催回数	延人数	実人数	備考	H25	月1回	6回	132人	90人 H25.10月から	H26	月1回	12回	318人	139人	H27	月1回	12回	259人	125人	年度	開催回数	延人数	実人数	備考	-	-	-	-		H26	月1回	11回	398人	236人	H27	月1回	12回	461人	224人
	年度	開催回数	参加人数			達成率	延従事者数																																																																																											
目標			延人数	実人数																																																																																														
H25	月3回	28回	1,500人	1,681人	817人	112.1%																																																																																												
H26	月4回	47回	1,800人	2,340人	1,104人	130.0%																																																																																												
H27	月4回	48回	2,400人	2,729人	1,177人	113.7%																																																																																												
年度	開催回数	延人数	実人数	備考																																																																																														
H25	月2回	22回	1,549人	727人																																																																																														
H26	月2回	24回	1,624人	729人																																																																																														
H27	月2回	24回	2,009人	828人																																																																																														
年度	開催回数	延人数	実人数	備考																																																																																														
H25	月1回	6回	132人	90人 H25.10月から																																																																																														
H26	月1回	12回	318人	139人																																																																																														
H27	月1回	12回	259人	125人																																																																																														
年度	開催回数	延人数	実人数	備考																																																																																														
-	-	-	-																																																																																															
H26	月1回	11回	398人	236人																																																																																														
H27	月1回	12回	461人	224人																																																																																														
成果に係る評価	利用者のアンケート調査結果からも、全体の約7割の方が買い物をしながら気軽に健康相談や健康チェックができ、定期的に自分の健康状態がわかる、健康管理ができる機会として利用しており、約5～6割の方が健康や食事に気をつけるようになったと回答している。また、復興公営住宅及び仮設住宅入居者や独居高齢者の利用もみられ孤立予防や心の相談ができる場となり、利用者が新しい仲間を連れてくるなど、参加人数の増加につながっている。利用者の9割以上から事業継続の希望があり、今後も被災者の健康管理のために、事業の継続が必要である。																																																																																																	
(単位：円)																																																																																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
	9,060,000	7,626,999				6,101,000	1,525,999																																																																																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																										
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																										
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援																																										
実施計画掲載ページ	P147		中 事 業	東日本大震災援護費																																													
事業コード	002-101-001-00352		事 業 名	災害弔慰金・災害障害見舞金給付事業																																													
目的及び事業内容	<p>自然災害により死亡した市民の遺族に対する災害弔慰金の支給を行い、また、自然災害により精神又は身体に著しい障害を受けた市民には災害障害見舞金の支給を行うことにより、市民の福祉及び生活の安定に資する。</p>																																																
取組実績	<p>1 災害弔慰金支給件数及び金額</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 生計維持者 (500万円)</td> <td>2件</td> <td>10,000千円</td> </tr> <tr> <td>(2) その他 (250万円)</td> <td>19件</td> <td>47,500千円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>21件</td> <td>57,500千円</td> </tr> </table> <p>2 災害障害見舞金支給件数及び金額</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 生計維持者 (250万円)</td> <td>支給実績なし</td> </tr> <tr> <td>(2) その他 (125万円)</td> <td>支給実績なし</td> </tr> </table>							(1) 生計維持者 (500万円)	2件	10,000千円	(2) その他 (250万円)	19件	47,500千円	小計	21件	57,500千円	(1) 生計維持者 (250万円)	支給実績なし	(2) その他 (125万円)	支給実績なし																													
(1) 生計維持者 (500万円)	2件	10,000千円																																															
(2) その他 (250万円)	19件	47,500千円																																															
小計	21件	57,500千円																																															
(1) 生計維持者 (250万円)	支給実績なし																																																
(2) その他 (125万円)	支給実績なし																																																
成 果	<p>災害弔慰金については、震災関連死21件に支給したことにより、震災で死亡された方の遺族に対し弔意を示し、市民の福祉・生活の安定に寄与することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">災害弔慰金支給件数及び金額</th> <th colspan="3">災害障害見舞金支給件数及び金額</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> <th>年度</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>3,410 件</td> <td>10,062,500,000 円</td> <td>H23</td> <td>4 件</td> <td>7,500,000 円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>105 件</td> <td>310,000,000 円</td> <td>H24</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>18 件</td> <td>51,250,000 円</td> <td>H25</td> <td>1 件</td> <td>1,250,000 円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>35 件</td> <td>102,500,000 円</td> <td>H26</td> <td>1 件</td> <td>1,250,000 円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>21 件</td> <td>57,500,000 円</td> <td>H27</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> </tr> </tbody> </table>							災害弔慰金支給件数及び金額			災害障害見舞金支給件数及び金額			年度	実績件数	金額	年度	実績件数	金額	H23	3,410 件	10,062,500,000 円	H23	4 件	7,500,000 円	H24	105 件	310,000,000 円	H24	0 件	0 円	H25	18 件	51,250,000 円	H25	1 件	1,250,000 円	H26	35 件	102,500,000 円	H26	1 件	1,250,000 円	H27	21 件	57,500,000 円	H27	0 件	0 円
災害弔慰金支給件数及び金額			災害障害見舞金支給件数及び金額																																														
年度	実績件数	金額	年度	実績件数	金額																																												
H23	3,410 件	10,062,500,000 円	H23	4 件	7,500,000 円																																												
H24	105 件	310,000,000 円	H24	0 件	0 円																																												
H25	18 件	51,250,000 円	H25	1 件	1,250,000 円																																												
H26	35 件	102,500,000 円	H26	1 件	1,250,000 円																																												
H27	21 件	57,500,000 円	H27	0 件	0 円																																												
成果に係る評価	<p>災害弔慰金の未支給者については、東日本大震災で被災し死亡された方や行方不明者の遺族の確認作業を行い、申請の働きかけを行っており、今後も未支給者の遺族の生存確認等を継続的に行う。また、災害障害見舞金については、負傷または疾病で精神または身体に著しい障害を受けた場合、かつ、その疾病が震災との因果関係がある場合を対象とするものであり、時の経過により減少している。</p>																																																
(単位：円)																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																											
	57,702,000	57,698,664	43,125,000			14,573,664																																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																		
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																		
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援																		
実施計画掲載ページ	P147		中 事 業	東日本大震災援護費																					
事業コード	002-101-001-00353		事 業 名	災害援護資金貸付事業																					
目的及び事業内容	<p>自然災害の被災地域における被災世帯の生活の早期立て直しを図るため、被害を受けた世帯を対象として災害援護資金の貸付を行う。</p>																								
取組実績	<p>1 貸付の対象</p> <p>(1) 被災日(平成23年3月11日)に、石巻市内に居住していた世帯</p> <p>(2) 世帯主が震災で1か月以上の療養期間が必要な負傷を負った世帯又は住居・家財に著しい損害を受けた世帯 ※ 世帯の人数により所得制限がある。</p> <p>2 貸付限度額 150万円～350万円 負傷の程度、損害の種類・程度で貸付限度額が変わる。</p> <p>3 貸付条件 利 率 連帯保証人あり 無利子 連帯保証人なし 据置期間経過後 年1.5% 償還期間 13年(据置期間を含む。) 据置期間 6年(世帯主の死亡や住居が全壊など特別の事情がある場合は8年) 償還方法 月賦・半年賦・年賦(元利均等償還・繰上償還可)</p> <p>4 申請期間 平成23年5月11日から平成30年3月30日まで</p> <p>5 災害援護資金貸付件数及び金額等</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 貸付件数</td> <td>42件</td> </tr> <tr> <td>(2) 貸付金総額</td> <td>96,278,000円</td> </tr> <tr> <td>(3) 平均貸付金額</td> <td>2,292,333円/件</td> </tr> </table>							(1) 貸付件数	42件	(2) 貸付金総額	96,278,000円	(3) 平均貸付金額	2,292,333円/件												
(1) 貸付件数	42件																								
(2) 貸付金総額	96,278,000円																								
(3) 平均貸付金額	2,292,333円/件																								
成 果	<p>災害援護資金貸付件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>2,380 件</td> <td>4,957,530,000 円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>400 件</td> <td>817,970,000 円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>134 件</td> <td>312,770,000 円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>50 件</td> <td>121,430,000 円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>42 件</td> <td>96,278,000 円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	実績件数	金額	H23	2,380 件	4,957,530,000 円	H24	400 件	817,970,000 円	H25	134 件	312,770,000 円	H26	50 件	121,430,000 円	H27	42 件	96,278,000 円
年度	実績件数	金額																							
H23	2,380 件	4,957,530,000 円																							
H24	400 件	817,970,000 円																							
H25	134 件	312,770,000 円																							
H26	50 件	121,430,000 円																							
H27	42 件	96,278,000 円																							
成果に係る評価	<p>平成23年度から平成27年度まで5ヶ年の貸付件数は3,006件であり、貸付金の利用目的は、住宅の建設・補修が約5割弱、家財の購入が約3割、その他が約2割となっている。平成27年度における42件の貸付金の利用目的は、住宅の建設・補修が約6割を占めるほか、復興公営住宅の入居に伴って、家財の購入による貸付が増加した。住宅再建に関するものに移行する傾向にある。今後も区画整理事業、復興公営住宅建設事業等の復興事業の進展に伴う貸付が予想され、本貸付制度が被災世帯の生活再建に寄与するものと思われる。</p>																								
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	99,955,000	99,953,459		96,278,000		3,675,459																			

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																													
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																													
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援																																													
実施計画掲載ページ	P149		中 事 業	被災者生活支援事業費																																																
事業コード	002-101-004-00359	事業名	被災者生活支援事業																																																	
目的及び事業内容	仮設住宅等における相談・生活支援を推進するため、「県地域支え合い体制づくり事業実施要綱」等に基づき、被災者生活支援事業を展開し、東日本大震災による被災者の生活支援を図るもの。 1 仮設住宅等サポート拠点整備事業 2 仮設住宅等相談・生活支援事業																																																			
取組実績	1 仮設住宅等サポート拠点整備事業 被災者及び仮設住宅入居に対し、仮設住宅等におけるサポートセンターを運営するとともに、被災した高齢者等を支援する事業を実施した。 (1) 仮設住宅等サポートセンター管理運営事業（ささえあいセンター管理運営事業等） (2) 運動普及育成研修会等事業 (3) サポートセンター運営事業（カーシェアリング・サボセン） (4) 被災者管理システム・情報提供システム保守事業 2 仮設住宅等相談・生活支援事業 被災者及び仮設住宅入居者に対し、様々な専門職種や関係機関・団体による相談・生活支援事業等を実施した。 (1) 社会福祉士等相談支援事業 (2) 歯科医師等相談支援事業 (3) 看護師等相談支援事業 (4) 精神保健福祉士等相談支援事業 (5) 心のサポート拠点事業（からころステーション） (6) 障害者支援相談員配置事業 (7) 高齢者等ケア付き仮設住宅運営事業（あがらいん） (8) 虐待防止センター設置運営事業（他事業で予算化） (9) その他専門職種の者等による支援事業（保健師、ケースワーカー等）（他事業で予算化） 3 その他事業 被災者見守りシステム設置事業、包括ケアセンター設置運営事業（他事業で予算化）、復興公営住宅入居者支援事業																																																			
成 果	東日本大震災による被災者及び仮設住宅入居者に対し、仮設住宅等における介護・看護・福祉サービス拠点等を整備運営することにより、被災者の生活支援が図られた。 ・ささえあいセンター（仮設住宅サポートセンター）利用実績 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用件数</th> <th>うち市主催</th> <th>利用者数</th> <th>うち市主催</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本庁地区</td> <td>7,836件</td> <td>977件</td> <td>88,726人</td> <td>11,324人</td> </tr> <tr> <td>河北地区</td> <td>1,222件</td> <td>243件</td> <td>14,611人</td> <td>2,310人</td> </tr> <tr> <td>雄勝地区</td> <td>238件</td> <td>20件</td> <td>2,902人</td> <td>316人</td> </tr> <tr> <td>河南地区</td> <td>670件</td> <td>12件</td> <td>6,679人</td> <td>81人</td> </tr> <tr> <td>桃生地区</td> <td>3件</td> <td>0件</td> <td>15人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>北上地区</td> <td>260件</td> <td>16件</td> <td>3,013人</td> <td>267人</td> </tr> <tr> <td>社鹿地区</td> <td>369件</td> <td>11件</td> <td>2,622人</td> <td>147人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,598件</td> <td>1,279件</td> <td>118,568人</td> <td>14,445人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	利用件数	うち市主催	利用者数	うち市主催	本庁地区	7,836件	977件	88,726人	11,324人	河北地区	1,222件	243件	14,611人	2,310人	雄勝地区	238件	20件	2,902人	316人	河南地区	670件	12件	6,679人	81人	桃生地区	3件	0件	15人	0人	北上地区	260件	16件	3,013人	267人	社鹿地区	369件	11件	2,622人	147人	合計	10,598件	1,279件	118,568人	14,445人
区分	利用件数	うち市主催	利用者数	うち市主催																																																
本庁地区	7,836件	977件	88,726人	11,324人																																																
河北地区	1,222件	243件	14,611人	2,310人																																																
雄勝地区	238件	20件	2,902人	316人																																																
河南地区	670件	12件	6,679人	81人																																																
桃生地区	3件	0件	15人	0人																																																
北上地区	260件	16件	3,013人	267人																																																
社鹿地区	369件	11件	2,622人	147人																																																
合計	10,598件	1,279件	118,568人	14,445人																																																
成果に係る評価	応急仮設住宅においては、ささえあいセンター等を中心に支援事業を展開しているが、入居の長期化による健康状態の悪化、介護・福祉需要の拡大、心のケア対象者や困難ケースの拡大、生活意欲の減衰等に対し、専門職種による相談や生活支援等の自立再建に向けた支援事業は、引き続き継続する必要がある。																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	466,433,000	425,188,811	389,089,000		25,423,000	10,676,811																																														

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																				
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																				
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援																																				
実施計画掲載ページ	P153		中 事 業	応急仮設住宅管理費																																							
事業コード	002-101-004-00360	事業名	応急仮設住宅運営管理補助事業〔復興基金〕																																								
目的及び事業内容	宮城県応急仮設住宅共同施設維持管理等補助金交付要綱に基づき、石巻市応急仮設住宅管理推進協議会を設置し、応急仮設住宅の適正な維持管理を図るもの。 協議会の所掌 1 共同利用施設の維持管理 2 入居者の維持管理支援 3 防火安全対策 4 集会所等の維持管理等 など																																										
取組実績	1 経常的経費 (1) 共同利用施設の維持管理 ①外灯、合併処理浄化槽、受水槽、共用盤（テレビアンテナ、屋根裏換気扇）の電気代 ②仮設団地内通路補修等 ③合併処理浄化槽等修繕（汚水ポンプ含む）、テレビアンテナの修繕、排水不良修繕 (2) 入居者の維持管理支援 ①共同アンテナ用配線電柱共架料 ②簡易給水施設等（受水槽）検査 (3) 防火安全対策費及び空き住戸の防犯設置費 ①住宅等鍵交換、外灯設置 (4) その他 ①凍結修繕、個別住戸修繕（カビ修繕含む）、支障木伐採、害虫駆除、駐車場区画線修繕 2 義務的経費 (1) 合併処理浄化槽維持管理経費（法定点検、定期点検、清掃等） 3 団地集約化経費 (1) 応急仮設住宅間移転費（大森団地） ○平成28年3月末応急仮設住宅管理状況 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>本 庁</th> <th>河北総合支所</th> <th>雄勝総合支所</th> <th>河南総合支所</th> <th>桃生総合支所</th> <th>北上総合支所</th> <th>社鹿総合支所</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設住宅</td> <td>4,174戸</td> <td>847戸</td> <td>130戸</td> <td>961戸</td> <td>331戸</td> <td>234戸</td> <td>445戸</td> <td>7,122戸</td> </tr> <tr> <td>仮設グループホーム</td> <td>91戸</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9戸</td> <td>7戸</td> <td>107戸</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,265戸</td> <td>847戸</td> <td>130戸</td> <td>961戸</td> <td>331戸</td> <td>243戸</td> <td>452戸</td> <td>7,229戸</td> </tr> </tbody> </table>								本 庁	河北総合支所	雄勝総合支所	河南総合支所	桃生総合支所	北上総合支所	社鹿総合支所	合計	仮設住宅	4,174戸	847戸	130戸	961戸	331戸	234戸	445戸	7,122戸	仮設グループホーム	91戸					9戸	7戸	107戸	計	4,265戸	847戸	130戸	961戸	331戸	243戸	452戸	7,229戸
	本 庁	河北総合支所	雄勝総合支所	河南総合支所	桃生総合支所	北上総合支所	社鹿総合支所	合計																																			
仮設住宅	4,174戸	847戸	130戸	961戸	331戸	234戸	445戸	7,122戸																																			
仮設グループホーム	91戸					9戸	7戸	107戸																																			
計	4,265戸	847戸	130戸	961戸	331戸	243戸	452戸	7,229戸																																			
成 果	県補助金を活用し、団地内通路の舗装補修や個別住戸の修繕を含め、応急仮設住宅の共用施設の適正な維持管理が図られた。																																										
成果に係る評価	応急仮設住宅については、7年目の延長が承認され平成30年度まで使用するため、引き続き適正な維持管理を行うことが必要不可欠で、事業については継続する必要がある。 供与期間の延長に伴う修繕等については、県で調査を行い修繕することから、軽微な修繕や環境整備等については、県補助金を活用し引き続き市が実施する。電気代や合併処理浄化槽維持管理経費などの義務的経費以外の維持管理については、県と協議しながら進めていく必要がある。																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																					
	161,410,000	158,652,764			143,406,559	15,246,205																																					

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																													
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																													
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援																																													
実施計画掲載ページ	P153		中 事 業	災害救助費																																																
事業コード	002-101-004-00360		事 業 名	応急仮設住宅運営管理補助事業（仮設住宅コールセンター業務）																																																
目的及び事業内容	災害救助法に基づき供与された応急仮設住宅及び共用施設について、迅速かつ適切な維持管理を図るため、コールセンターを設置することにより、入居者の利便性の向上を図る。																																																			
取組実績	<p>1 仮設住宅コールセンターの設置状況等</p> <p>(1) 運用開始日時：平成24年5月1日(火) 午前8時30分</p> <p>(2) 電話受付時間：午前8時30分から午後8時まで（土日祝日を含む。4回線）</p> <p>(3) 現場対応時間：午前9時から午後6時まで</p> <p>(4) 現場対応体制：3チーム（1チーム2人1組）</p> <p>(5) 委託先：同和興業株式会社（同社内にコールセンター設置）</p> <p>(6) 対応内容等：仮設住宅等の不具合対応（小破修繕）、退去立会、受水槽・浄化槽の管理、害虫駆除等</p> <p>2 応急仮設住宅入居状況等（平成28年3月末現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本 庁</th> <th>河北総合支 所</th> <th>雄勝総合支 所</th> <th>河南総合支 所</th> <th>桃生総合支 所</th> <th>北上総合支 所</th> <th>牡鹿総合支 所</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理戸数</td> <td>4,174戸</td> <td>847戸</td> <td>130戸</td> <td>961戸</td> <td>331戸</td> <td>234戸</td> <td>445戸</td> <td>7,122戸</td> </tr> <tr> <td>入居戸数</td> <td>2,219戸</td> <td>535戸</td> <td>74戸</td> <td>501戸</td> <td>126戸</td> <td>161戸</td> <td>335戸</td> <td>3,951戸</td> </tr> <tr> <td>入居率</td> <td>53.16%</td> <td>63.16%</td> <td>56.92%</td> <td>52.13%</td> <td>38.07%</td> <td>68.80%</td> <td>75.28%</td> <td>55.48%</td> </tr> <tr> <td>集会所等（プレハブ）</td> <td>71所</td> <td>7所</td> <td>3所</td> <td>17所</td> <td>4所</td> <td>1所</td> <td>13所</td> <td>116所</td> </tr> </tbody> </table> <p>※グループホーム関係 管理戸数 107戸 入居 32戸</p>								本 庁	河北総合支 所	雄勝総合支 所	河南総合支 所	桃生総合支 所	北上総合支 所	牡鹿総合支 所	合 計	管理戸数	4,174戸	847戸	130戸	961戸	331戸	234戸	445戸	7,122戸	入居戸数	2,219戸	535戸	74戸	501戸	126戸	161戸	335戸	3,951戸	入居率	53.16%	63.16%	56.92%	52.13%	38.07%	68.80%	75.28%	55.48%	集会所等（プレハブ）	71所	7所	3所	17所	4所	1所	13所	116所
		本 庁	河北総合支 所	雄勝総合支 所	河南総合支 所	桃生総合支 所	北上総合支 所	牡鹿総合支 所	合 計																																											
管理戸数	4,174戸	847戸	130戸	961戸	331戸	234戸	445戸	7,122戸																																												
入居戸数	2,219戸	535戸	74戸	501戸	126戸	161戸	335戸	3,951戸																																												
入居率	53.16%	63.16%	56.92%	52.13%	38.07%	68.80%	75.28%	55.48%																																												
集会所等（プレハブ）	71所	7所	3所	17所	4所	1所	13所	116所																																												
成 果	<p>コールセンターを設置することにより、仮設住宅、共同施設の不具合について、迅速な現場対応、適正な維持管理が図られた。</p> <p>【主な依頼対応案件】 （平成27年4月～平成28年3月）</p> <table border="1"> <tbody> <tr><td>風除室等の雨漏り、建付、鍵の不具合、網戸</td><td>252 件</td></tr> <tr><td>カビの除去等</td><td>7 件</td></tr> <tr><td>スロープ・ステップ等建物関連</td><td>815 件</td></tr> <tr><td>照明器具・換気扇・アンテナ等の不具合</td><td>233 件</td></tr> <tr><td>給湯器、電化製品の不具合</td><td>464 件</td></tr> <tr><td>浄化槽、受水槽関係</td><td>55 件</td></tr> <tr><td>敷地内の不具合（砂利、除草、外灯等）</td><td>337 件</td></tr> <tr><td>防虫、防鼠</td><td>316 件</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,013 件</td></tr> <tr><td>総対応件数</td><td>3,492 件</td></tr> </tbody> </table>							風除室等の雨漏り、建付、鍵の不具合、網戸	252 件	カビの除去等	7 件	スロープ・ステップ等建物関連	815 件	照明器具・換気扇・アンテナ等の不具合	233 件	給湯器、電化製品の不具合	464 件	浄化槽、受水槽関係	55 件	敷地内の不具合（砂利、除草、外灯等）	337 件	防虫、防鼠	316 件	その他	1,013 件	総対応件数	3,492 件																									
風除室等の雨漏り、建付、鍵の不具合、網戸	252 件																																																			
カビの除去等	7 件																																																			
スロープ・ステップ等建物関連	815 件																																																			
照明器具・換気扇・アンテナ等の不具合	233 件																																																			
給湯器、電化製品の不具合	464 件																																																			
浄化槽、受水槽関係	55 件																																																			
敷地内の不具合（砂利、除草、外灯等）	337 件																																																			
防虫、防鼠	316 件																																																			
その他	1,013 件																																																			
総対応件数	3,492 件																																																			
成果に係る評価	<p>平成27年度の仮設住宅及び共同施設の不具合については、給湯器等の不具合や風除室の修繕をはじめ、合計3,492件の修繕依頼に対応しており、一定の事業効果が認められる。</p> <p>応急仮設住宅は7年目の延長が承認され、平成30年度まで使用するため、入居者の生活環境維持管理上、事業を継続する必要がある。</p>																																																			
（単位：円）																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	96,552,000	96,552,000	96,552,000																																																	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	()												
	5 項	災害救助費		第 節		()												
	2 目	東日本大震災関係費		()		()												
実施計画掲載ページ			中 事 業	被災者生活支援事業費														
事業コード			事 業 名	応急仮設住宅被災者自立生活支援事業〔復興交付金〕														
目的及び事業内容	<p>自立する方法、時期等について判断できかねている仮設住宅等入居者に対し、保健、医療、福祉の資格を有する自立生活支援専門員と自立生活支援員が情報提供、相談、手続き等、自立に向けた支援を行い恒久住宅への円滑な移転を支援する。</p>																	
取組実績	<p>平成27年度より、仮設住宅入居者のうち自立する方法、時期等について判断できかねている高齢者、障害者等の世帯に対し、自立再建に向けた相談、手続き等の支援を実施した。</p> <p>自立生活支援専門員及び自立生活支援員の活動状況（件数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援対象と思われる世帯への訪問</td> <td>1,165 件</td> </tr> <tr> <td>個別相談等支援</td> <td>583 件</td> </tr> <tr> <td>関係機関との連絡調整（会議）</td> <td>236 件</td> </tr> </tbody> </table>						項 目	H27	支援対象と思われる世帯への訪問	1,165 件	個別相談等支援	583 件	関係機関との連絡調整（会議）	236 件				
	項 目	H27																
支援対象と思われる世帯への訪問	1,165 件																	
個別相談等支援	583 件																	
関係機関との連絡調整（会議）	236 件																	
成 果	<p>事業を開始した今年度は、支援対象と思われる者（自立困難世帯）への戸別訪問による実態調査や、その他再建方法未決定世帯へのアンケートにより、仮設住宅入居者の再建のための状況把握を図るとともに、当該世帯に必要な支援を実施することで自立再建が促された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>対象世帯</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自立困難</td> <td>59 世帯</td> </tr> <tr> <td>自立未定</td> <td>30 世帯</td> </tr> <tr> <td>調査中等</td> <td>57 世帯</td> </tr> <tr> <td>今後調査対象</td> <td>170 世帯</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>316 世帯</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	対象世帯	自立困難	59 世帯	自立未定	30 世帯	調査中等	57 世帯	今後調査対象	170 世帯	計	316 世帯
区 分	対象世帯																	
自立困難	59 世帯																	
自立未定	30 世帯																	
調査中等	57 世帯																	
今後調査対象	170 世帯																	
計	316 世帯																	
成果に係る評価	<p>支援が必要な世帯と思われる世帯への訪問等による状況把握が図られ、個別ケースごとに自立再建や今後の生活に必要な手続支援が必要となっており、自立再建促進プログラムによる集約・解消へ向けて本事業を継続する必要がある。</p>																	
（単位：円）																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
	49,000,000	44,998,527			30,355,000	14,643,527												

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																	
	5 項	災害救助費		第 節		(2)	住まいの再建																																																	
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	恒久住宅の復旧・復興																																																	
実施計画掲載ページ	P158		中 事 業	被災者住宅再建補助事業費																																																				
事業コード	002-201-004-00683	事業名	被災者住宅再建支援事業〔復興交付金・復興基金〕																																																					
目的及び事業内容	東日本大震災により被災した住宅の早期復興に資するため、被災住宅の再建を行う被災者に対し、住宅再建資金の一部を補助することにより、被災者の負担軽減を図り、本市への定住促進を促す。また、災害危険区域の指定日（平成24年12月1日）前に移転した被災者に対し、国の制度である「がけ地近接等危険住宅移転事業」と同等の支援を行なうことにより、被災者支援の格差の解消を図る。																																																							
取組実績	<p>1 東日本大震災被災者住宅再建事業補助金</p> <p>(1) 建設・購入</p> <p>ア 利子補給補助 上限額 444万円</p> <p>イ 取得費用補助 上限額 250万円</p> <p>ウ かさ上げ工事等 上限額 100万円（工事費用の1/1）</p> <p>(2) 補修</p> <p>ア 利子補給補助 上限額 250万円</p> <p>イ 補修費用補助 上限額 100万円（生活再建支援金の加算支援金を控除した金額の1/1）</p> <p>2 東日本大震災被災者危険住宅移転事業補助金</p> <p>(1) 住宅・土地取得等 上限額 786万円</p> <p>3 補助金交付件数及び交付金額</p> <p>(1) 被災者住宅再建事業補助金 交付件数 5,431件（遡及分含む） 交付金額 6,546,320,000円（遡及分含む）</p> <p>(2) 被災者危険住宅移転事業補助金 交付件数 5件 交付金額 29,570,000円</p>																																																							
成 果	被災者住宅再建資金利子補給事業 補助金交付件数及び金額																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>建設・購入</td> <td>373 件</td> <td>210,379,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補修</td> <td>62 件</td> <td>17,325,000 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>被災者住宅再建補助事業 補助金交付件数及び金額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>住宅再建事業</td> <td>5,848 件</td> <td>7,794,672,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>危険住宅移転事業</td> <td>200 件</td> <td>894,415,000 円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>住宅再建事業</td> <td>1,650 件</td> <td>3,118,689,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>危険住宅移転事業</td> <td>25 件</td> <td>100,384,000 円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>住宅再建事業</td> <td>1,284 件</td> <td>3,116,641,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>危険住宅移転事業</td> <td>5 件</td> <td>29,570,000 円</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	実績件数	金額	H24				建設・購入	373 件	210,379,000 円		補修	62 件	17,325,000 円	区 分	実績件数	金額	H25				住宅再建事業	5,848 件	7,794,672,000 円		危険住宅移転事業	200 件	894,415,000 円	H26				住宅再建事業	1,650 件	3,118,689,000 円		危険住宅移転事業	25 件	100,384,000 円	H27				住宅再建事業	1,284 件	3,116,641,000 円		危険住宅移転事業	5 件
区 分	実績件数	金額																																																						
H24																																																								
	建設・購入	373 件	210,379,000 円																																																					
	補修	62 件	17,325,000 円																																																					
区 分	実績件数	金額																																																						
H25																																																								
	住宅再建事業	5,848 件	7,794,672,000 円																																																					
	危険住宅移転事業	200 件	894,415,000 円																																																					
H26																																																								
	住宅再建事業	1,650 件	3,118,689,000 円																																																					
	危険住宅移転事業	25 件	100,384,000 円																																																					
H27																																																								
	住宅再建事業	1,284 件	3,116,641,000 円																																																					
	危険住宅移転事業	5 件	29,570,000 円																																																					
成果に係る評価	被災者の住宅再建及び国の制度との格差解消に寄与してきたが、沿岸部から内陸部への移転に伴う地価高騰及び建築資材の高騰等の要因もあり、見込みを下回っている。しかしながら、前年度まで交付した対象者に対し補助額の拡充を図り遡及して交付したことにより、交付金額はおよそ2倍となった。今後も一定程度の住宅建設や購入が見込まれるため、本事業を継続的に実施するとともに、補助金の交付状況等を分析し、制度実施前の未申請者に対し広く周知し、市内での更なる定住支援策として継続する。																																																							
(単位：円)																																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																					
	6,642,131,000	6,642,130,800	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	6,627,738,000	14,392,800																																																

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す								
	5 項	災害救助費		第 節		(2)	住まいの再建								
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	恒久住宅の復旧・復興								
実施計画掲載ページ	P158		中 事 業	復興公営住宅等移転支援事業費											
事業コード	002-201-004-00927	事業名	復興公営住宅等移転支援事業〔復興基金〕												
目的及び事業内容	東日本大震災により自ら居住していた住宅に被害を受けた者が応急仮設住宅等（みなし仮設住宅を含む）の応急一時的な住まいから復興公営住宅、民間賃貸住宅等の恒久的な住まいへの移転（市内での転居又は市外からの転入に限る。）を促し、応急仮設住宅の早期解消と被災者の再建を推進することを目的とし、応急仮設住宅等（みなし仮設住宅を含む）から市内の復興公営住宅、民間賃貸住宅等へ移転（引越）し、応急仮設住宅等の退去（明渡し）の手続きが完了した場合に補助金（上限額10万円）を交付する。														
取組実績	<p>平成26年7月より、応急仮設住宅の早期解消と被災者の再建を推進することを目的として「復興公営住宅等移転補助金」の事業を実施している。</p> <p>石巻市復興公営住宅等移転補助事業 復興公営住宅等へ移転し、応急仮設住宅等へ移転した世帯に対し、10万円を上限として支給した。</p> <p style="text-align: center;">支給件数 884 件 支給額 85,163,000 円</p>														
成 果	平成27年度は、実績件数が見込件数を大きく下回ったものの、応急仮設住宅からの退去費用の負担軽減が図られ、復興公営住宅への円滑な移転を進めることができた。														
成 果	補助金交付件数														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>130 件</td> <td>13,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>884 件</td> <td>85,163,000 円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	実績件数	金額	H26	130 件	13,000,000 円	H27	884 件
年度	実績件数	金額													
H26	130 件	13,000,000 円													
H27	884 件	85,163,000 円													
成果に係る評価	平成26年度は復興公営住宅の供給戸数が少なかったこと及び入居開始時期が年度末に集中したこともあり、見込み件数を大幅に下回ったが、平成27年度については、実績件数は大幅に増加した。平成28年度は、復興公営住宅の供給戸数が大幅に増加する見込みであることから、他の補助金との整合性や仮設住宅退去の情報を適切に管理し、未申請者に対する周知を徹底するとともに、応急仮設住宅から復興公営住宅等への円滑な移転を促進するため、今後も本事業を継続する必要がある。														
(単位：円)															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
	85,337,000	85,248,406	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	85,163,000	85,406							